

在宅医療に関する現状調査 報告書

令和5(2023)年12月
北九州市保健福祉局

目次

調査概要	1
調査結果	3
1. 病院	4
2. 診療所	13
3. 歯科診療所	19
4. 薬局	26
5. 訪問看護ステーション	33
6. 居宅介護支援事業所	40
各機関ごとの回答状況比較(対象:共通の質問事項)	47

【参考】

調査票	59
1. 病院	60
2. 診療所	65
3. 歯科診療所	69
4. 薬局	73
5. 訪問看護ステーション	77
6. 居宅介護支援事業所	81

調査概要

1. 調査の目的

高齢化の進展等により増大・変化する医療・介護需要への対応や、住み慣れた地域で最期まで暮らしたいという市民の希望への対応、看取りの場の確保といった観点から、今後、需要が高まることが見込まれる在宅医療について、現在の北九州市内の医療機関・介護事業所における在宅医療に対する認識や他機関・他職種間との連携状況等を把握し、在宅医療を推進する上での課題を抽出・分析するうえでの基礎資料を得ることを目的にアンケート調査を実施した。

2. 調査対象

令和5(2023)年9月1日時点で開設・開所している北九州市内の病院(精神科・産科・小児科・美容外科等を除く)、診療所(精神科・産科・小児科・美容外科、企業保健室等を除く)、歯科診療所、薬局、訪問看護ステーション及び居宅介護支援事業所(小規模多機能型居宅介護を含む)。

3. 調査方法

- (1) 調査依頼時 郵送
- (2) 調査回収時 郵送及びインターネット

4. 調査実施期間

令和5(2023)年10月13日(金)～令和5(2023)年10月31日(火)

5. 回収状況

種別	対象数 (施設数)	回収数(件)			回収率
		郵送	インターネット	計	
病院	70	28	14	42	60.0%
診療所	719	320	113	433	60.2%
歯科診療所	631	260	85	345	54.7%
薬局	623	236	174	410	65.8%
訪問看護ステーション	176	61	76	137	77.8%
居宅介護支援事業所	374	146	116	262	70.1%
計	2,593	1,051	578	1,629	62.8%

6. 調査・集計・分析機関

- ・調査主体 北九州市保健福祉局健康医療部地域医療課
- ・集計分析 株式会社アソウ・ヒューマニーセンター

7. 集計・分析上の注意事項

- (1) 表・グラフに付加されている「n」は質問に対する回答者数で示している。
結果数値(%)は、少数点第2位を四捨五入しており、内訳の合計が100%にならないことがある。
- (2) 複数回答の場合、回答者数に対する割合を表示しているため、構成比の合計が100%を超える。
- (3) 図表において、回答選択肢を簡略化して表記している場合がある。

調査結果

【病院】

問1は機関名、住所、担当者(氏名)、連絡先を尋ねているため省略

問2 在宅医療に対するイメージ等について

院内連携については、8割以上の病院が地域医療連携担当部署と病棟の連携がうまくいっていると回答(「そう思う」と「少しそう思う」の計。以下同じ。)

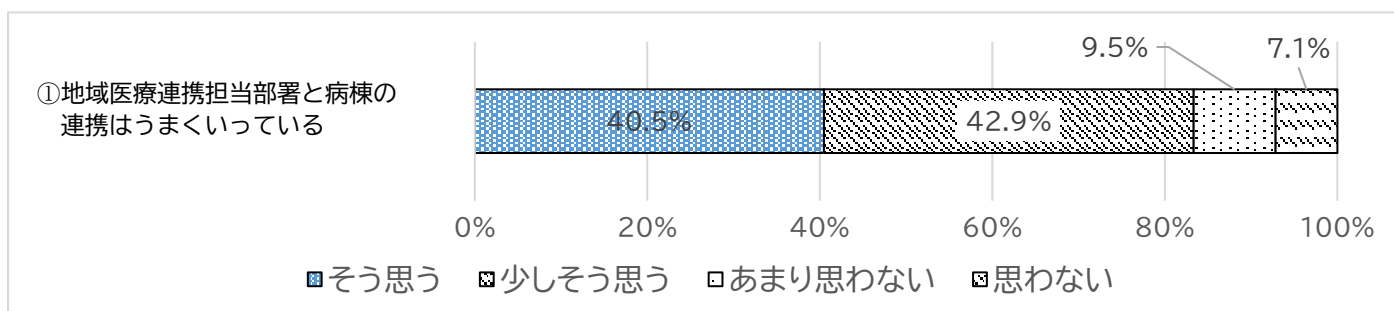
退宅支援については、『医療従事者のアセスメントの質を向上させる必要性』や『病棟医師・看護師における介護保険制度の理解不足を感じる』と認識している割合がいずれも約9割と非常に高くなっている。

在宅療養に関するイメージについては、ほとんどの病院が『家族の介護負担が大きい』(97.6%)と回答し、『医療費などの経済的負担が大きい』(59.5%)や『医療依存度の高い患者や独居高齢者、老老介護の方が在宅で生活するのは無理』(54.7%)についても半数を超えている。

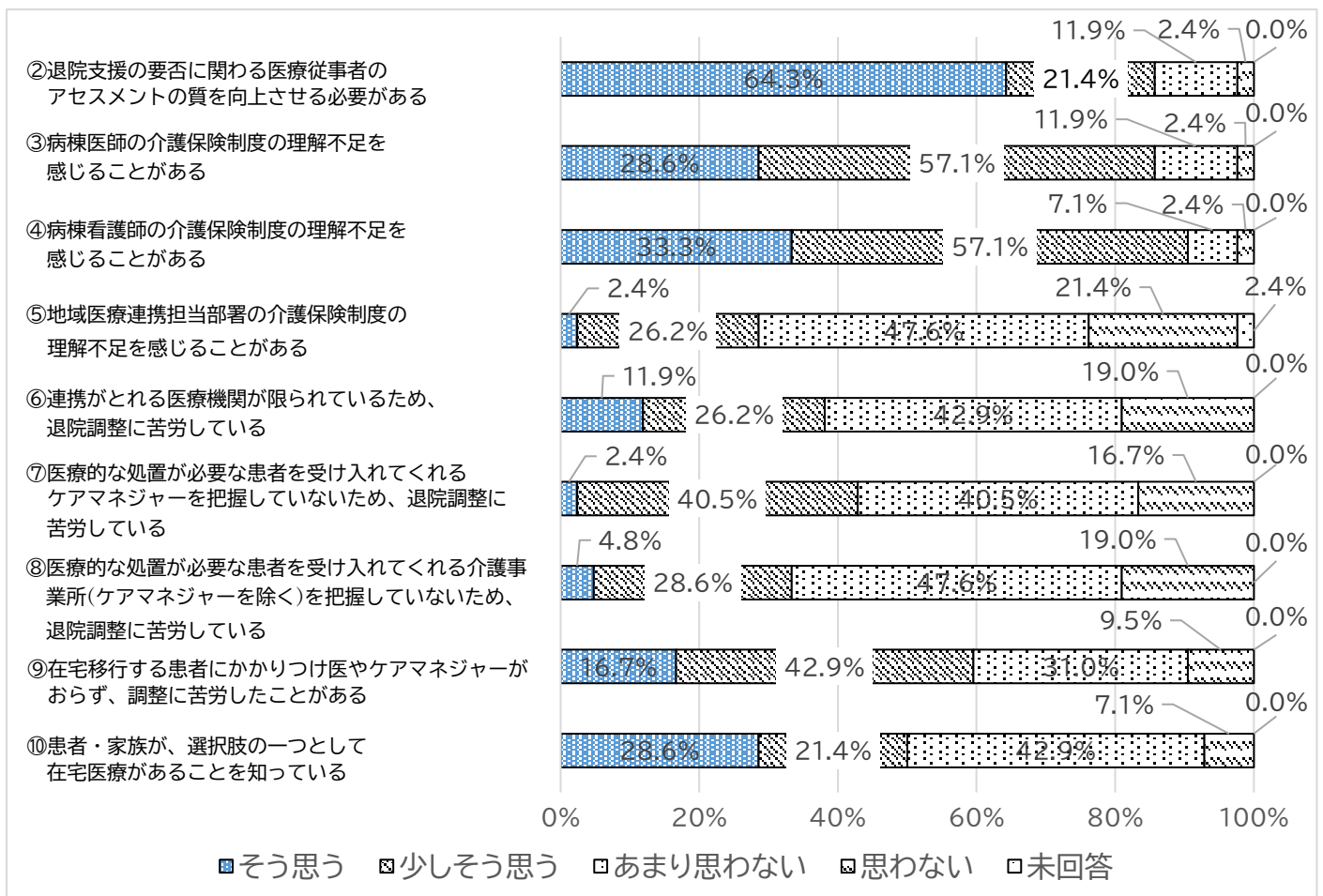
7割を超える病院が『地域での在宅療養に対するニーズが増えている』と認識しているものの、『病棟医師の在宅移行への意識は高まっている』と思う病院は3割弱で、同じく『病棟看護師』は4割程度にとどまっている。

『今後、在宅医療は推進すべき』かどうかについては、「そう思う」が42.9%と最も高く、「少しそう思う」(38.1%)を加えると8割以上の病院が『推進すべき』と認識している。

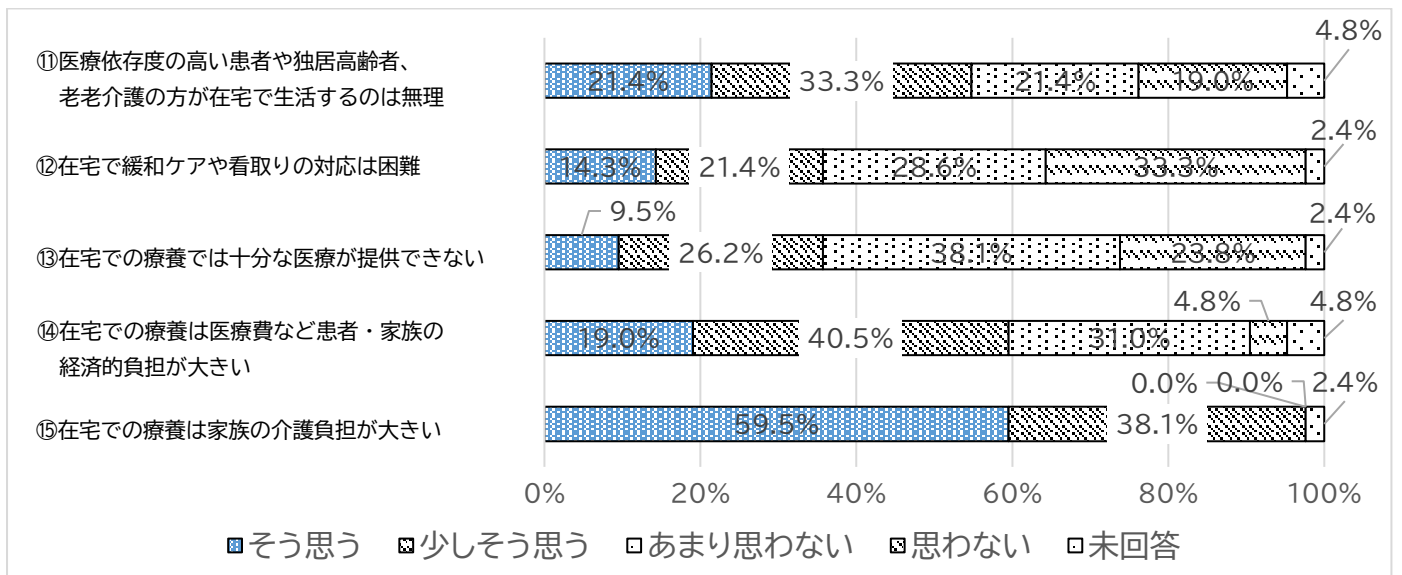
〈院内連携〉(n=42)



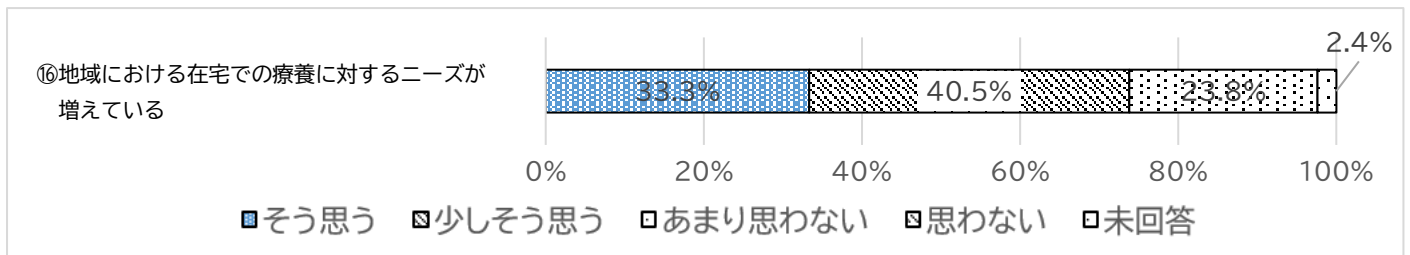
〈退院支援〉 (n=42)



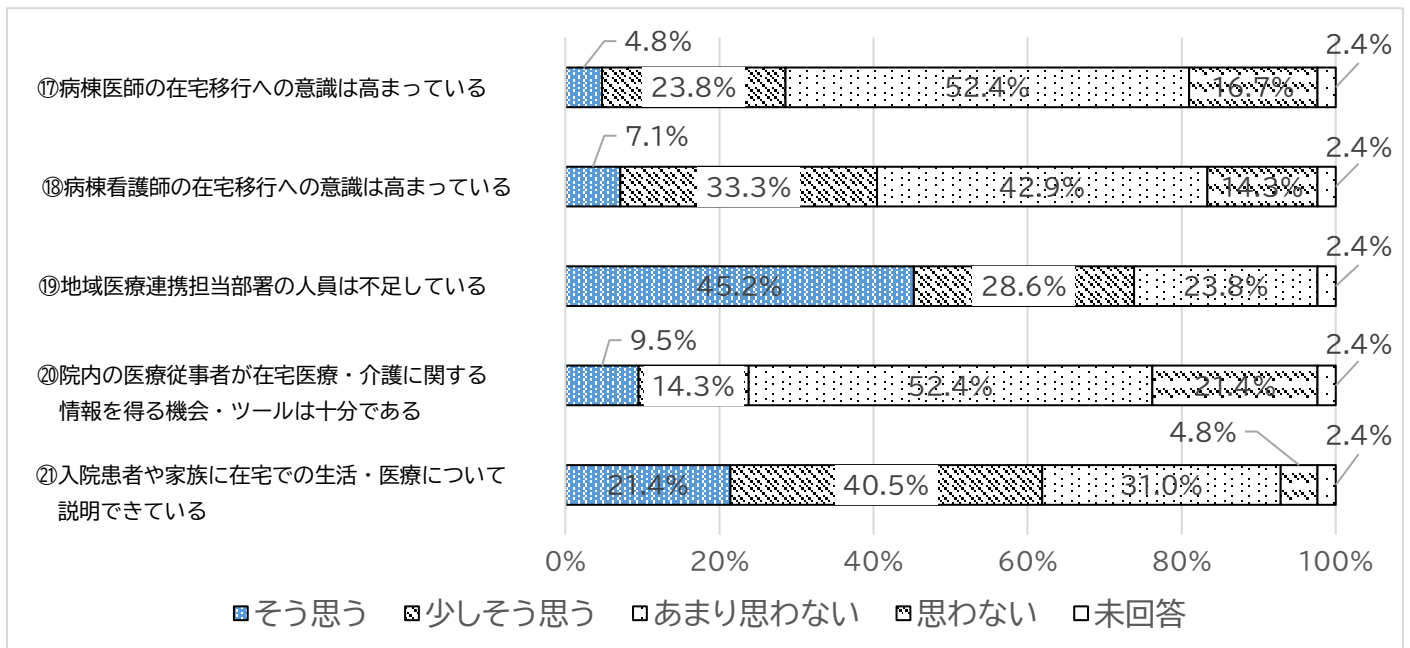
〈イメージ〉 (n=42)



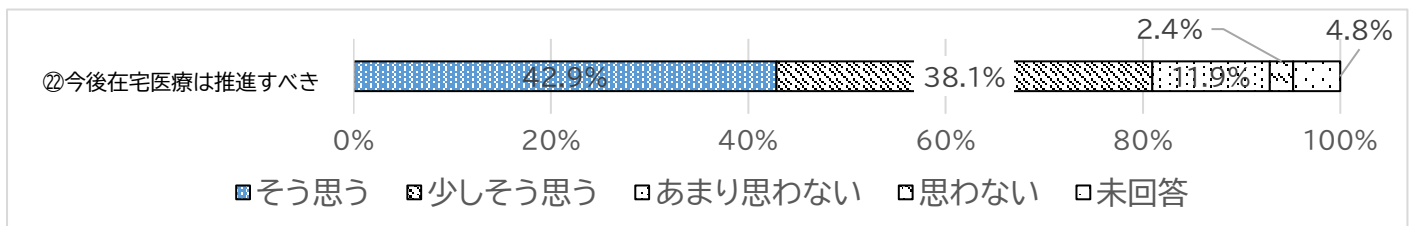
〈認知〉 (n=42)



〈現状〉 (n=42)



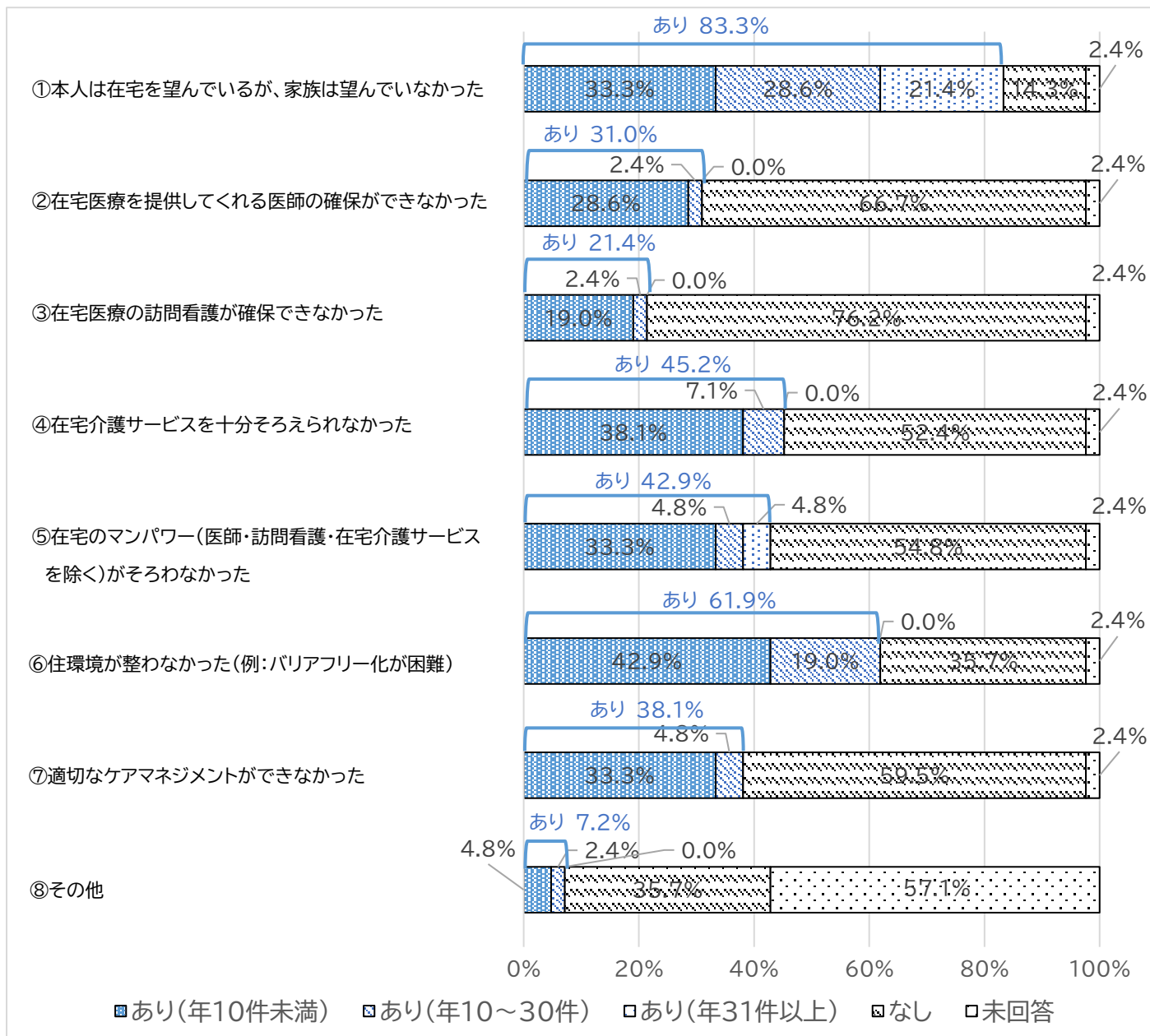
〈今後〉 (n=42)



問3 令和4(2022)年度の1年間に、以下のような要因で在宅移行が困難であったケースの有無と件数について

(n=42)

『令和4年度の1年間に在宅移行が困難であったケース』として、「あり」の回答が最も多かったのは『本人は在宅を望んでいるが、家族は望んでいなかった』の83.3%となっており、半数以上の病院が『年10件以上あった』と回答している。



【問3 “⑧その他”記載内容】

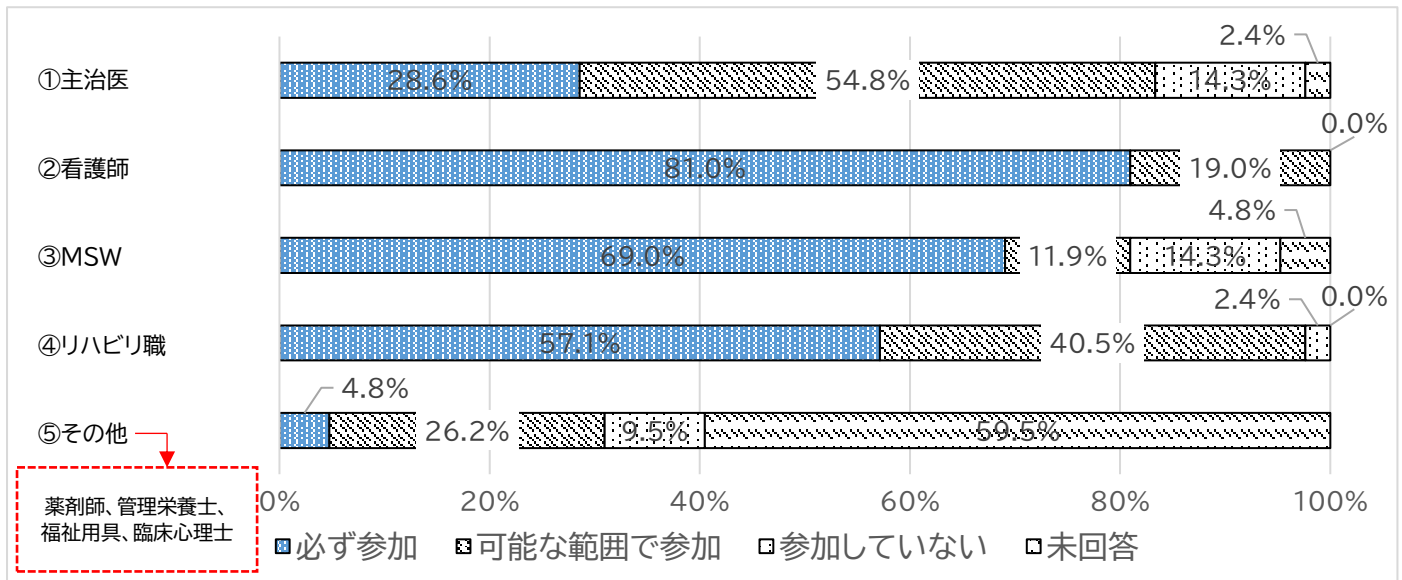
- 生活保護等の経済的事象
- 患者がサービスを受け入れなかった

問4 退院時カンファレンスの各専門職の参加状況について

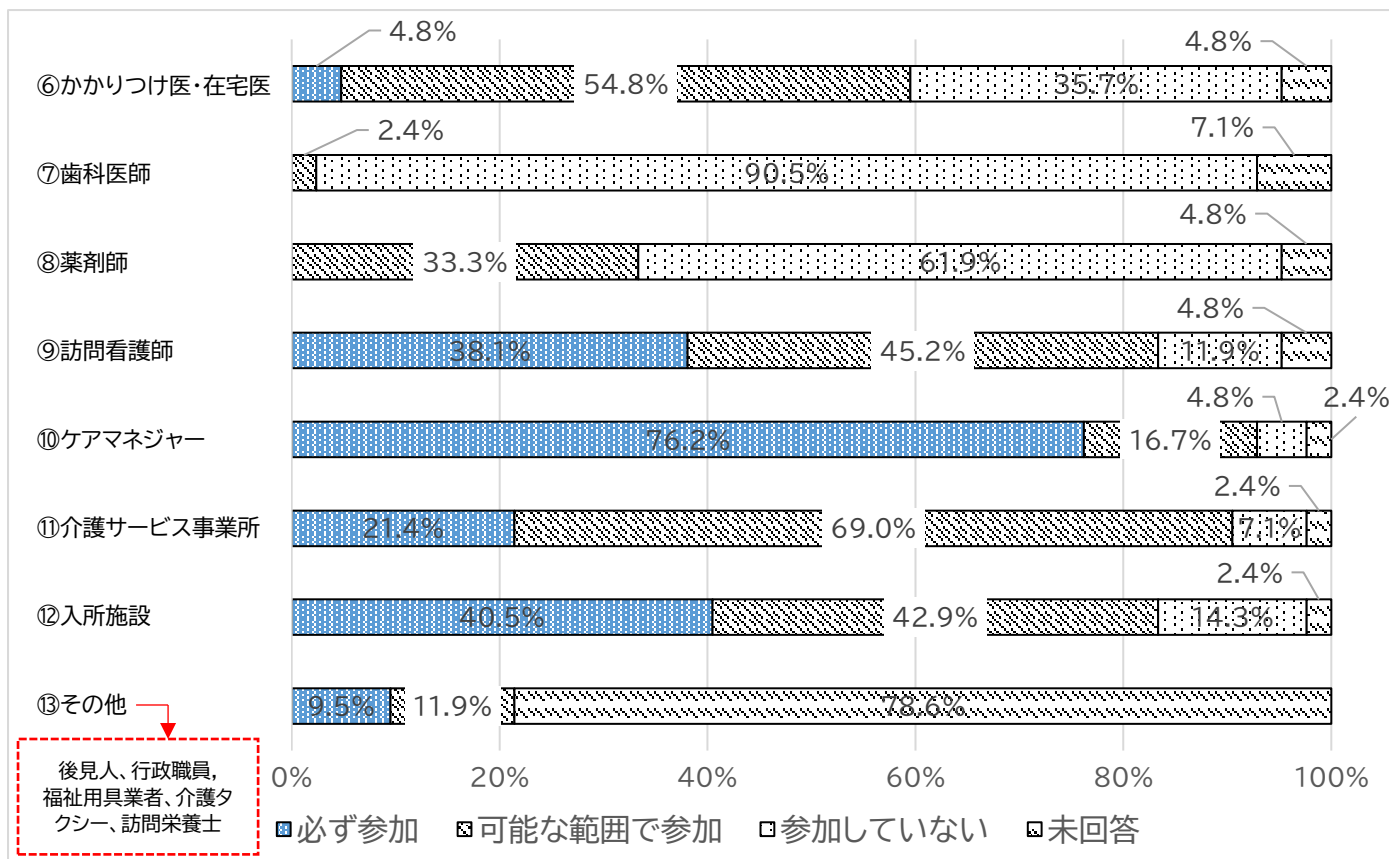
院内で退院カンファレンスに「必ず参加」するのは、多い順に『看護師』が 81.0%、『MSW』が 69.0%、『リハビリ職』が 57.1%となっており、『主治医』は 28.6%にとどまっている。

院外参加者については、『ケアマネジャー』や『介護サービス事業所』、『入所施設』、『訪問看護師』が8割以上「必ず参加」または「可能な範囲で参加」している一方、「参加していない」と回答したのは『かかりつけ医・主治医』が 35.7%、『薬剤師』が 61.9%あり、『歯科医師』においては9割を超えている。

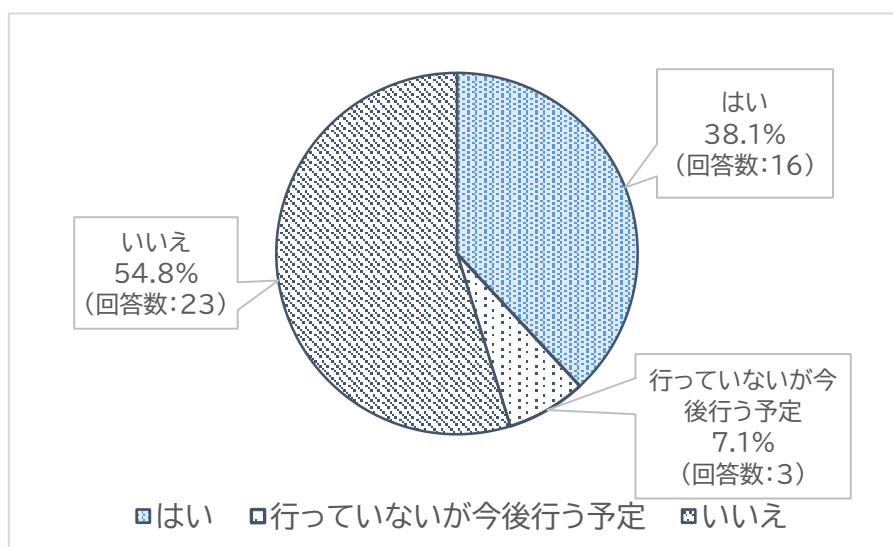
〈院内参加者〉 (n=42)



〈院外参加者〉 (n=42)



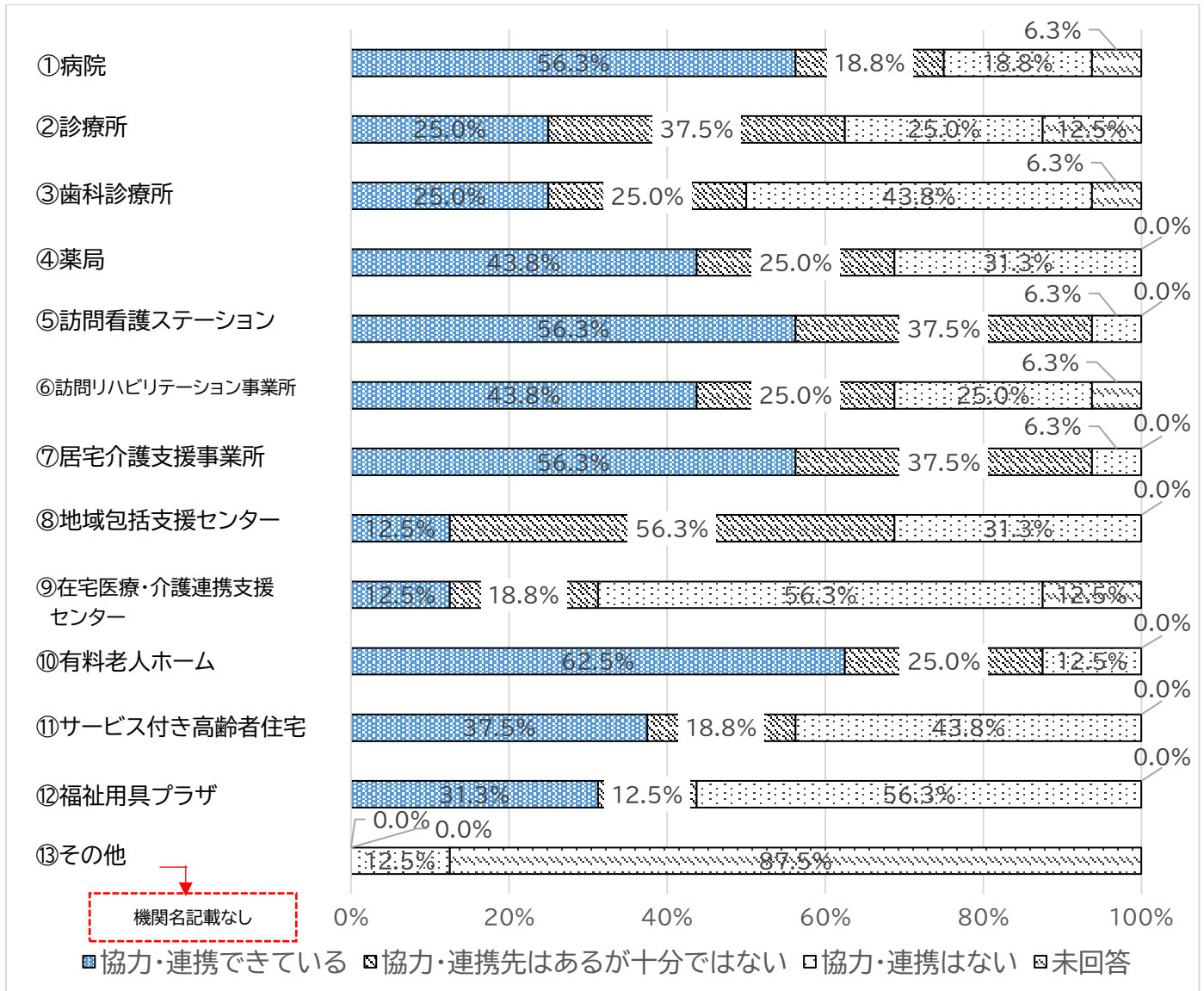
問5 貴院では在宅医療(訪問診療・往診)を行っていますか
(n=42)



問6 在宅医療を実施するにあたり、各事業所・施設との協力・連携状況について

※在宅医療を行っている場合のみ(n=16)

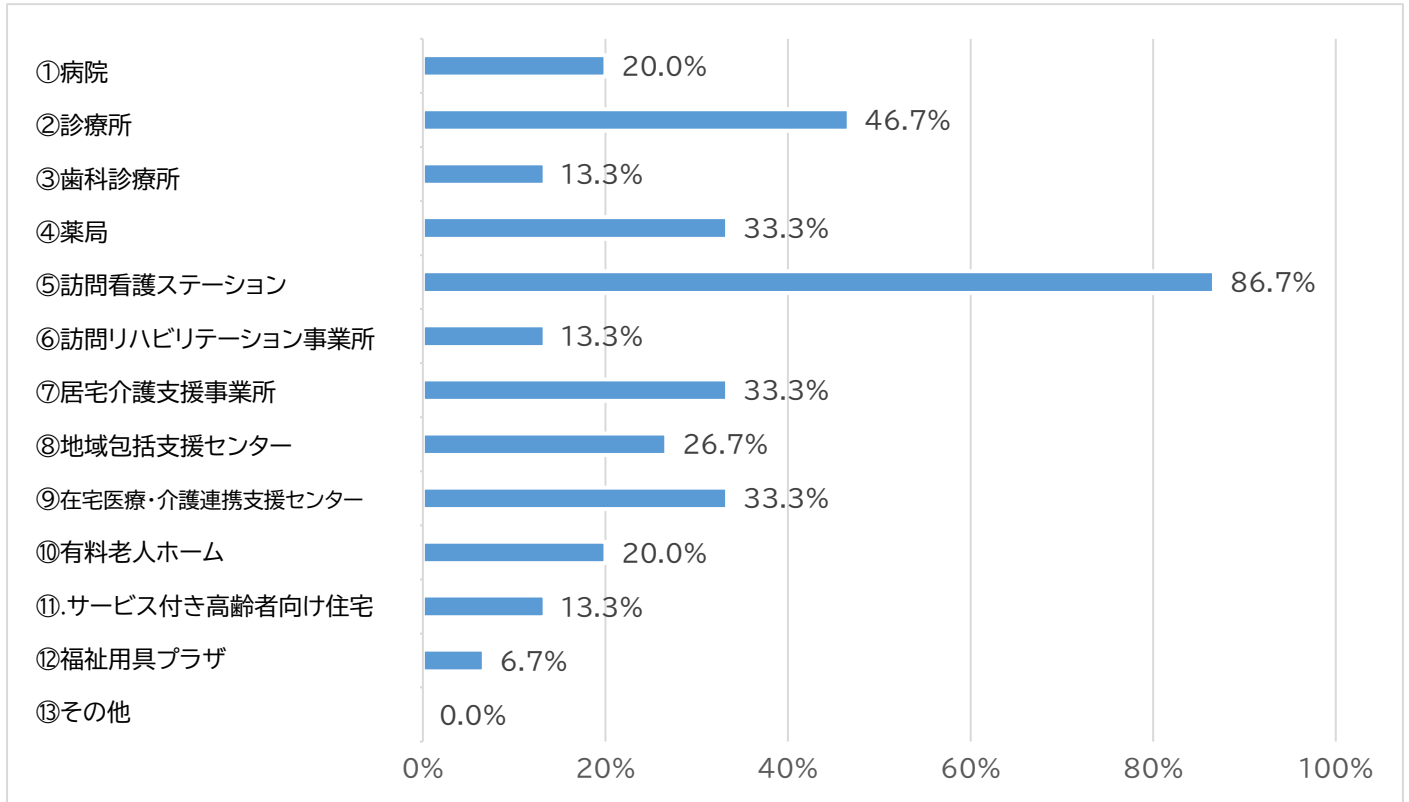
在宅医療を実施している病院が「協力・連携できている」事業所・施設については、『有料老人ホーム』(62.5%)、『病院』(56.3%)、『訪問看護ステーション』(56.3%)、『居宅介護支援事業所』(56.3%)が多く、『在宅医療・介護連携支援センター』(12.5%)や『地域包括支援センター』(12.5%)は少ない。



問7 協力・連携状況を今よりも強化したい事業所・施設について(複数回答可)

※在宅医療を行っている場合のみ(n=15、未回答=1)

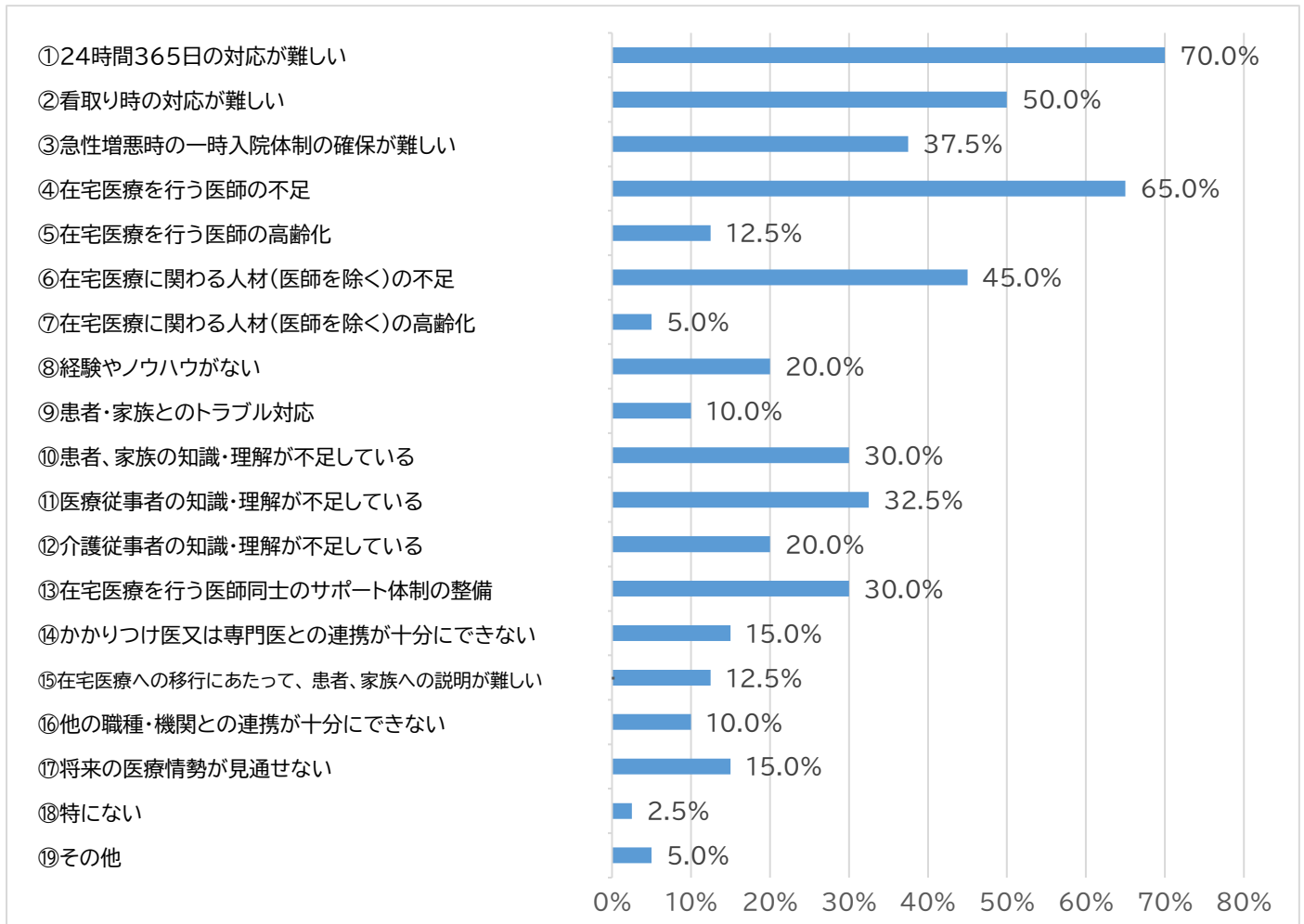
協力・連携を今より強化したい事業所・施設については、『訪問看護ステーション』(86.7%)が最も高く、次いで『診療所』(46.7%)となっており、『薬局』や『居宅介護支援事業所』、『在宅医療・介護連携支援センター』が同率(33.3%)で並んでいる。



問8 在宅医療を実施していく上での課題について(複数回答可)

※全員回答(n=40、未回答=2)

『在宅医療を実施していく上での課題』としては、『24時間365日の対応が難しい』(70.0%)が最も高く、『在宅医療を行う医師の不足』(65.0%)、『看取り時の対応が難しい』(50.0%)が続いている。



【問8 “⑲その他”記載内容】

- 高度急性期医療の基幹病院として、地域医療機関との連携を主とする
- 費用の説明が難しい

【診療所】

問1は機関名、住所、担当者(氏名)、連絡先を尋ねているため省略

問2 在宅医療に対するイメージ等について

『在宅医療に関心がある』と思っている診療所は64.4%(「そう思う」と「少しそう思う」の計。以下同じ。)となっている。

在宅療養に関するイメージについては、『家族の介護負担が大きい』(85.6%)や『医療依存度の高い患者や独居高齢者、老老介護の方が在宅で生活するのは無理』(81.0%)と思う診療所が多く、『患者・家族の経済的負担が大きい』(71.1%)や『十分に医療が提供できない』(66.1%)などの回答割合も比較的高い。

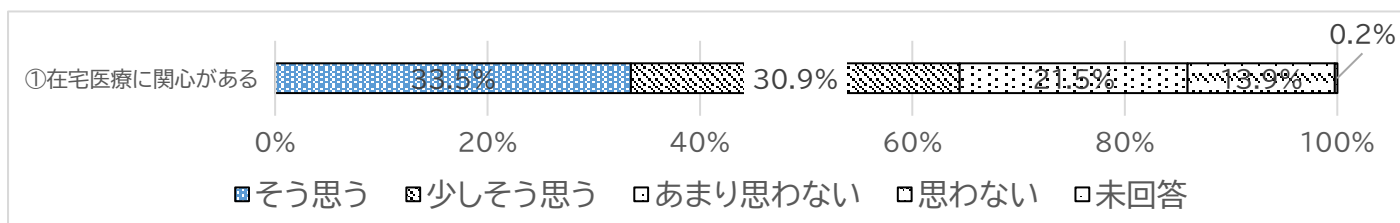
また、ほとんどの診療所では、医療的な処置が必要な患者を受け入れてくれる『介護事業所』(94.5%)や『ケアマネジャー』(93.5%)の把握が必要と認識している。

在宅医療への満足度については、『患者』(75.7%)や『家族』(73.2%)の満足度は高いと思うが、従事する『医師』は満足度が高いとは思っていない回答(「あまり思わない」と「思わない」の計)が半数以上(55.2%)を占めている。

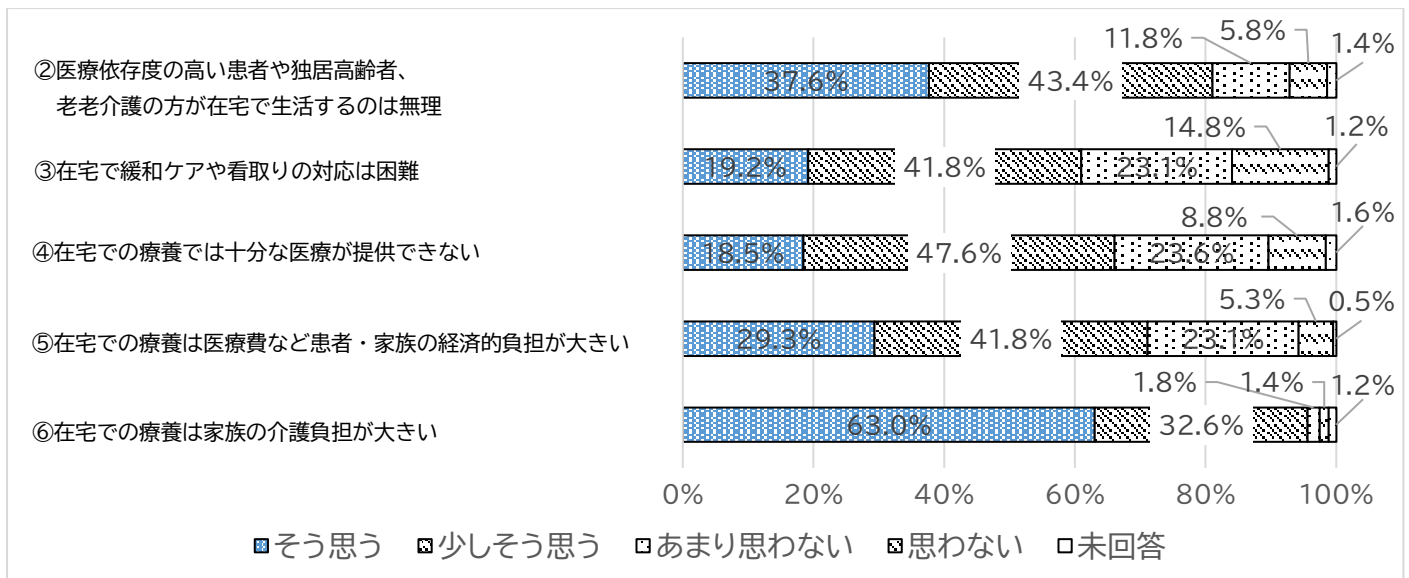
現状については、『在宅医療に取り組む人材が不足している』と思う診療所が89.2%となっており、『入院先病院が患者・家族に在宅での生活・医療について説明できていると感じる』については、「あまり思わない」(42.3%)が最も多い。

『今後、在宅医療は推進すべき』かどうかについては、「そう思う」(33.7%)と「少しそう思う」(48.5%)を加えると8割以上の診療所が『推進すべき』と認識している。

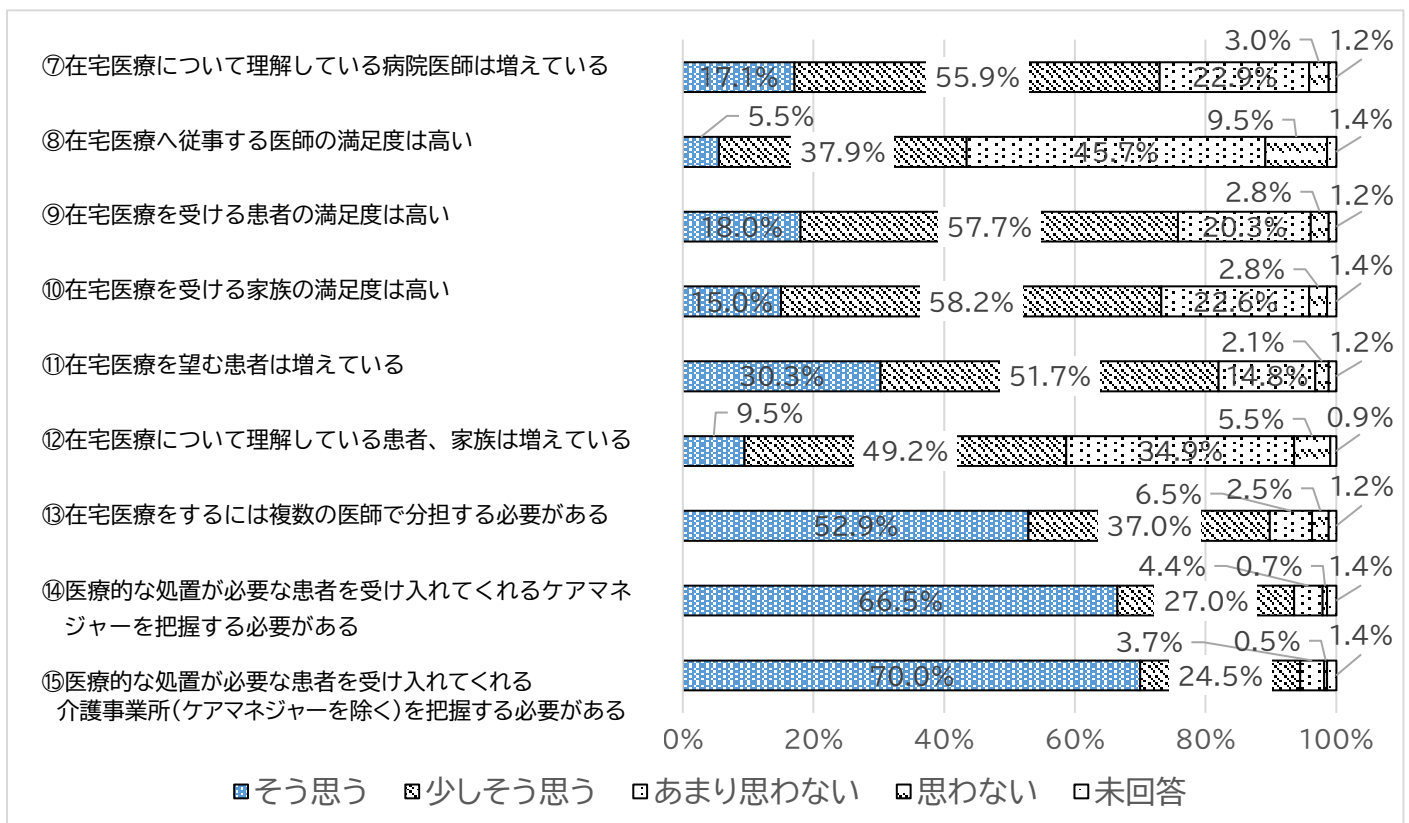
〈関心〉 (n=433)



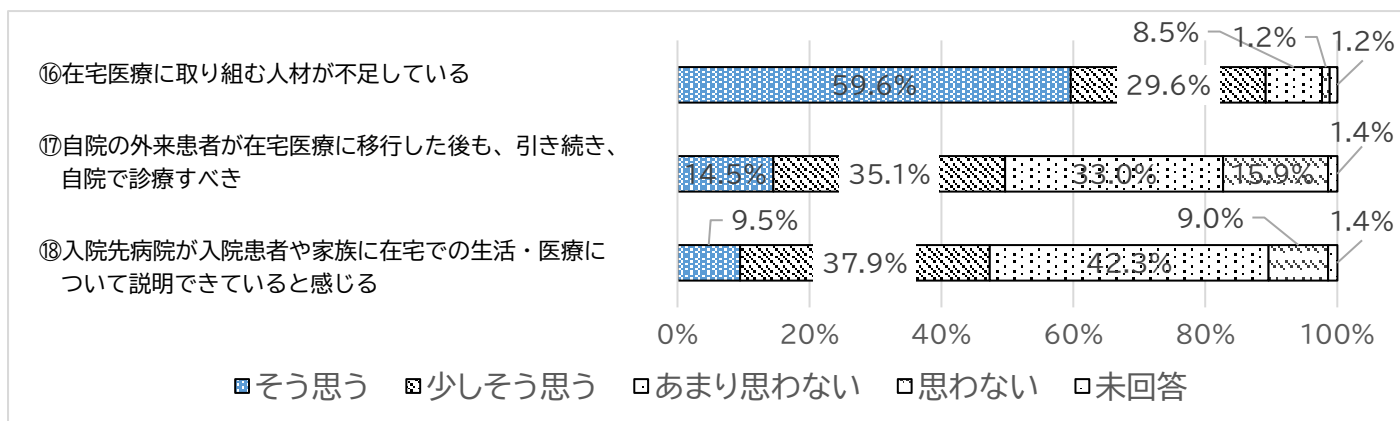
〈イメージ〉 (n=433)



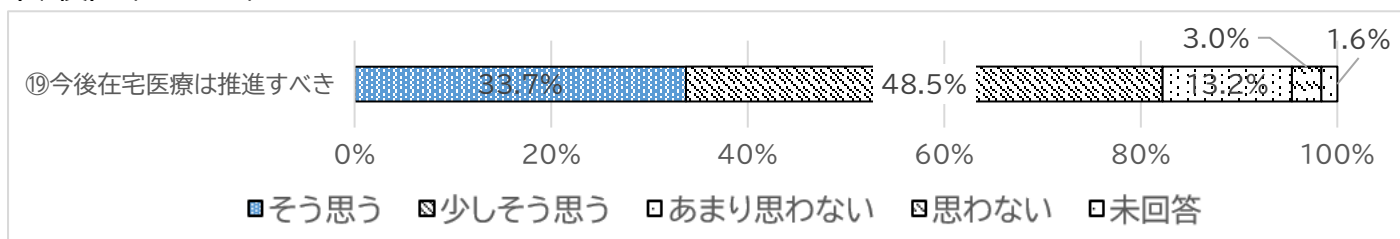
〈認知〉 (n=433)



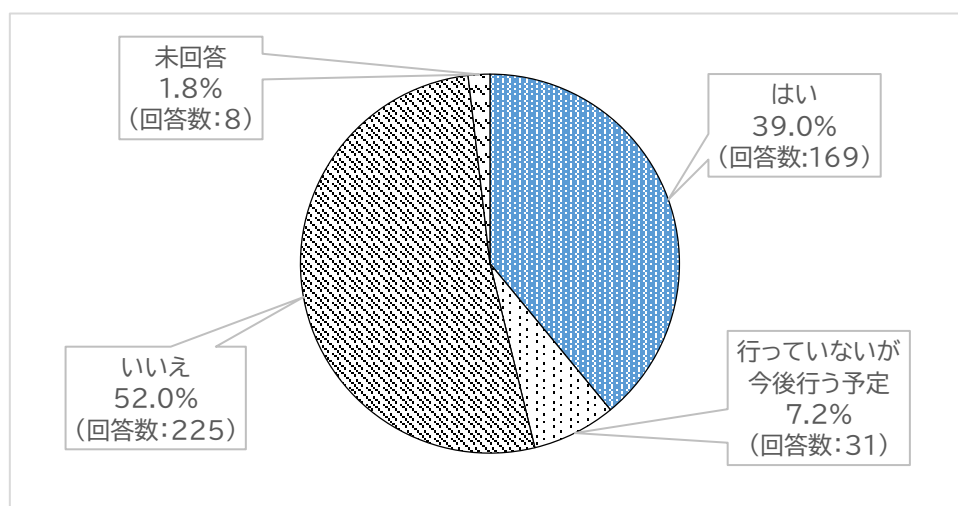
〈現状〉 (n=433)



〈今後〉 (n=433)



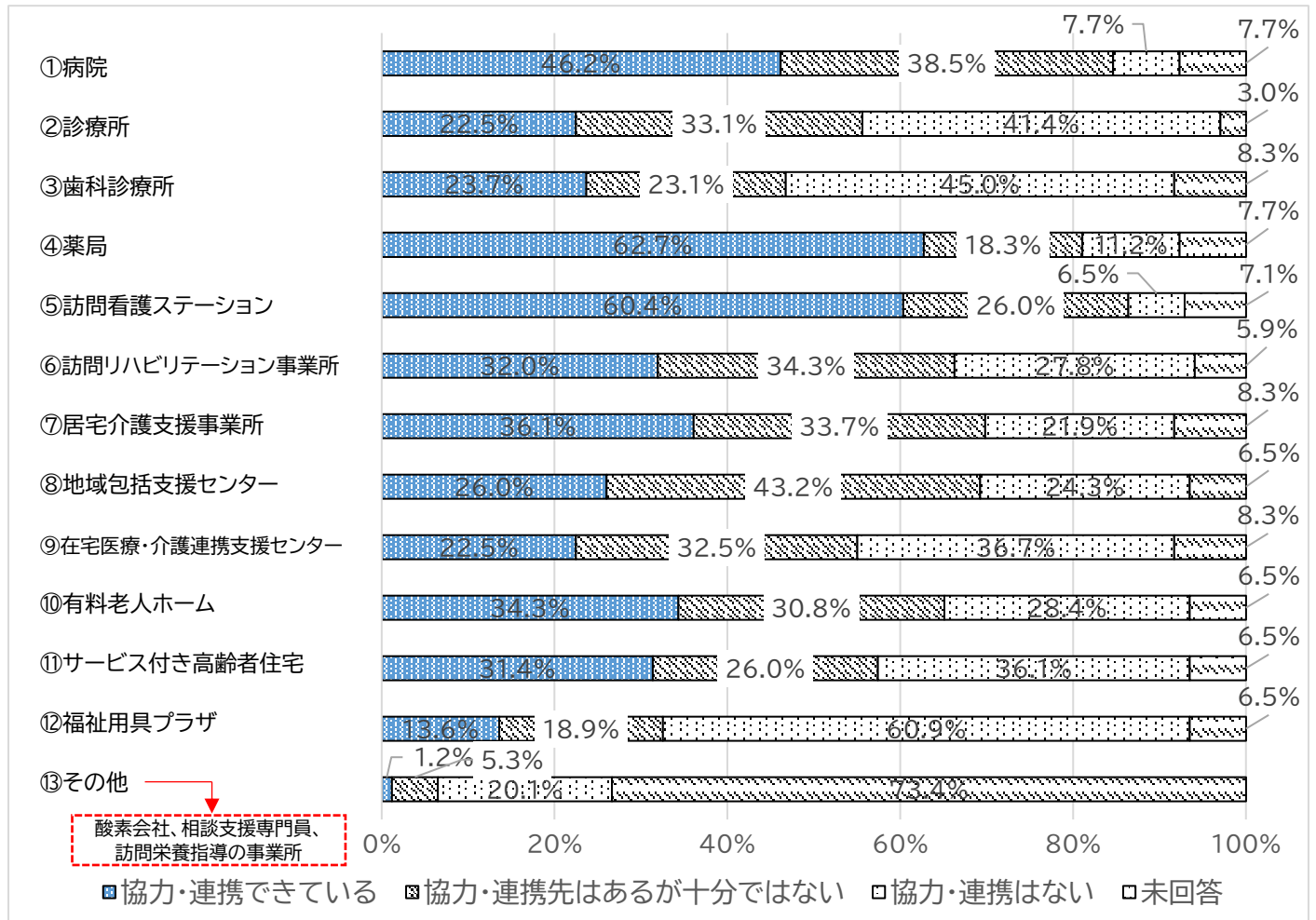
問3 貴院では在宅医療(訪問診療・往診)を行っていますか
(n=433)



問4 在宅医療を実施するにあたり、各事業所・施設との協力・連携状況について

※在宅医療を行っている場合のみ(n=169)

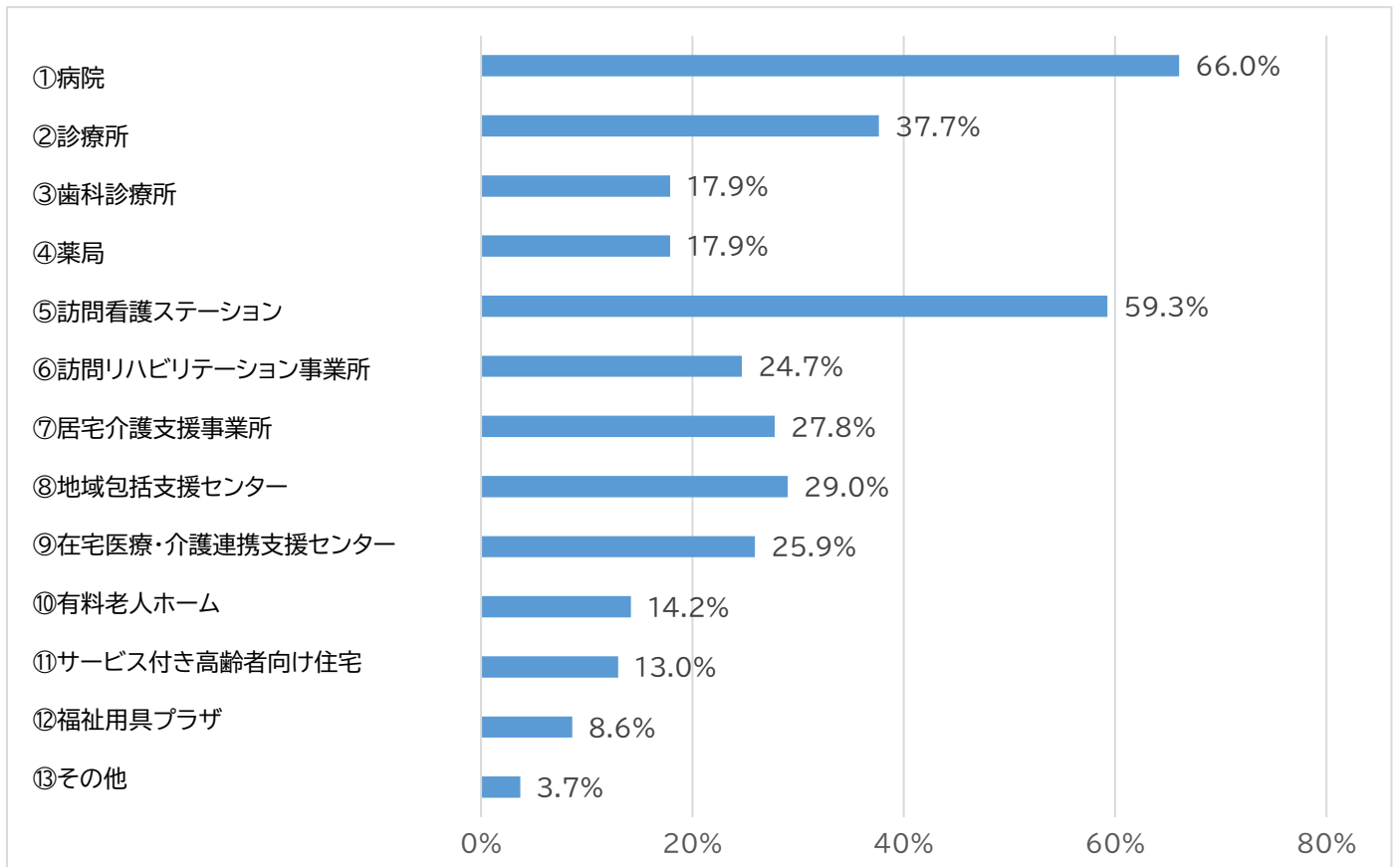
在宅医療を実施している診療所が「協力・連携できている」事業所・施設については、『薬局』(62.7%)、『訪問看護ステーション』(60.4%)が多く、『福祉用具プラザ』(13.6%)や『診療所』(22.5%)、『在宅医療・介護連携支援センター』(22.5%)は少ない。



問5 協力・連携状況を今よりも強化したい事業所・施設について(複数回答可)

※在宅医療を行っている場合のみ(n=162、未回答=7)

協力・連携を今より強化したい事業所・施設については、『病院』(66.0%)が最も高く、次いで『訪問看護ステーション』(59.3%)、『診療所』(37.3%)となっている。



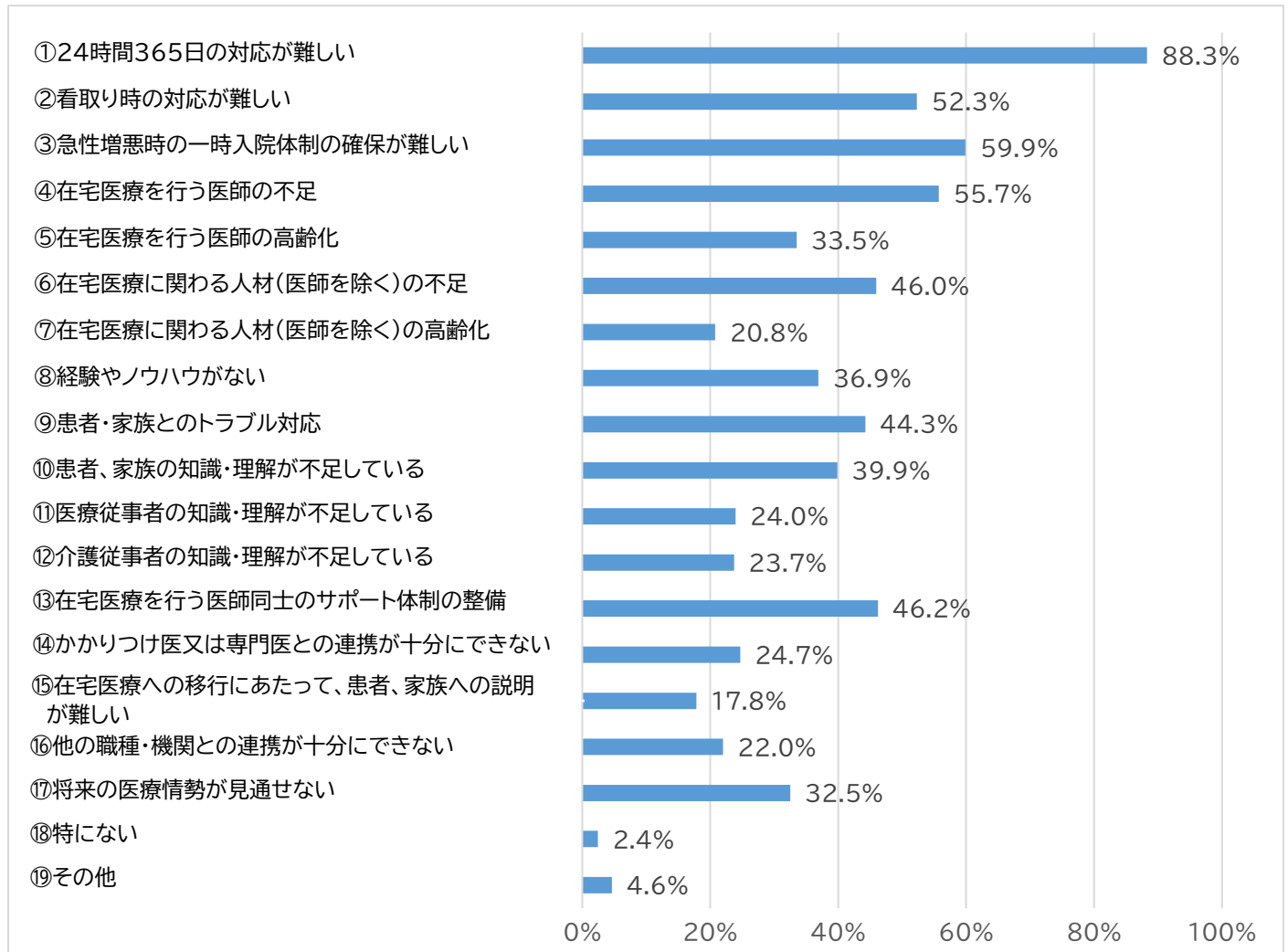
【問5 “⑬その他”記載内容】

- 訪問栄養指導
- もう十分、これ以上は無理

問6 在宅医療を実施していく上での課題について(複数回答可)

※全員回答(n=409、未回答=24)

『在宅医療を実施していく上での課題』としては、『24時間365日の対応が難しい』(88.3%)が最も高く、『急性増悪時の一時入院体制の確保が難しい』(59.9%)、『在宅医療を行う医師の不足』(55.7%)、『看取り時の対応が難しい』(52.3%)が続いている。



【問6 “⑲その他”記載内容】

- 1人ドクターで家にも帰れず踏ん張っている医師が沢山おられます
- 当院は透析治療が専門のため院外への往診等が無理のため
- 自院外来診療と在宅医療の時間配分
- 在宅では検査があまりできない
- すべての職種で人員不足
- 独居が多い 家族が遠方
- 当院は眼科なので
- 外来診療が多忙で、それ以上のことができない
- 苦勞の割には、金銭的メリットがない
- 専門性がなく範囲が限られます
- 保険診療(レセプト)請求が細かくてわかりにくい 知らない事もあるため勉強会をしてほしい
- 在宅医療担当医師の自宅位置
- コロナ、乳幼児健診、幼稚園健診、学校健診、要保護児童、ペリネイタルビジット、医師会理事、忙しくて時間も体力もない
- 看護師のレベルアップが必要
- 患者側の経済的負担

【歯科診療所】

問1は機関名、住所、担当者(氏名)、連絡先を尋ねているため省略

問2 在宅医療に対するイメージ等について

『在宅歯科医療に関心がある』と思っている歯科診療所は72.5%('そう思う'と'少しそう思う'の計。以下同じ。)となっている。

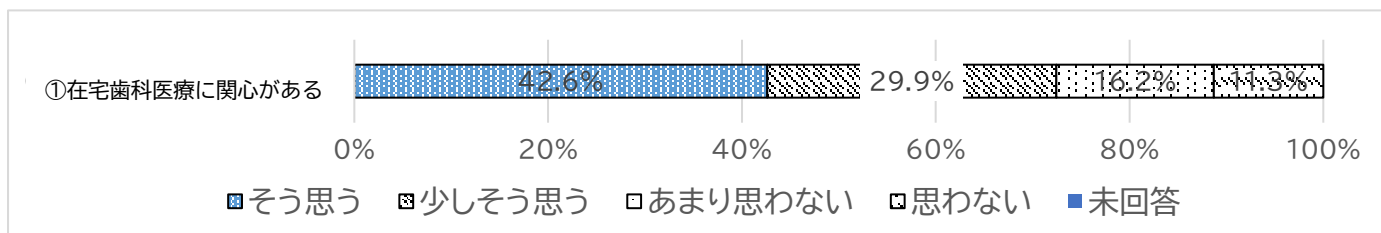
在宅療養に関するイメージについては、『家族の介護負担が大きい』(96.5%)と思う歯科診療所が最も多く、『医療依存度の高い患者や独居高齢者、老老介護の方が在宅で生活するのは無理』(85.3%)や『経済的負担の大きさ』(81.4%)、『十分に医療が提供できない』(80.0%)の回答割合も高い。

また、在宅歯科医療の必要性を理解している『病院医師』(82.9%)や『診療所医師』(83.2%)、『ケアマネジャー』(80.3%)は増えていると思う歯科診療所が多い一方で、在宅歯科医療に従事する『歯科医師』は満足度が高いとは思っていない回答('あまり思わない'と'思わない'の計)が半数以上(58.8%)を占めている。

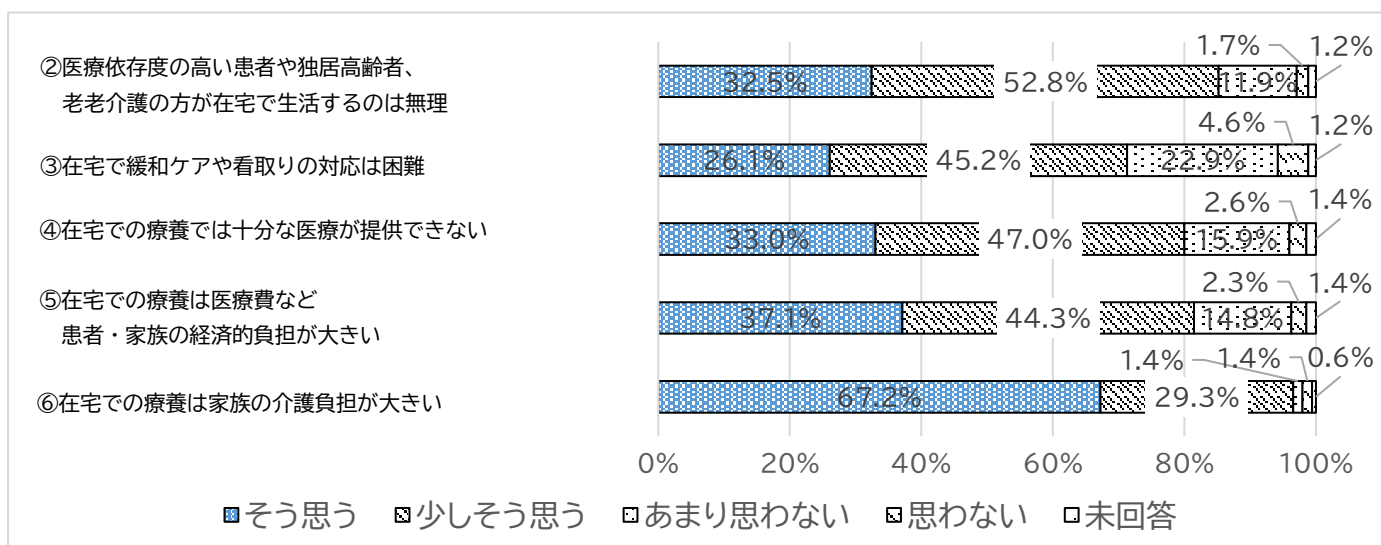
現状については、ほとんどの歯科診療所が『在宅歯科医療をするには在宅関係職種の理解が必要』(98.2%)と認識しており、『在宅歯科医療に取り組む人材が不足している』と思う割合(83.8%)も高い。

『今後、在宅歯科医療は推進すべき』かどうかについては、「そう思う」(55.7%)が半数を超え、「少しそう思う」(35.7%)を加えると、歯科診療所の9割以上が『推進すべき』と認識している。

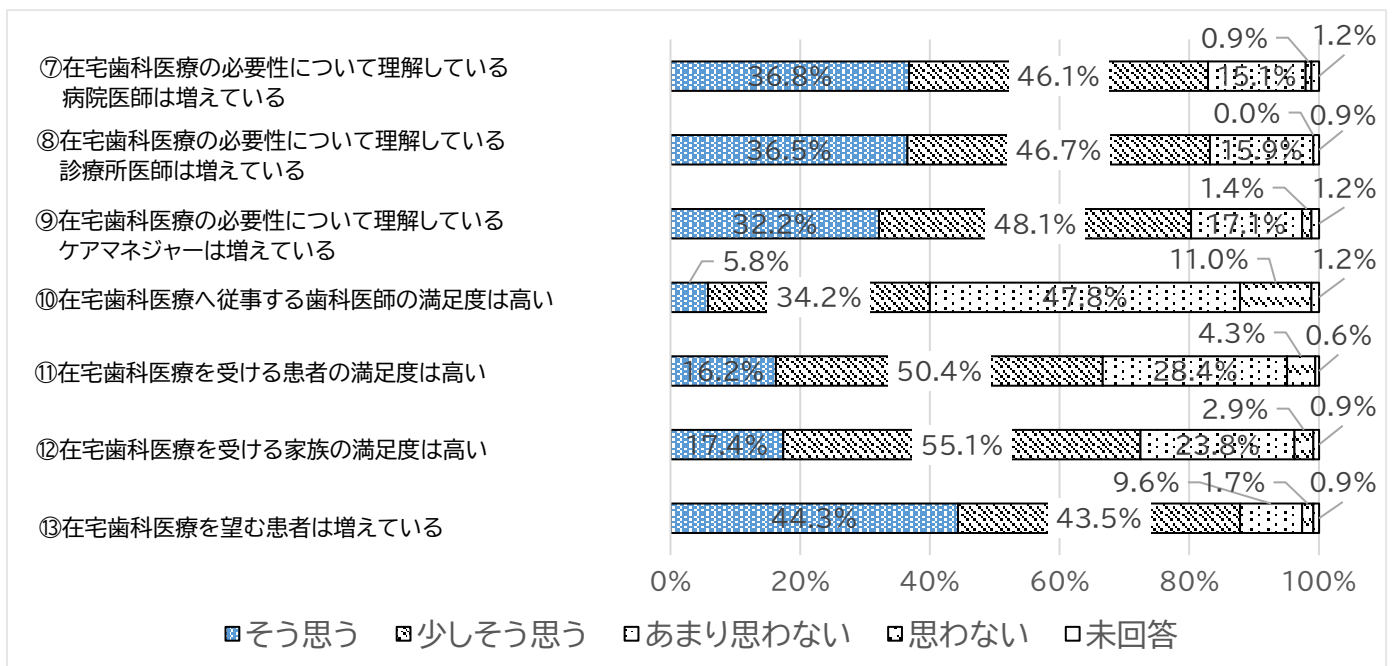
〈関心〉 (n=345)



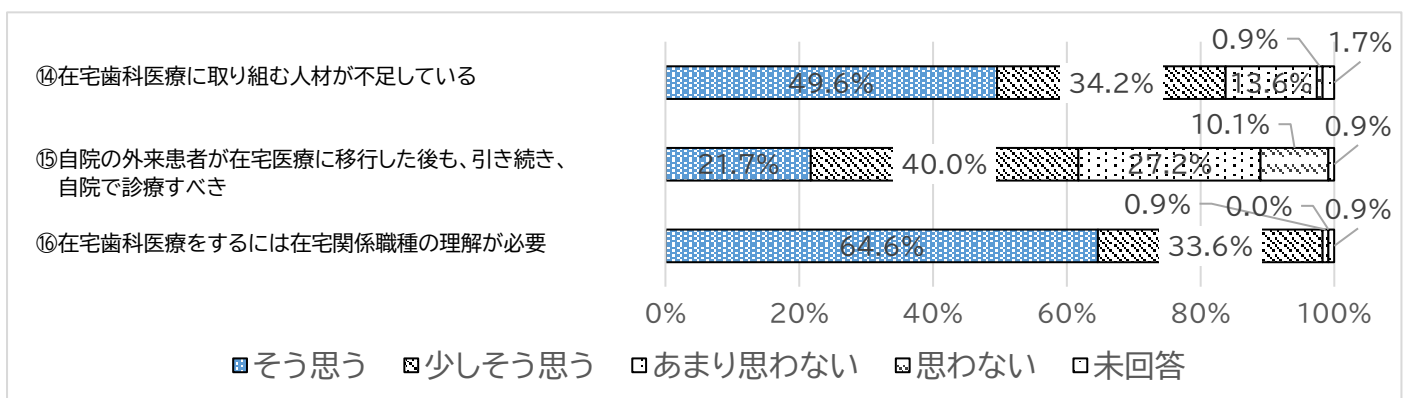
〈イメージ〉 (n=345)



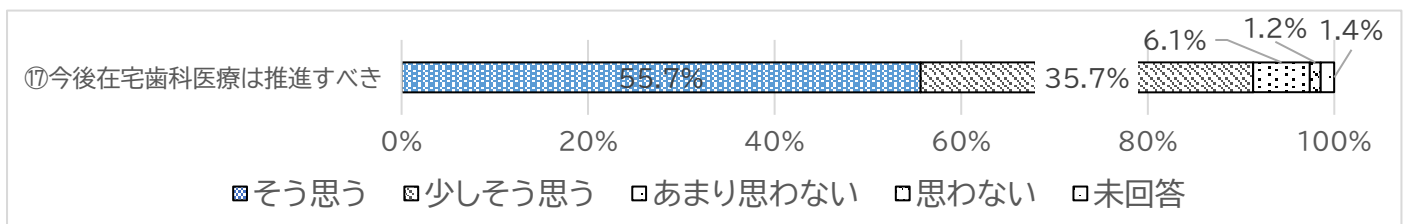
〈認知〉 (n=345)



〈現状〉 (n=345)

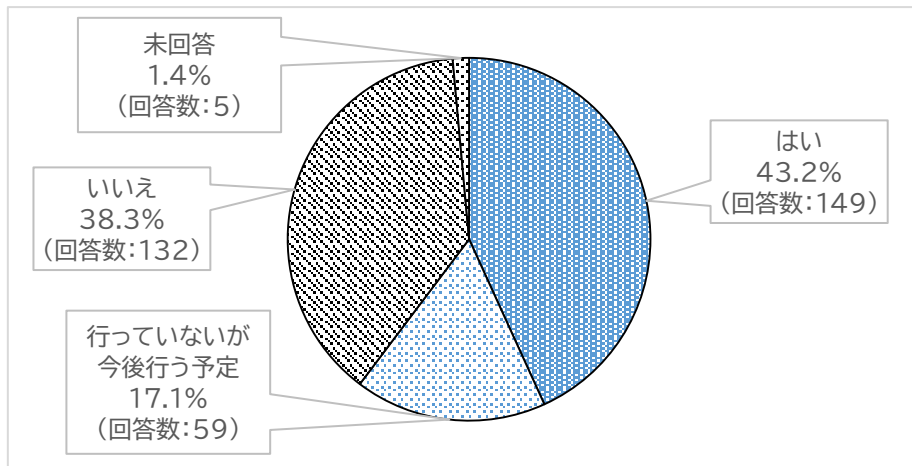


〈今後〉 (n=345)



問3 貴院では在宅歯科医療(訪問歯科医療)を行っていますか

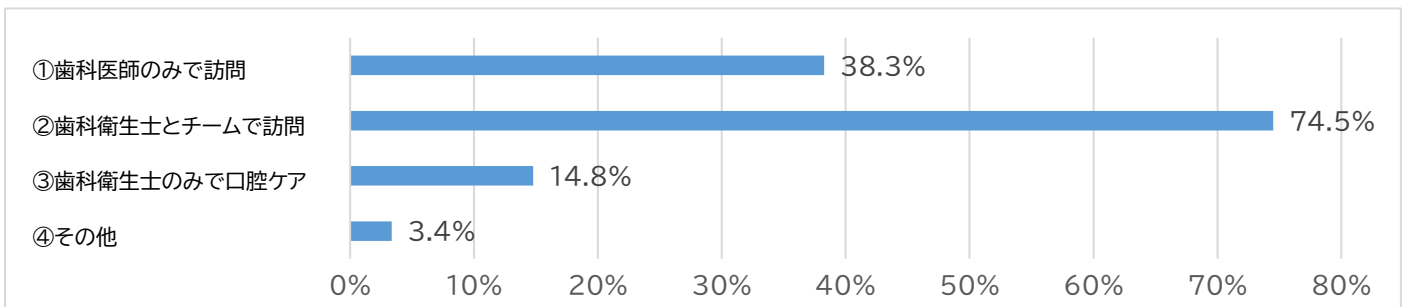
(n=345)



問4 貴院の在宅歯科医療体制について(複数選択可)

※在宅歯科医療を行っている場合のみ(n=149)

在宅歯科医療を実施する際の体制については、7割以上(74.5%)が『歯科衛生士とチームで訪問』と回答している。



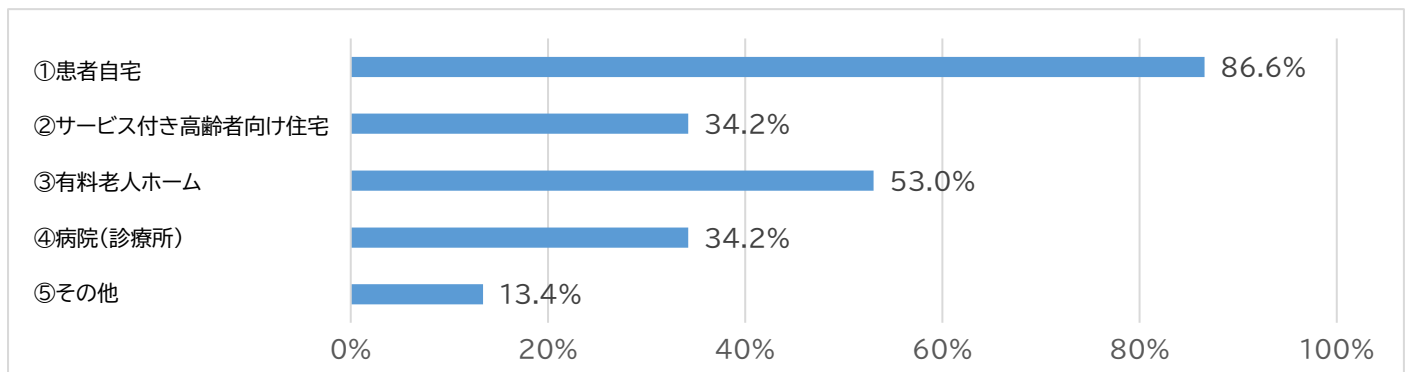
【問4 “④その他”記載内容】

- 歯科技工師も帯同(必要に応じて)
- 歯科医師と助手
- 歯科医師と歯科助手
- 歯科医師、歯科衛生士、助手の3人

問5 在宅歯科医療を実施している訪問先について(複数選択可)

※在宅歯科医療を行っている場合のみ (n=149)

在宅歯科医療の訪問先として最も多いのは『患者自宅』(86.6%)、次いで『有料老人ホーム』(53.0%)となっている。



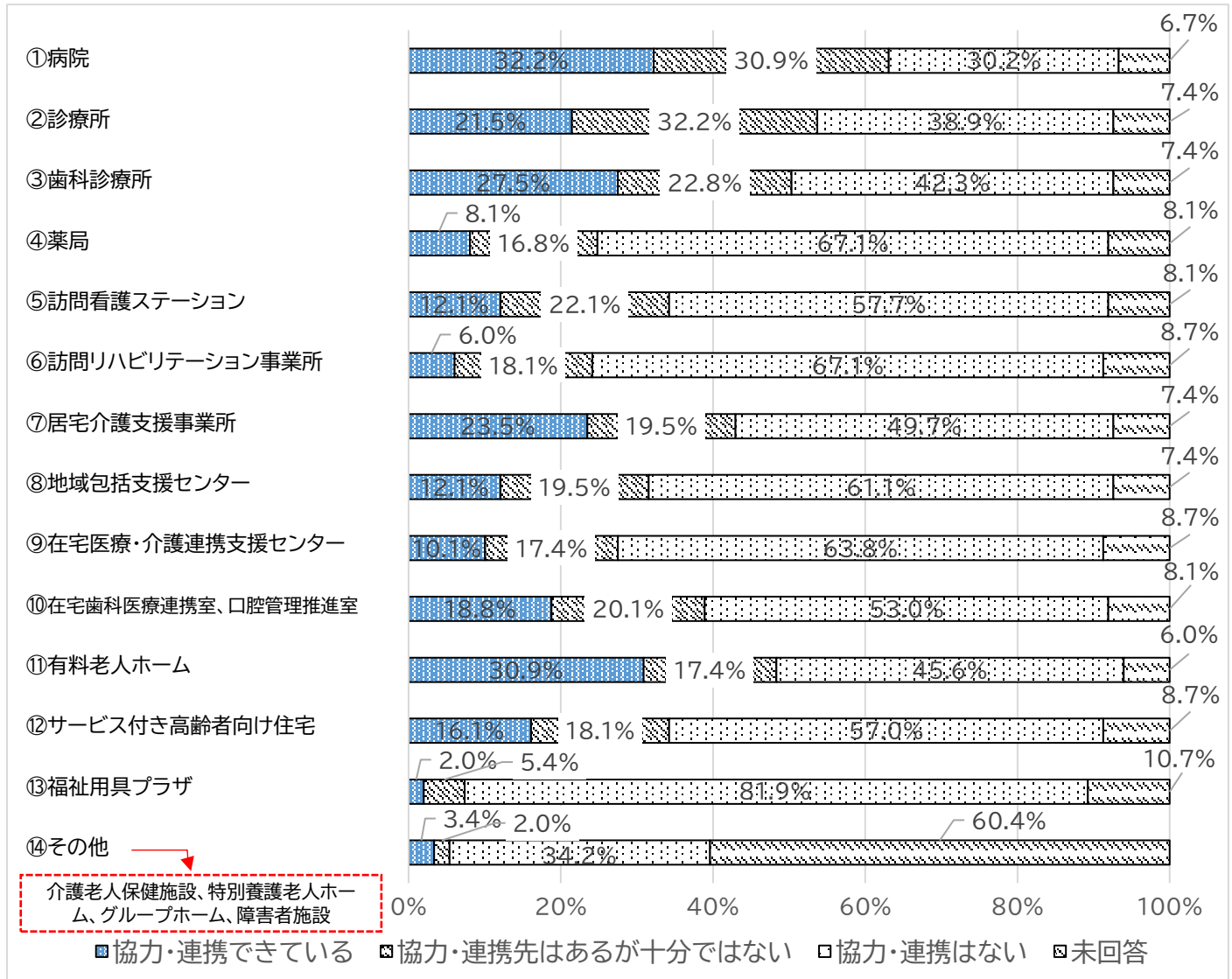
【問5 “⑤その他”記載内容】

- 特別養護老人ホーム
- 介護老人保健施設
- グループホーム
- 小規模多機能施設
- 障害者施設
- 介護老人福祉施設

問 6 在宅歯科医療を実施するにあたり、各事業所・施設との協力・連携状況について

※在宅歯科医療を行っている場合のみ(n=149)

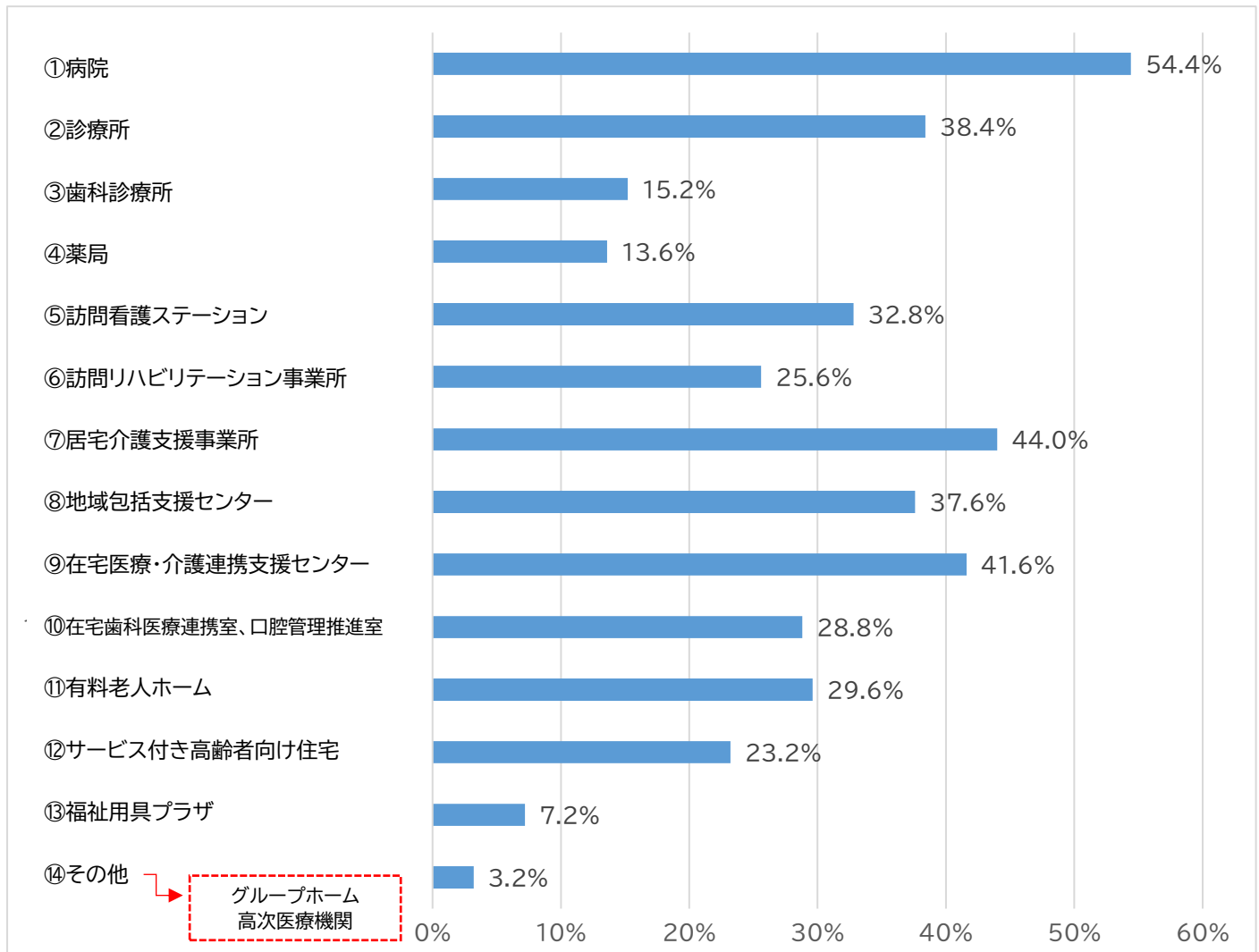
在宅歯科医療を実施している歯科診療所が「協力・連携できている」事業所・施設については、『病院』(32.2%)、『有料老人ホーム』(30.9%)が多く、『福祉用具プラザ』(2.0%)や『訪問リハビリテーション事業所』(6.0%)、『薬局』(8.1%)は少なくなっている。



問7 協力・連携状況を今よりも強化したい事業所・施設について(複数回答可)

※在宅歯科医療を行っている場合のみ(n=125、未回答=24)

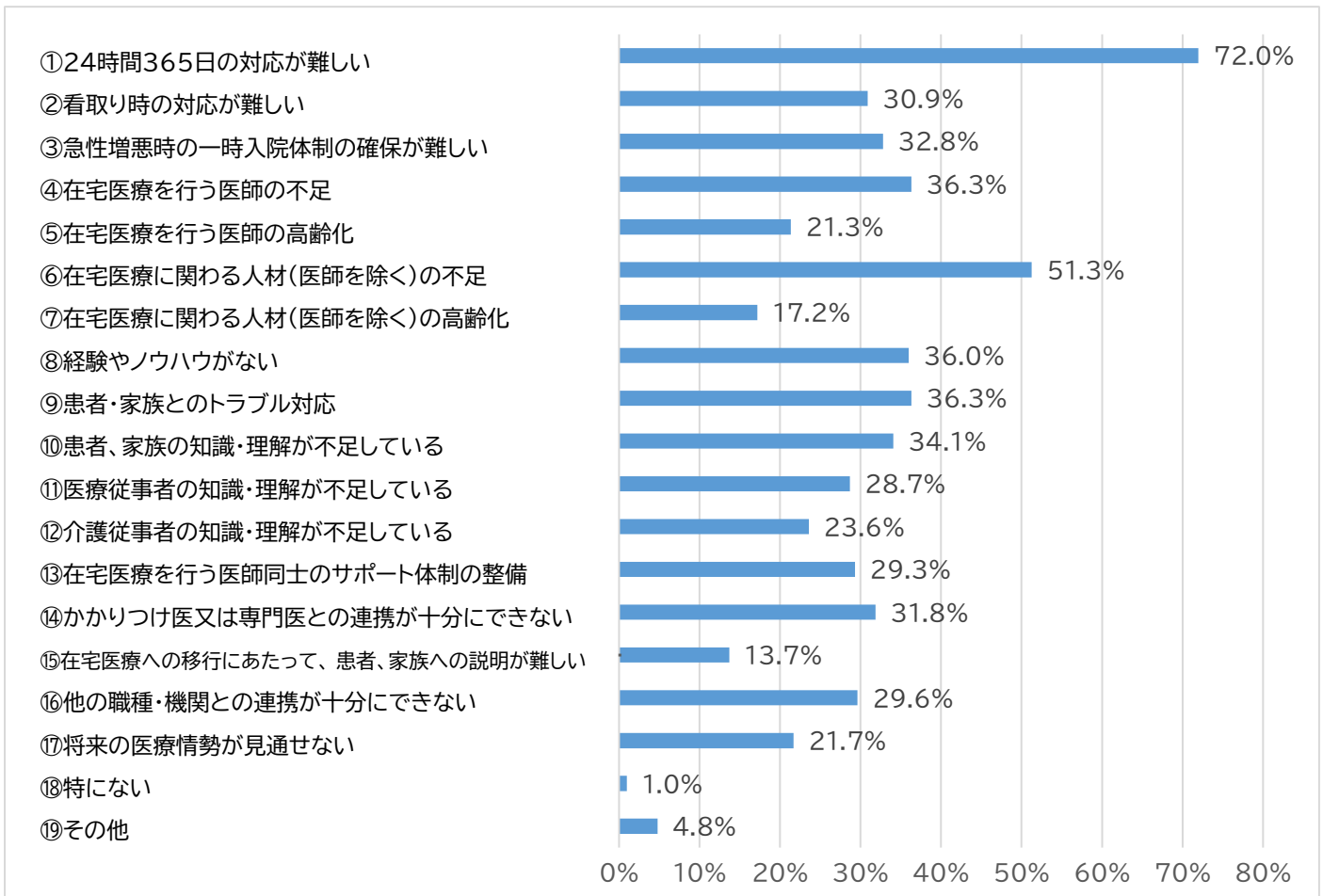
協力・連携を今よりも強化したい事業所・施設については、『病院』(54.4%)が最も高く、次いで『居宅介護支援事業所』(44.0%)、『在宅医療・介護連携支援センター』(41.6%)となっている。



問8 在宅医療を実施していく上での課題について(複数回答可)

※全員回答(n=314、未回答=31)

『在宅医療を実施していく上での課題』としては、『24 時間 365 日の対応が難しい』(72.0%)が最も高く、次いで『在宅医療に関わる人材(医師を除く)の不足』(51.3%)となっている。



【問8 “⑲その他”記載内容】

- 歯科訪問診療に関しては訪問診療機材を準備する事と歯科衛生士を雇うのが困難である
- 本院は歯科矯正専門なので、在宅での診療をする事はないです
- 歯科医師であり在宅医療に意見する立場にない
- 十分な医療を提供できない(技術的な)
- きっちりとした診療が難しい
- カルテ記入に時間を取られ過ぎる
- 保険点数が低い、介護保険のDHの算定条件が難しい
- 在宅医療にかかる人材がかなり不足していると思います
- 保険診療の制約が多すぎて思う様な歯科医療が出来ない
- どう始めてよいか、よくわからない
- 在宅医療に必要な経済的負担を少なくする
- 日常の診療で手一杯。通常の時間に訪問の時間がとれない
- 医療制度の整備不足、実情と制度が合っていない
- 一件あたりの点数が上がり、個別指導の対象となり得るので
- 訪問した患者さんがすでに亡くなっていた場合、警察の事情聴取に1日時間がとられる それ以降もかなり時間が必要となり、他の患者さんの予定がたたないと聞く
- 医師の質の悪さ、知識や技術がなさすぎる(新卒に行かせる?)など患者さんから指摘された

【薬局】

問1は機関名、住所、担当者(氏名)、連絡先を尋ねているため省略

問2 在宅医療に対するイメージ等について

『在宅医療に関心がある』と思っている薬局は84.9%(「そう思う」と「少しそう思う」の計。以下同じ。)となっている。

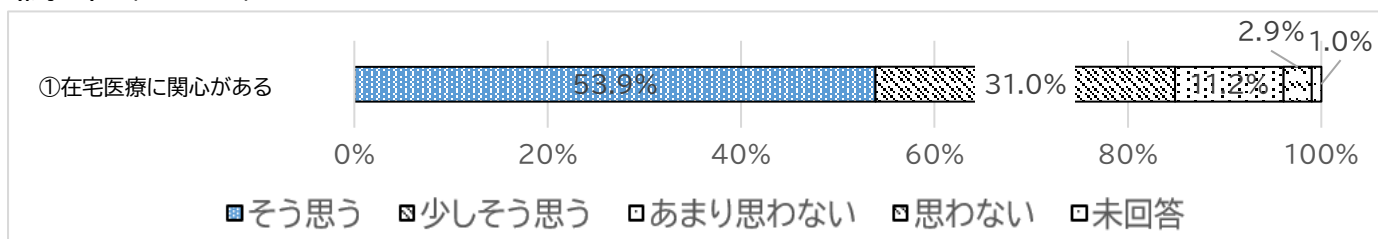
在宅療養に関するイメージについては、『家族の介護負担が大きい』(94.7%)と思う薬局が最も多く、『医療依存度の高い患者や独居高齢者、老老介護の方が在宅で生活するのは無理』(80.0%)や『経済的負担の大きさ』(66.6%)、『在宅で緩和ケアや看取りの対応は困難』(64.4%)が続いている。

また、訪問薬剤管理指導の必要性を理解している『ケアマネジャー』(82.7%)や『診療所医師』(74.9%)、『病院看護師』(71.5%)が増えていると思う薬局は多く、満足度についても在宅医療を受ける『家族』(84.1%)や『患者』(81.5%)の満足度については高いと思っているが、従事する『薬剤師』の満足度が高いと思う割合は5割程度にとどまっている。

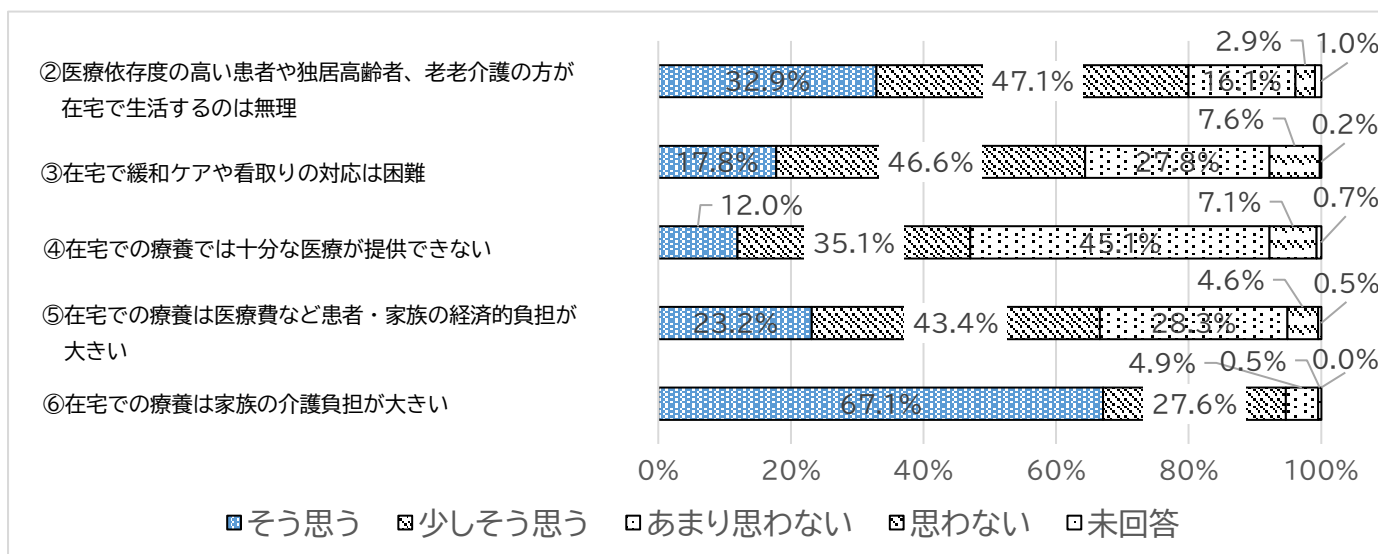
訪問薬剤管理指導の導入については、『医療依存度の高い患者の在宅医療・介護には、退院前からの関わりを開始することが必要』と思う薬局は93.4%を占めているが、訪問薬剤管理指導に取り組む『人材』(91.4%)や『薬局』(76.6%)が不足していると認識している薬局が多い。

『今後、在宅医療は推進すべき』かどうかについては、9割を超える薬局が『推進すべき』と認識している。

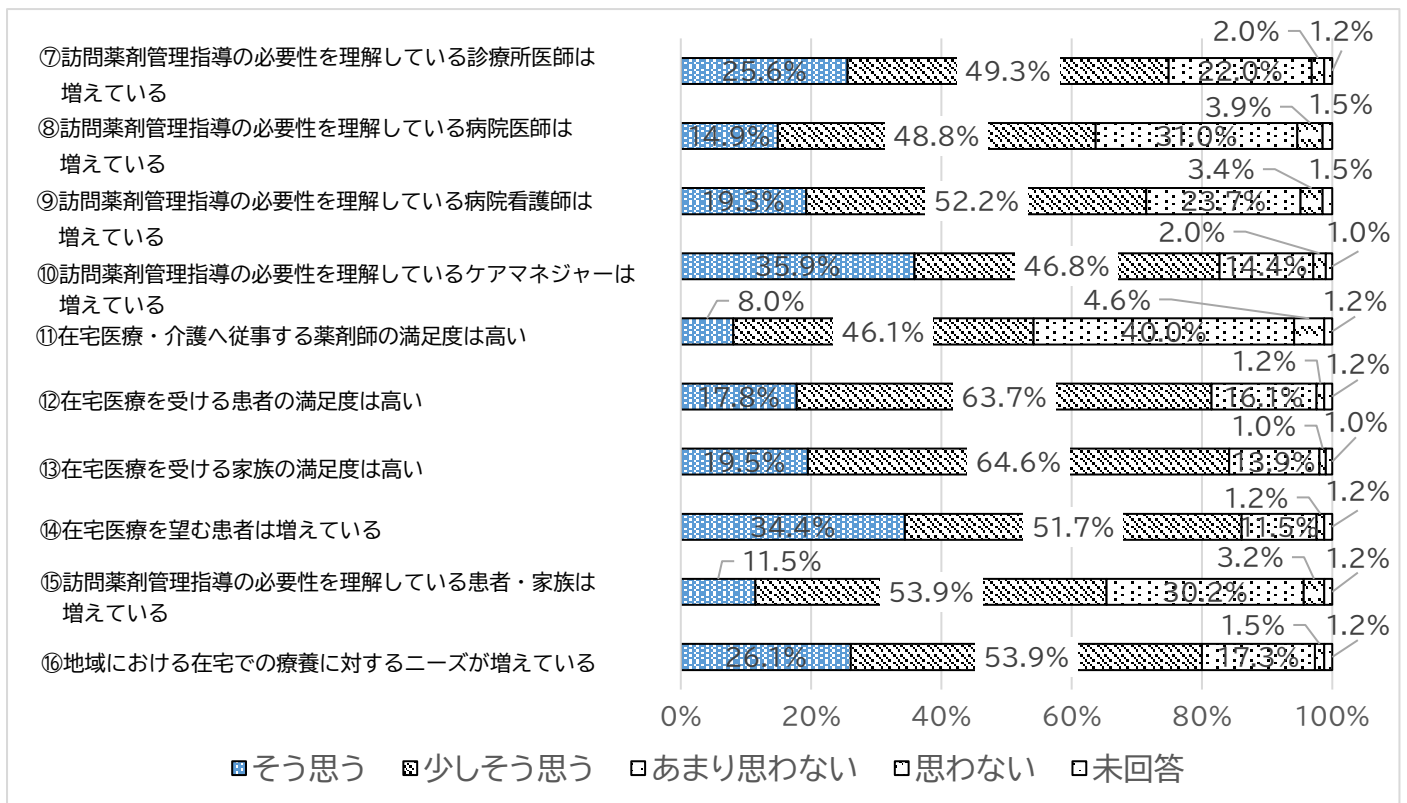
〈関心〉 (n=410)



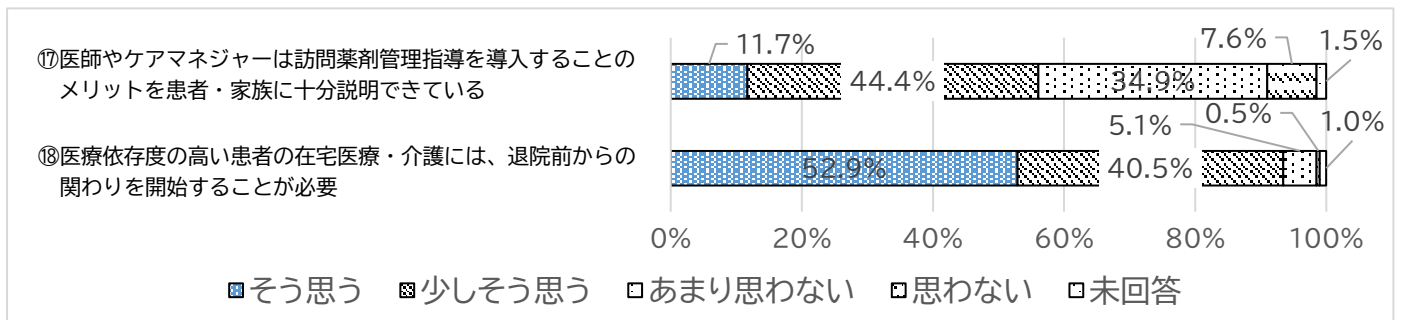
〈イメージ〉 (n=410)



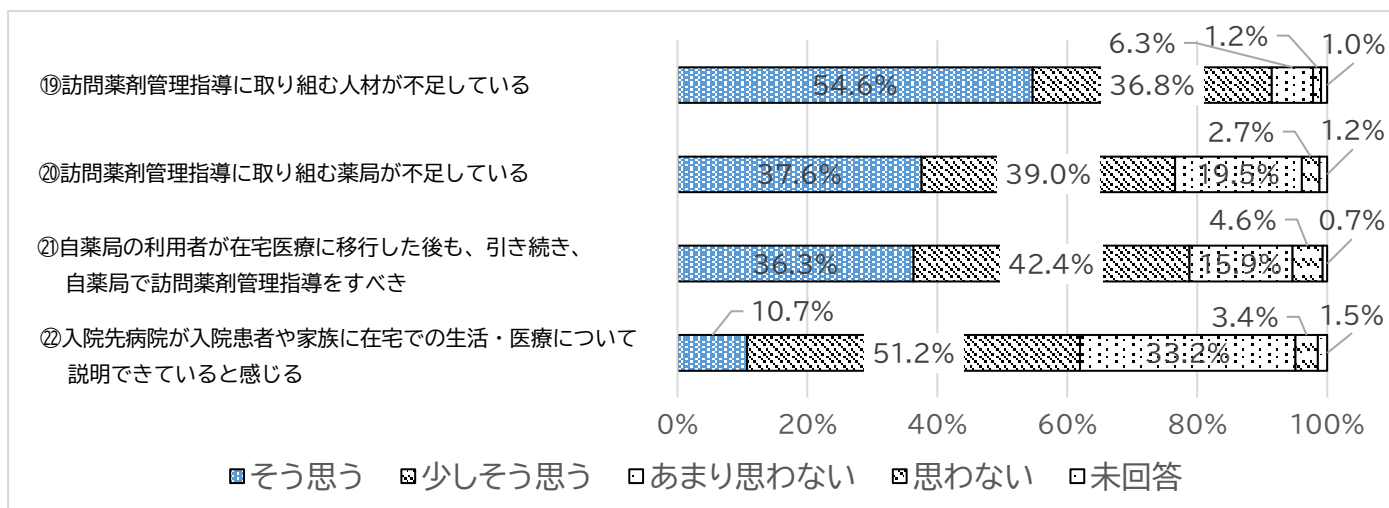
〈認知〉 (n=410)



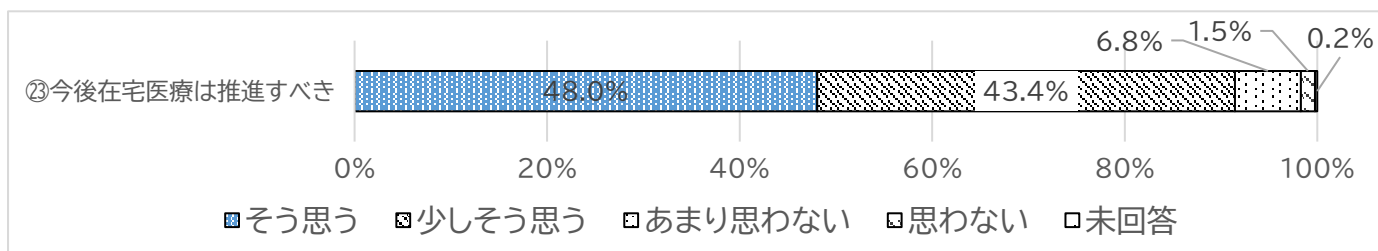
〈訪問薬剤管理指導の導入〉 (n=410)



〈現状〉 (n=410)

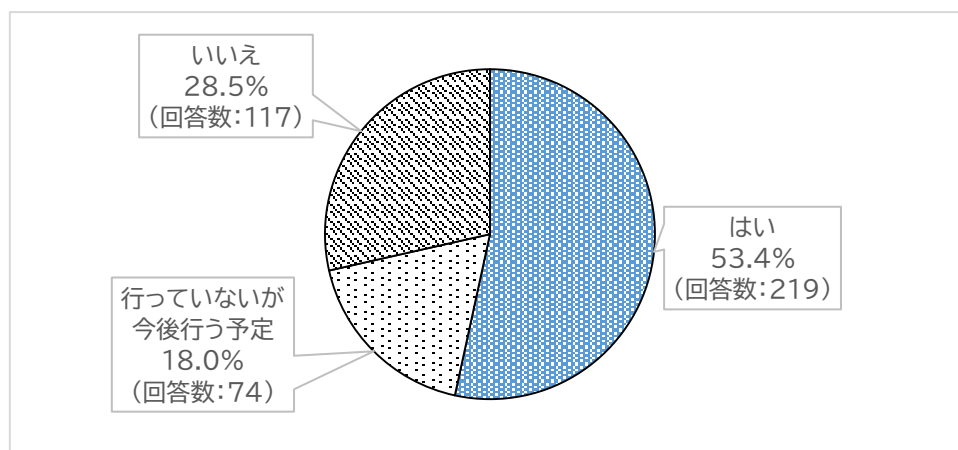


〈今後〉 (n=410)



問3 貴薬局では在宅医療(在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導)を行っていますか

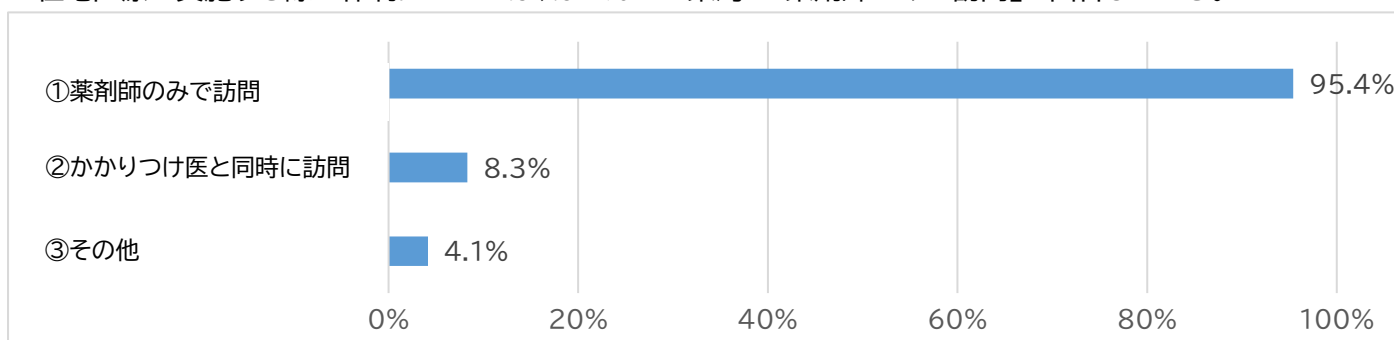
(n=410)



問4 貴薬局の在宅医療体制について(複数回答可)

※在宅医療を行っている場合のみ (n=217、未回答=2)

在宅医療を実施する際の体制については、ほとんどの薬局が『薬剤師のみで訪問』と回答している。



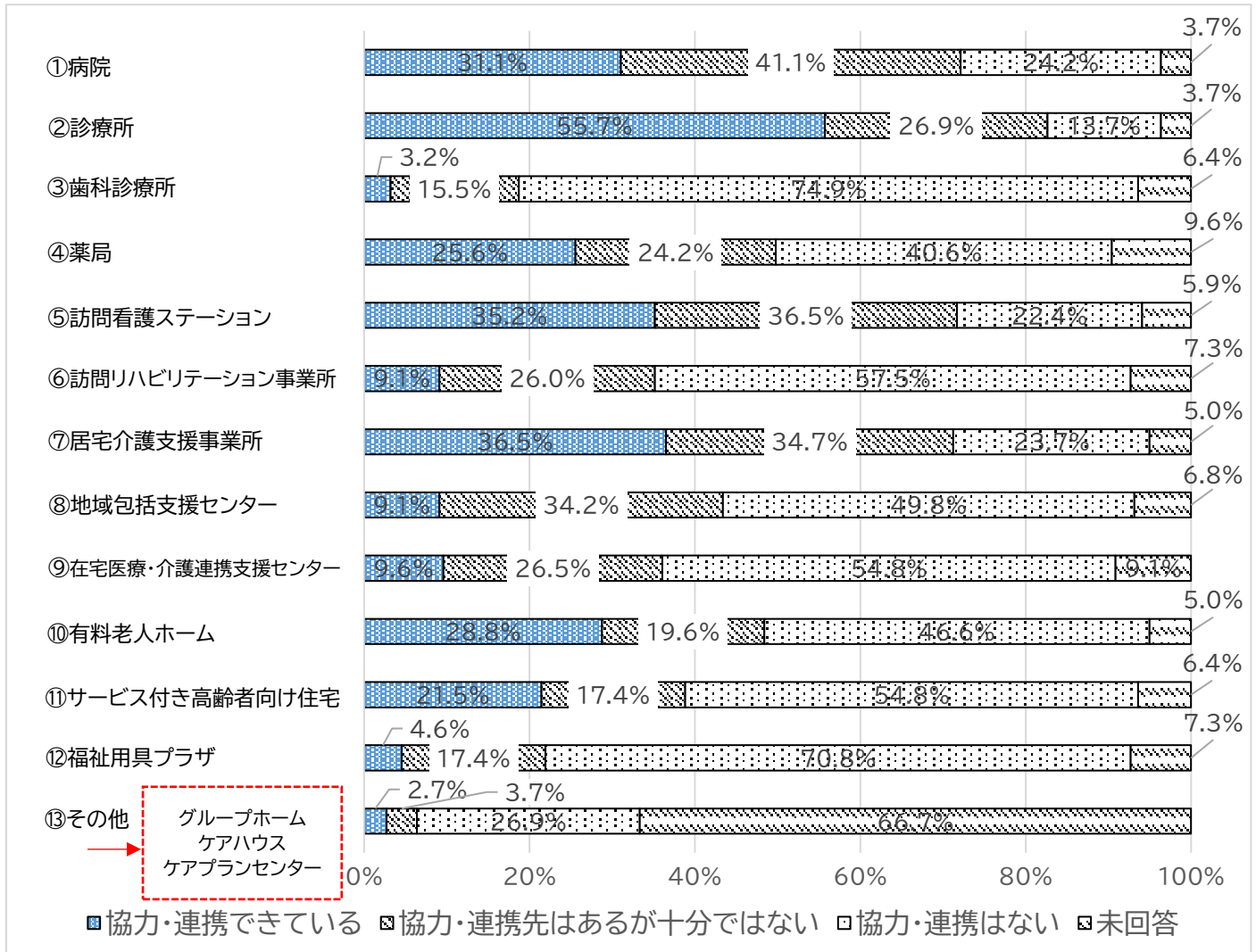
【問4 “③その他”記載内容】

- サポートするスタッフが同行
- 訪問看護師に合わせて訪問
- 有料老人ホーム等の訪問診療で、薬剤師が同行している
- 薬剤師の補助として事務員と訪問
- 訪問看護師さんと時間を合わせることもあり
- ヘルパー・訪問看護師・ケアマネジャー等が同行するケース有り
- 事務員による同行もあり

問5 訪問薬剤管理指導を実施するにあたり、各事業所・施設との協力・連携状況について

※在宅医療を行っている場合のみ (n=219)

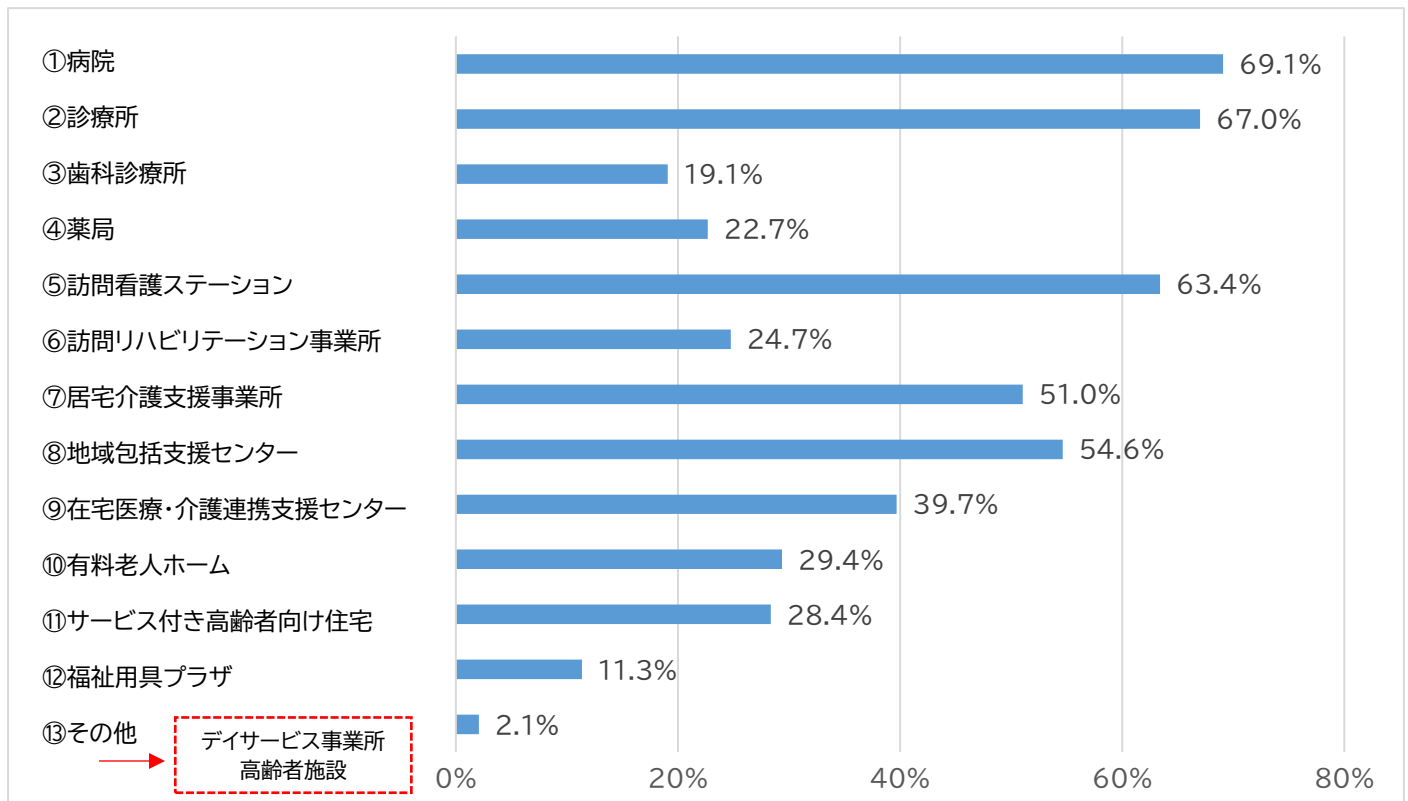
在宅医療を実施している薬局が「協力・連携できている」事業所・施設については、『診療所』(55.7%)、『居宅介護支援事業所』(36.5%)、『訪問看護ステーション』(35.2%)が多く、『歯科診療所』(3.2%)や『福祉用具プラザ』(4.6%)は少ない。



問6 協力・連携状況を今よりも強化したい事業所・施設について(複数回答可)

※在宅医療を行っている場合のみ(n=194、未回答=25)

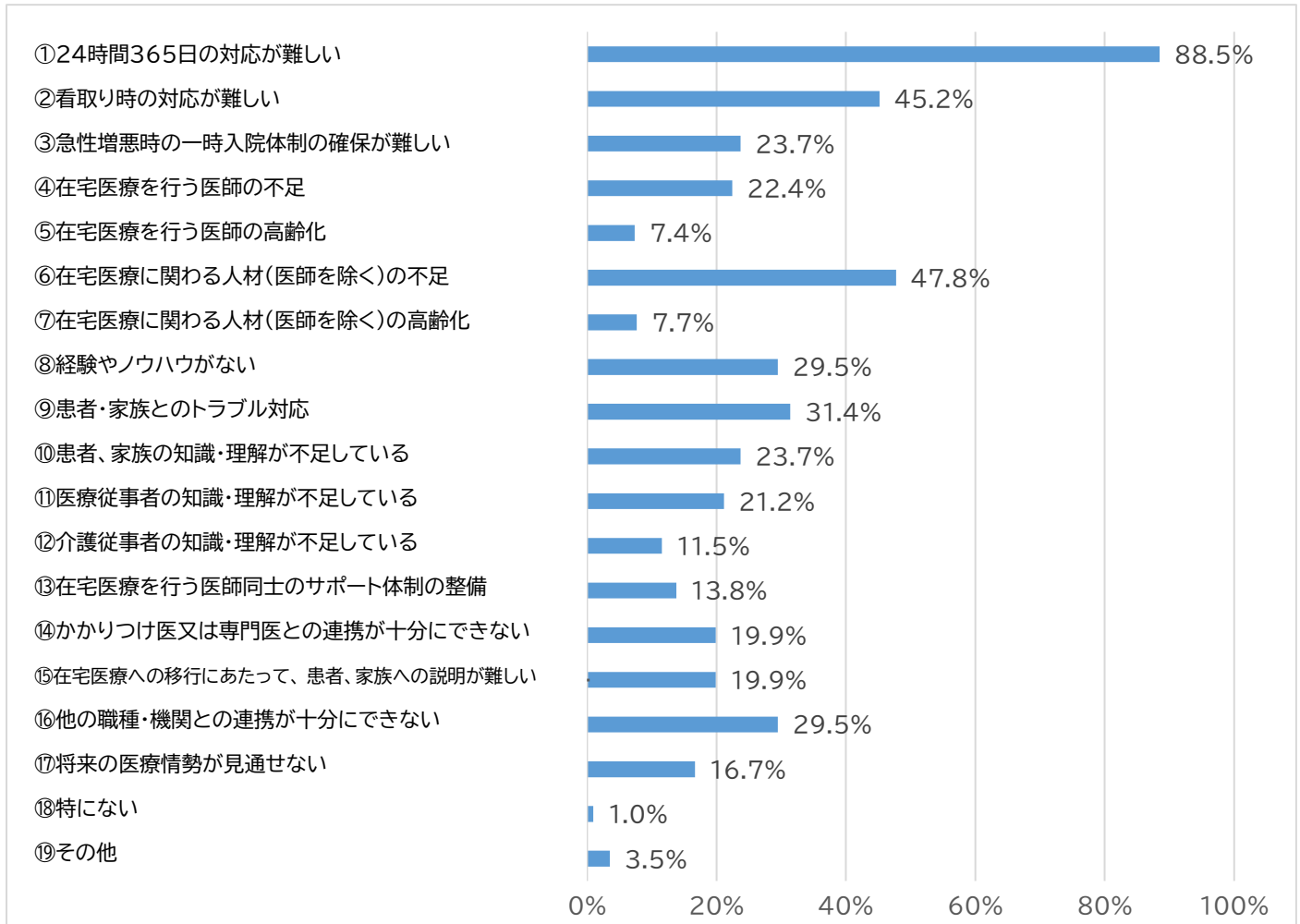
協力・連携を今よりも強化したい事業所・施設については、『病院』(69.1%)が最も高く、次いで『診療所』(67.0%)、『訪問看護ステーション』(63.4%)となっている。



問 7 在宅医療を実施していく上での課題について(複数回答可)

※全員回答 (n=312、未回答=98)

『在宅医療を実施していく上での課題』としては、『24時間365日の対応が難しい』(88.5%)が最も高く、『在宅医療に関わる人材(医師を除く)の不足』(47.8%)、『看取り時の対応が難しい』(45.2%)が続いている。



【問 7 “⑲その他”記載内容】

- 薬剤師不足
- 自局の人員が足りない、1人では対応できない 中途半端に参加すると在宅医療の現場で他の職種の方の迷惑になる 薬局の営業時間内は動けないは在宅現場では理由にならないと思う 人員体制含めしっかり対応できないのであれば在宅医療には参加すべきではないと思う
- ちょっとした言葉の表現やニュアンスの違いで 患者本人、家族など、治療への拒否反応を見せる場合があり、それは正しい理解ではないので きちんと説明した後 ACP を取るべきなのに、それが最終的な ACP になってしまうケースが医療介護には多い そのような人たちも 料理だったり、自動車を買ったり家を買ったりマンションを買ったりする時は、何度もの説明を聞くはずなのに
- 薬剤師が在宅(特にライフスタイルを重視しすぎて)増える患者ニーズに対応しようとしていない 希望する薬剤師が少なすぎる
- 周知、医療資源のバランス(不足の補填、過不足のバランス調整機能)
- 経営上
- 独居且つ認知がある患者だと難しくなる
- 在宅医療に対する報酬が低すぎる
- 訪看さんとの薬カレンダー等の仕事が重複 グループ優先で薬剤師まで来ない
- ケアマネさんの理解度が低く、施設・処方が必要と言っても、不必要と独断されるケースがあった

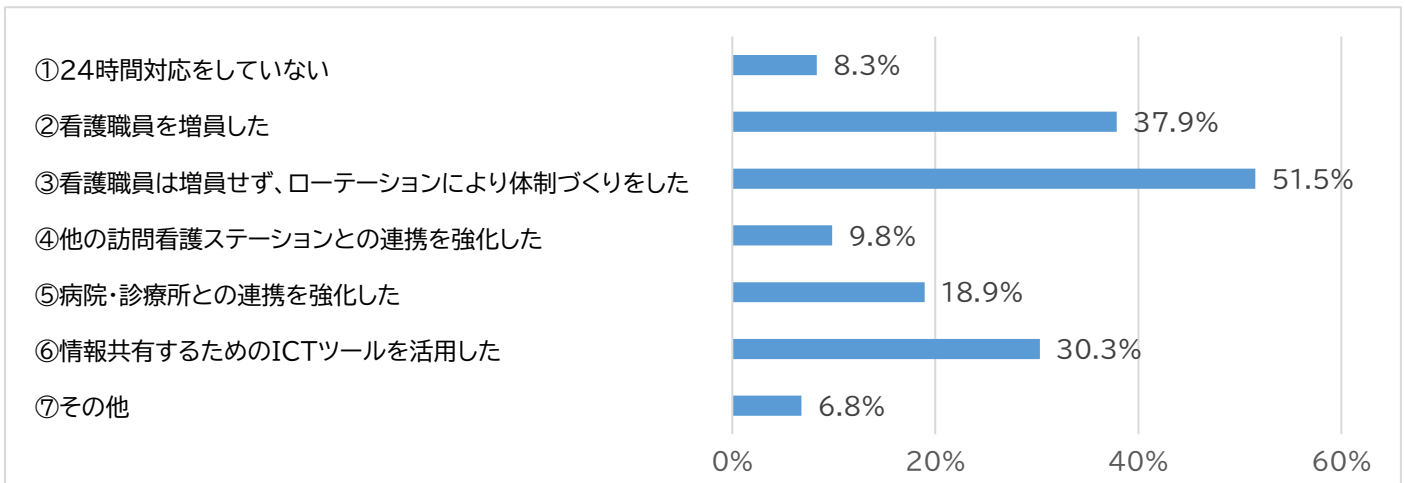
【訪問看護ステーション】

問1は機関名、住所、担当者(氏名)、連絡先を尋ねているため省略

問2 24時間体制をどのようにつくったのかについて(複数回答可)

(n=132、未回答=5)

『ローテーションによる体制づくり』が51.5%と最も高く、『看護職員の増員』(37.9%)や『情報共有するためのICTツールの活用』(30.3%)が続いている。



【問2 “⑦その他”記載内容】

- 対応できる範囲での受入とした
- 立ち上げの時から24h対応をしており、人員・体制づくりはしていた

問3 在宅医療や訪問看護に対するイメージ等について

在宅療養に関するイメージについては、『家族の介護負担が大きい』(89.8%。「そう思う」と「少しそう思う」の計。以下同じ。)と思う訪問看護ステーションが最も高く、『経済的負担が大きい』(64.3%)が続いている。一方、『在宅で緩和ケアや看取りの対応は困難』(14.6%)や『十分な医療が提供できない』(33.5%)と思う割合は比較的低い。

訪問看護導入の必要性への理解が増えていると訪問看護ステーションが思う職種については、『ケアマネジャー』が86.2%と高く、『診療所医師』は73.0%、『病院医師』は57.7%、『病院看護師』は54.7%となっている。

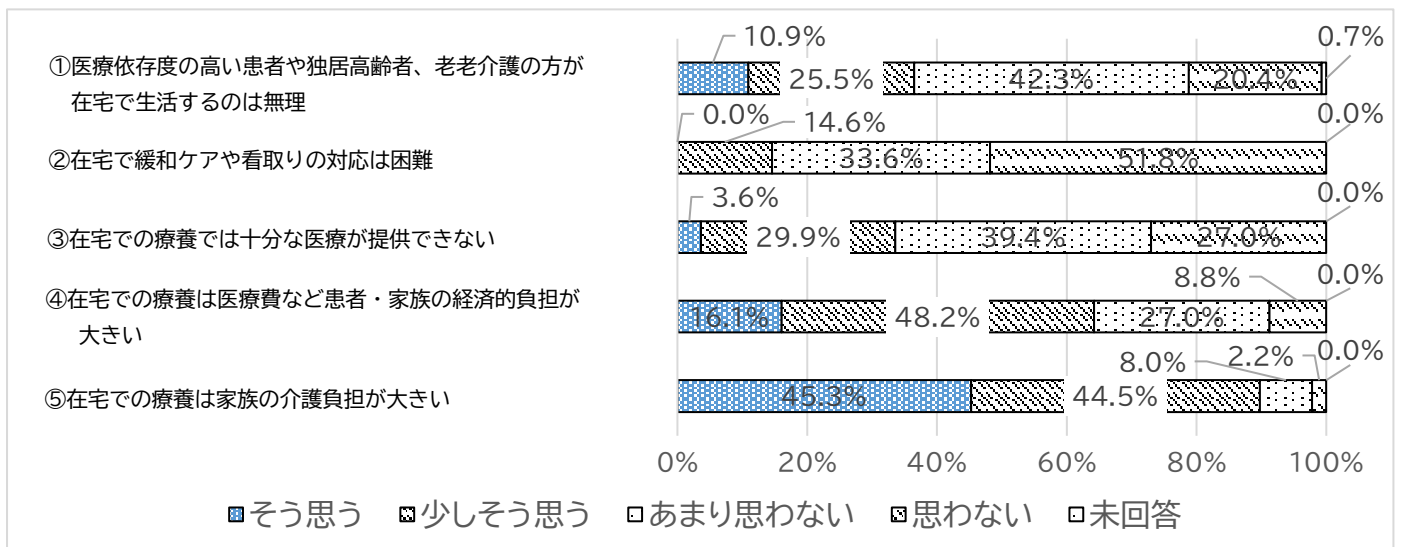
在宅医療への満足度については、『患者』(94.9%)や『家族』(92.7%)の満足度は高いと認識している訪問看護ステーションが非常に多い。

訪問看護の導入にあたり、全ての訪問看護ステーションが『医療依存度の高い患者の在宅医療・介護には、退院前からの関わりを開始することが必要』と思っている。また、訪問看護に取り組む『人材』が不足している(92.7%)と認識している訪問看護ステーションが多い。

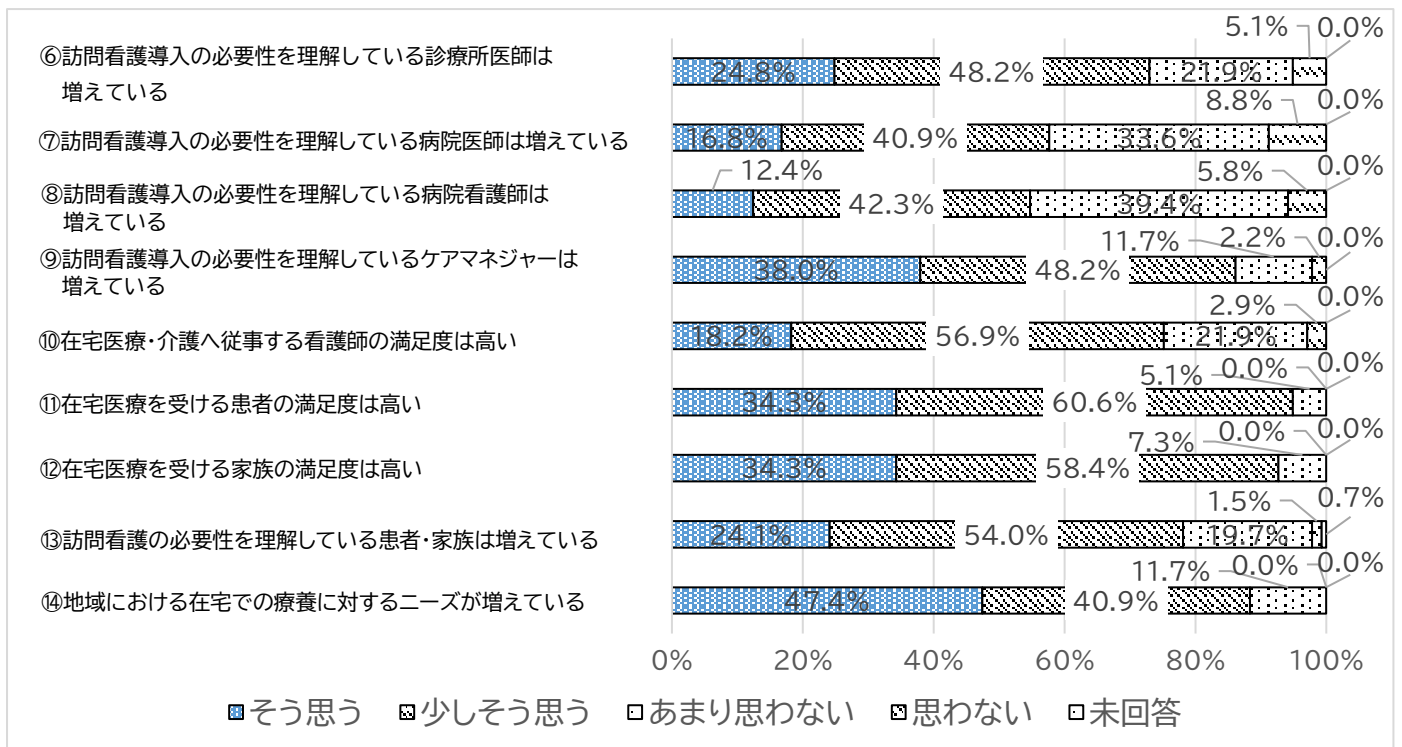
『入院先病院が患者等に在宅での生活・医療について説明できていると感じる』かについては、約6割(59.1%。「思わない」と「あまり思わない」の計。)が「思っていない」と回答。

『今後、在宅医療は推進すべき』かどうかについては、ほとんどの訪問看護ステーションが『推進すべき』(98.5%)と認識している。

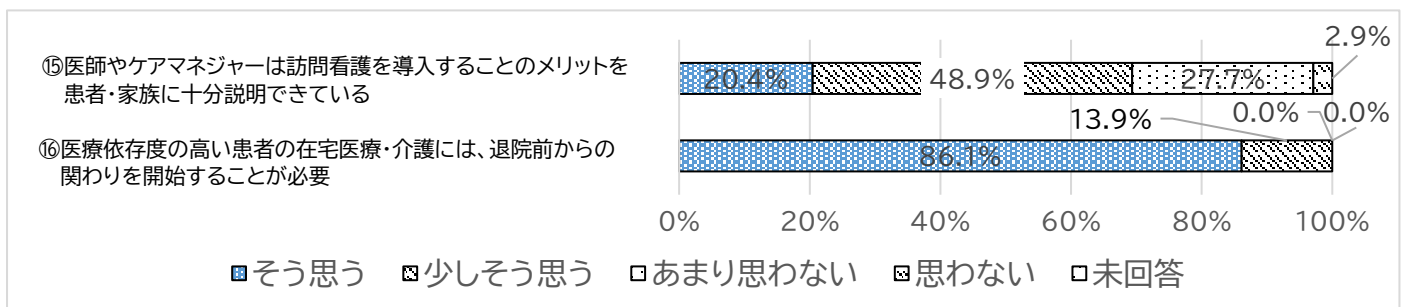
〈イメージ〉 (n=137)



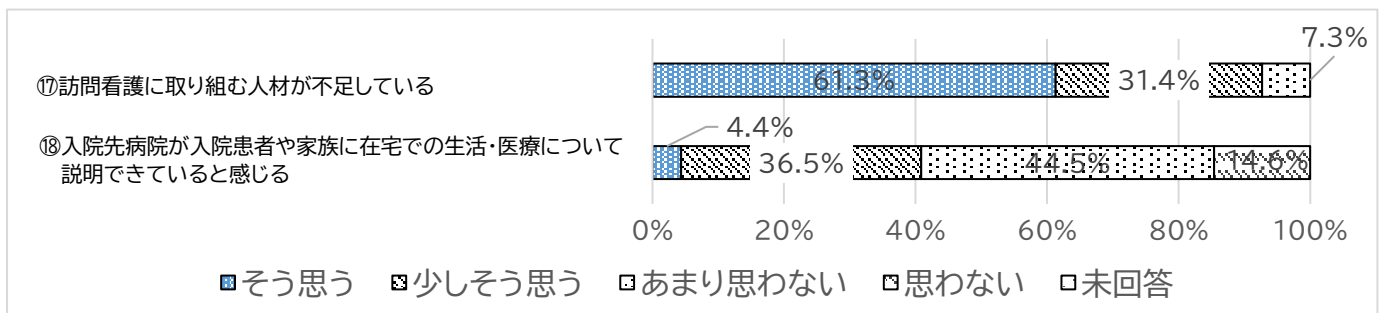
〈認知〉 (n=137)



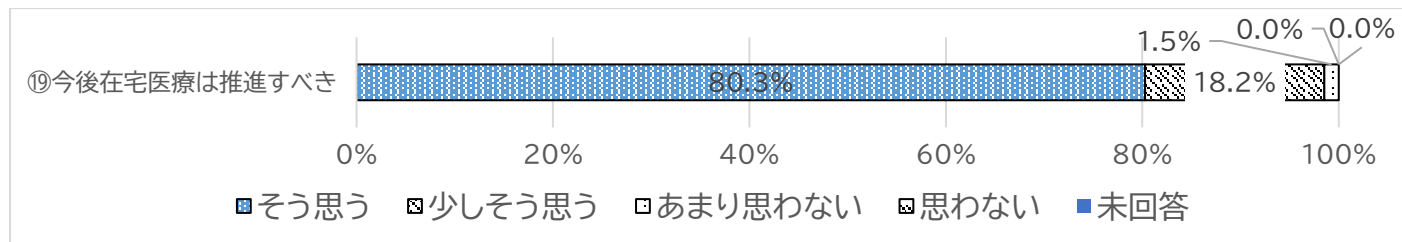
〈訪問看護の導入〉 (n=137)



〈現状〉 (n=137)



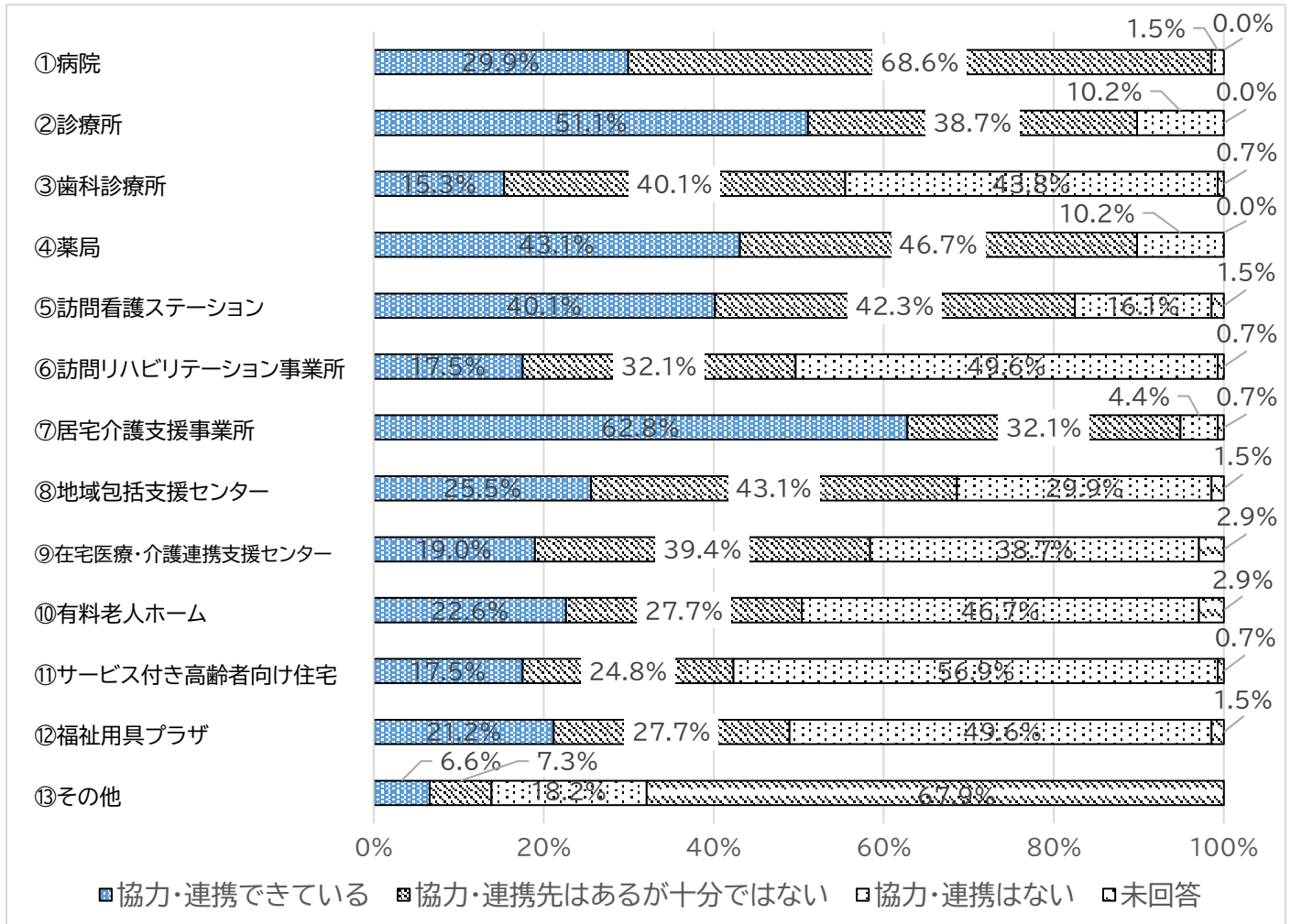
〈今後〉 (n=137)



問4 訪問看護を実施するにあたり、各事業所・施設との協力・連携状況について

(n=137)

訪問看護ステーションが「協力・連携できている」事業所・施設については、『病院』(98.5%)や『居宅介護支援事業所』(94.9%)が9割を超え、『診療所』(89.8%)、『薬局』(89.8%)、『訪問看護ステーション』(82.4%)など、比較的高い水準で協力・連携ができていると回答している。



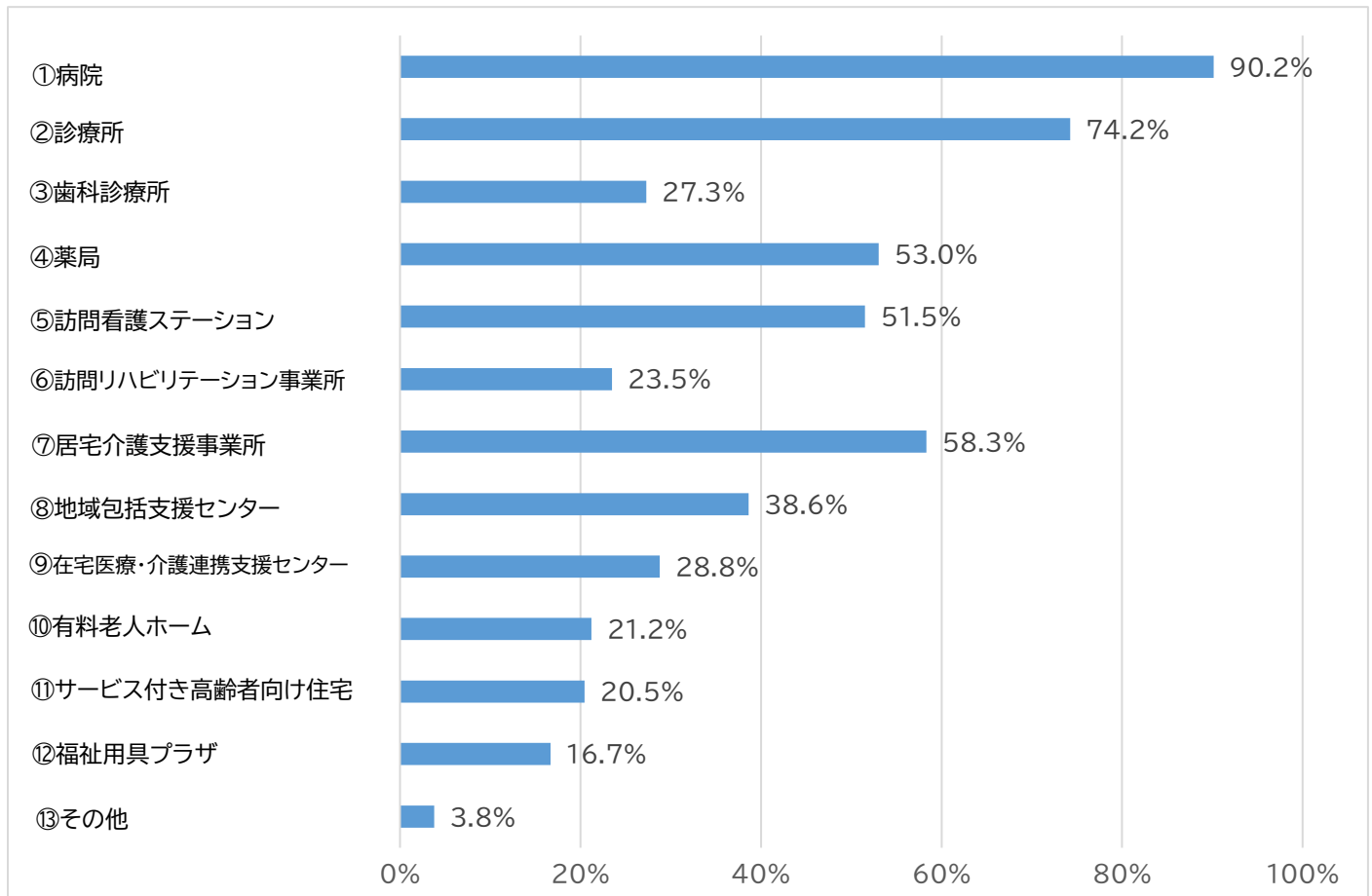
【問4 “⑬その他”記載内容】

- 障害者相談支援事業所
- 栄養士、ソーシャルワーカー、相談員、民生委員、教師等
- 訪問介護事業所
- 通所リハビリ、通所介護

問5 協力・連携状況を今よりも強化したい事業所・施設について(複数回答可)

※全員回答(n=132、未回答=5)

協力・連携を今よりも強化したい事業所・施設については、『病院』(90.2%)が最も高く、次いで『診療所』(74.2%)、『居宅介護支援事業所』(58.3%)となっている。



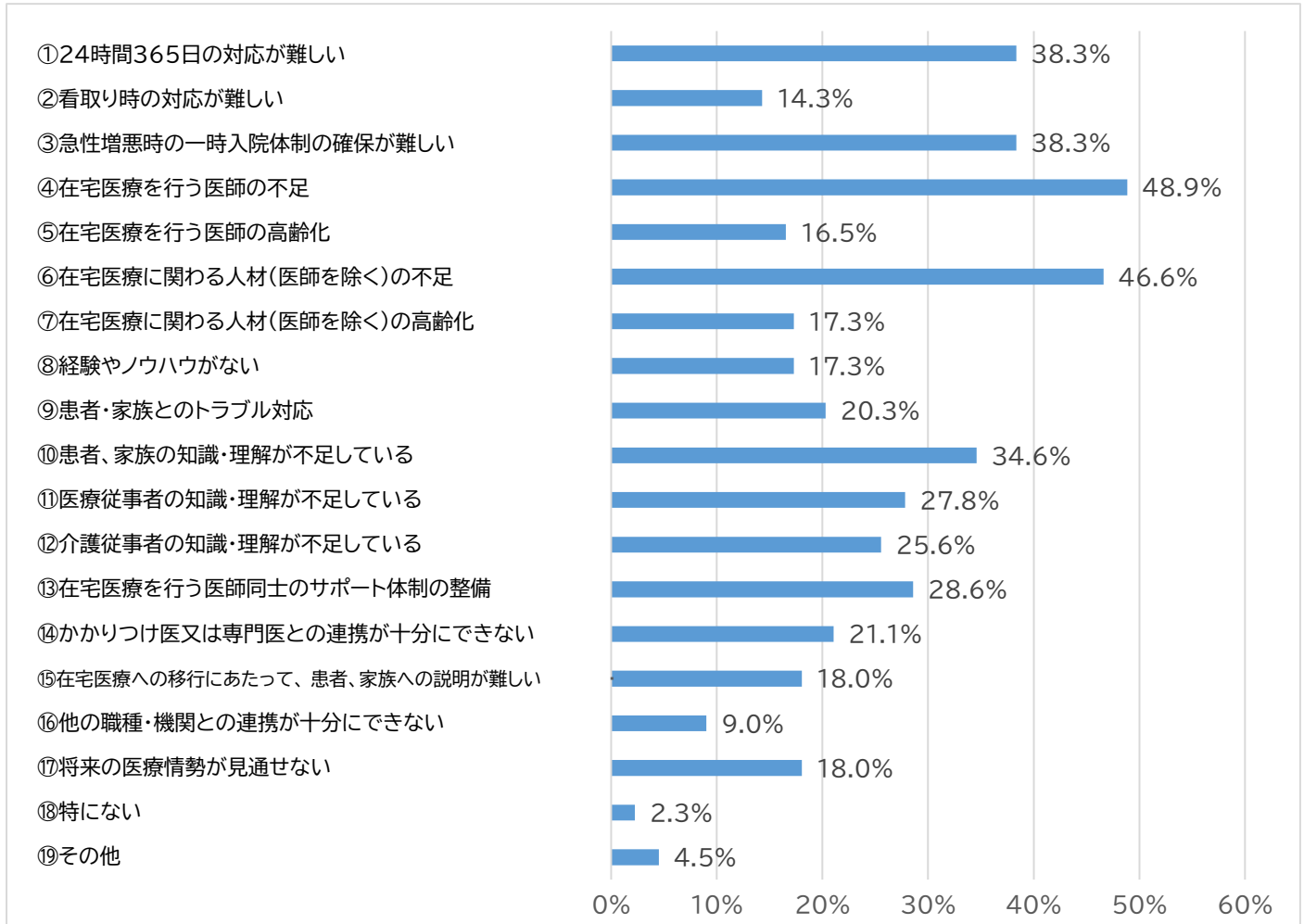
【問5 “⑬その他”記載内容】

- 相談支援事業者や作業所
- 特養やグループホームなど(癌末期や特指示で支援出来る施設)
- 障がい者・児自立支援事業所など
- 相談支援事業所
- 往診医

問6 在宅医療を実施していく上での課題について(複数回答可)

※全員回答(n=133、未回答=4)

『在宅医療を実施していく上での課題』としては、『在宅医療を行う医師の不足』の48.9%が最も高く、次いで『在宅医療に関わる人材(医師を除く)の不足』が46.6%、『24時間365日の対応が難しい』と『急性増悪時の一時入院体制の確保が難しい』が同率の38.3%で続いている。



【問6 “⑲その他”記載内容】

- 見合っただけの収入がなく給与が確保できない 人材不足
- 薬管理困難 複数薬局の調整など、訪看業務が薬管理に占める時間が多くなり他のケア時間不足
- 自分も含め、スタッフの年齢が二分化されており、数年後の高齢化 それまでに新しく入職していると良いのですが
- 訪問看護ステーション同士のサポート体制の整備
- 人材不足

【居宅介護支援事業所】

問1は機関名、住所、担当者(氏名)、連絡先を尋ねているため省略

問2 在宅医療に対するイメージ等について

在宅療養に関するイメージについては、ほとんどの居宅介護支援事業所が『家族の介護負担が大きい』(95.0%。「そう思う」と「少しそう思う」の計。以下同じ。)と思っている。

連携については、『医師』(33.2%)や『訪問看護』(5.0%)との連携は最低限で済ませたいと思う居宅介護支援事業所は少なく、『入院初期からの病院との連携』(92.0%)や『在宅療養の円滑化のために、医療と介護の関係者が退院前から関わりを開始すること』(98.8%)が必要と認識している割合が非常に高い。

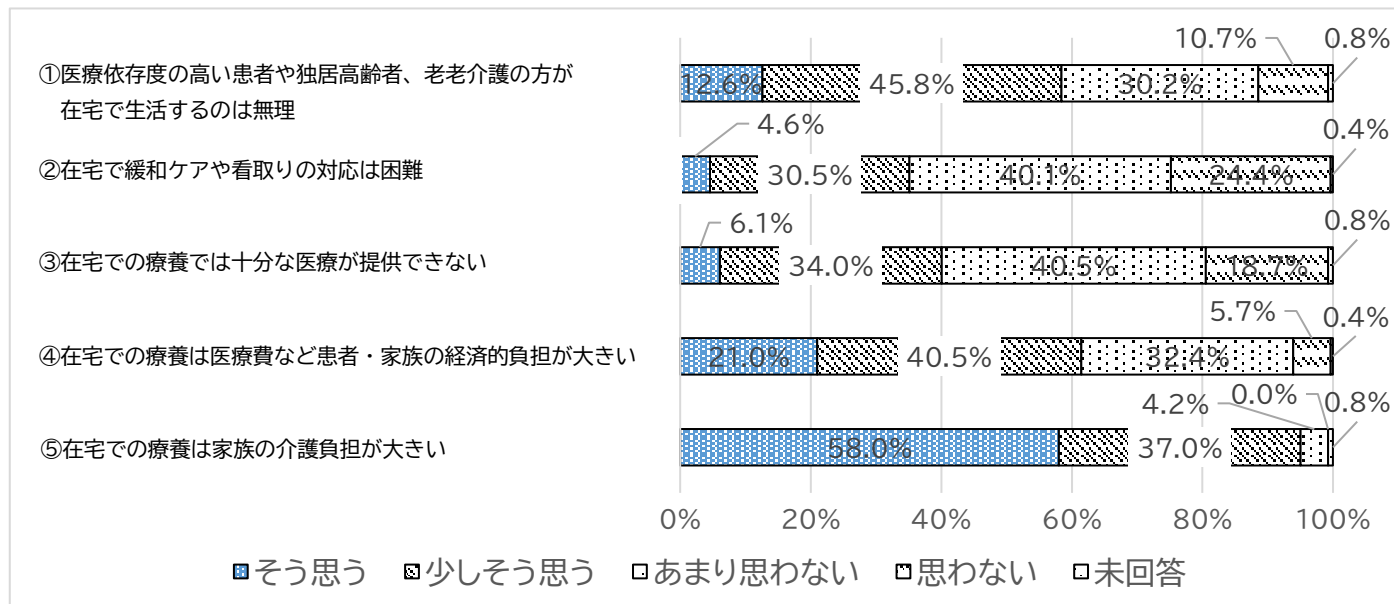
在宅医療への満足度については、『患者』(89.0%)や『家族』(87.4%)の満足度は高いと思っている居宅介護支援事業所の割合が高く、『在宅医療の導入の必要性を理解しているケアマネジャーは増えている』(89.3%)と認識している割合も高い。

教育については、『研修会や勉強会に参加している』(89.3%)と回答した居宅介護支援事業所が多く、『ケアマネジャーの医療知識の向上が必要』(95.4%)と認識している割合は更に高い。

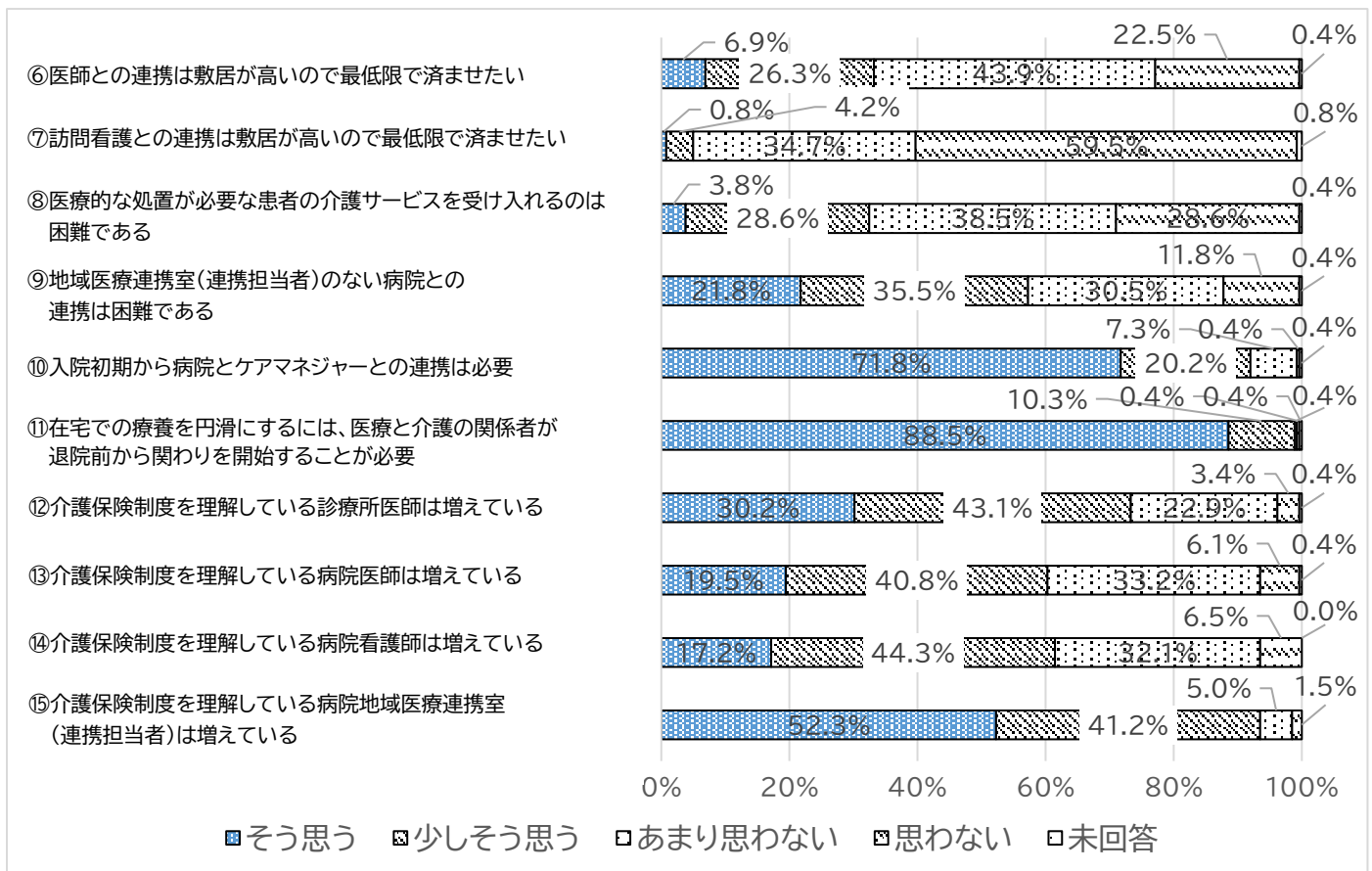
また、『ケアマネジャーの人材不足』(81.3%)を認識している居宅介護支援事業所が多く、困難事例が発生した場合は、77.1%が『地域包括支援センターに相談している』と回答している。

『今後、在宅医療は推進すべき』かどうかについては、9割を超える居宅介護支援事業所が『推進すべき』と認識している。

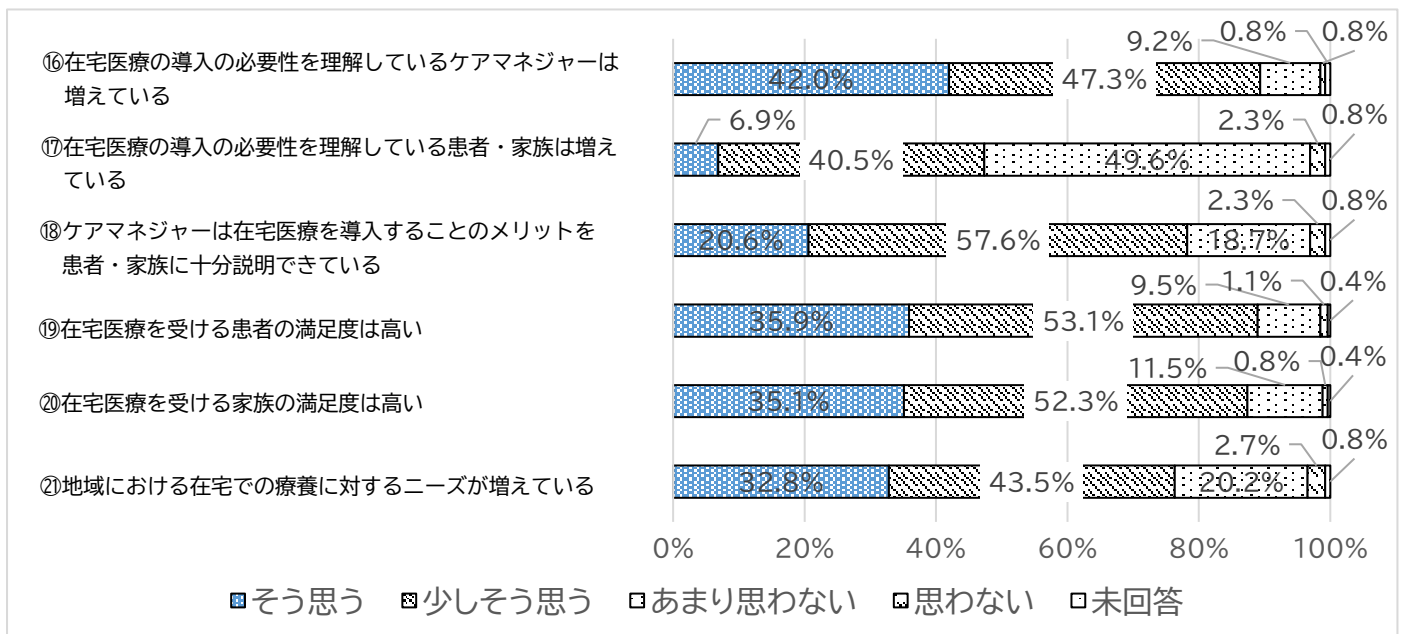
〈イメージ〉 (n=262)



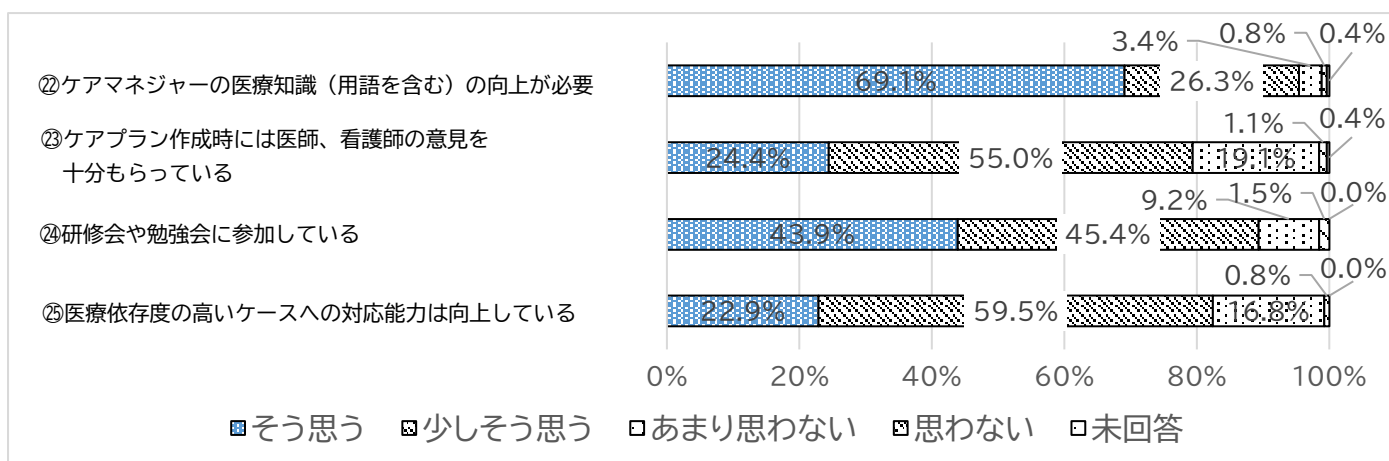
〈連携〉 (n=262)



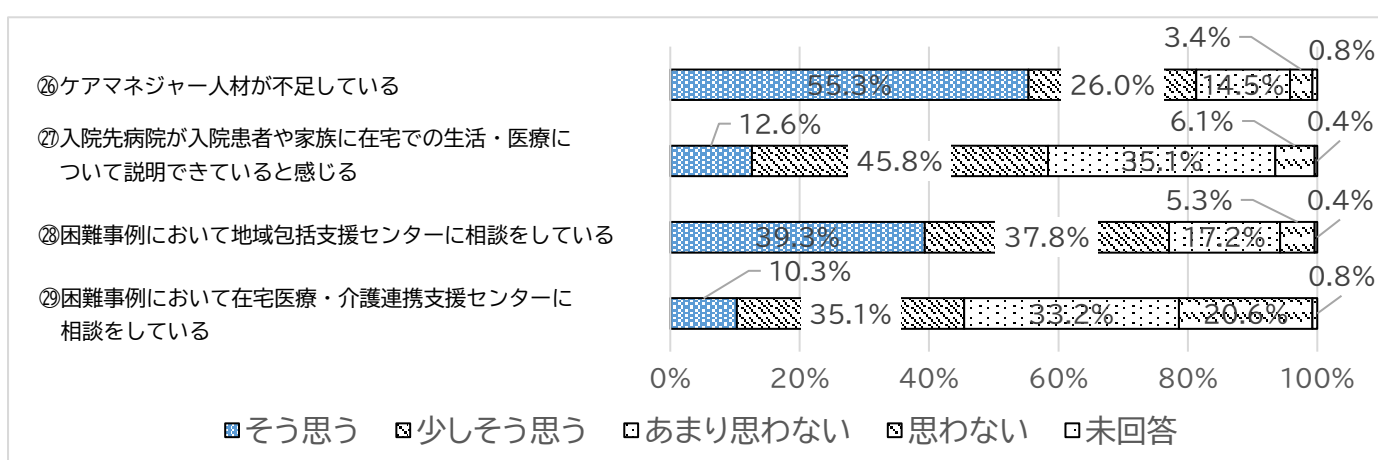
〈認知〉 (n=262)



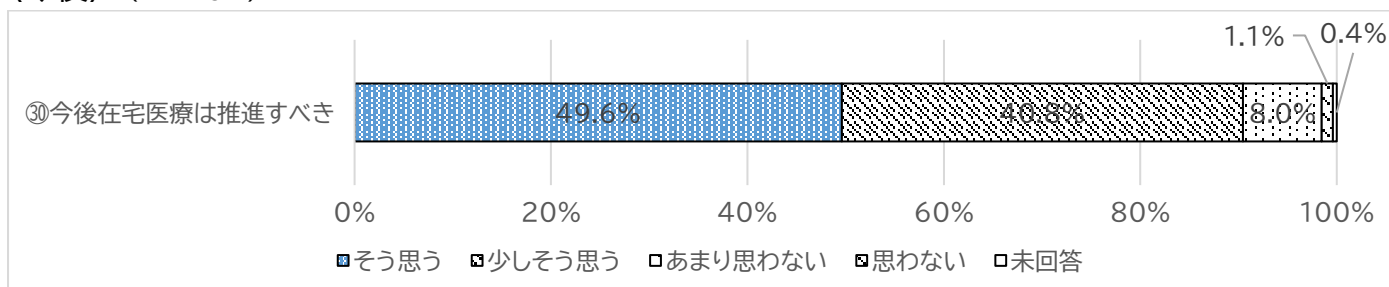
〈教育〉 (n=262)



〈現状〉 (n=262)



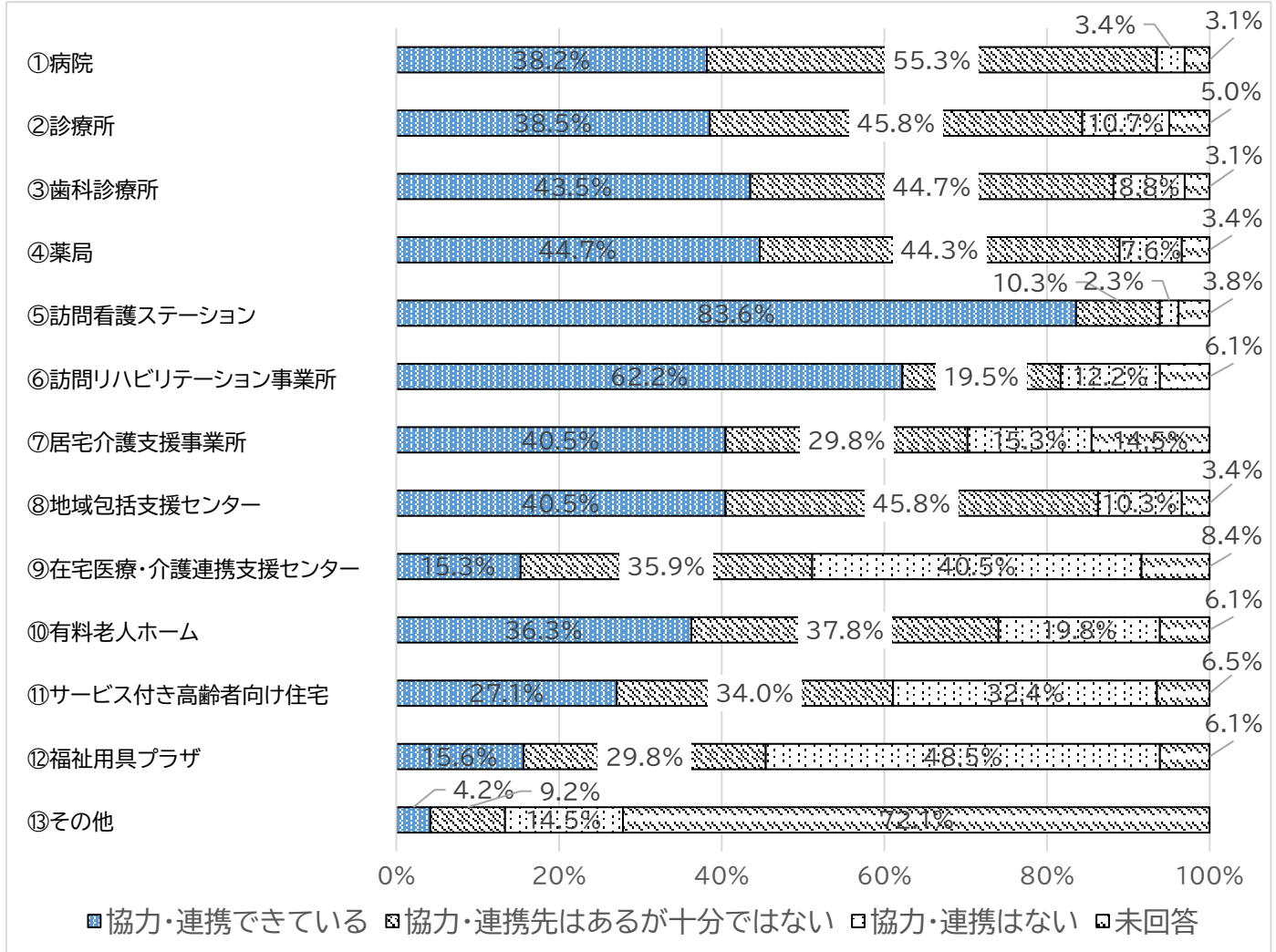
〈今後〉 (n=262)



問3 各事業所・施設との協力・連携状況について

(n=262)

居宅介護支援事業所が「協力・連携できている」事業所・施設については、『訪問看護ステーション』(93.9%)や『病院』(93.5%)が9割を超え、『薬局』(89.0%)、『歯科診療所』(88.2%)、『地域包括支援センター』(86.3%)、『診療所』(84.3%)など、比較的高い水準で協力・連携ができていると回答している。



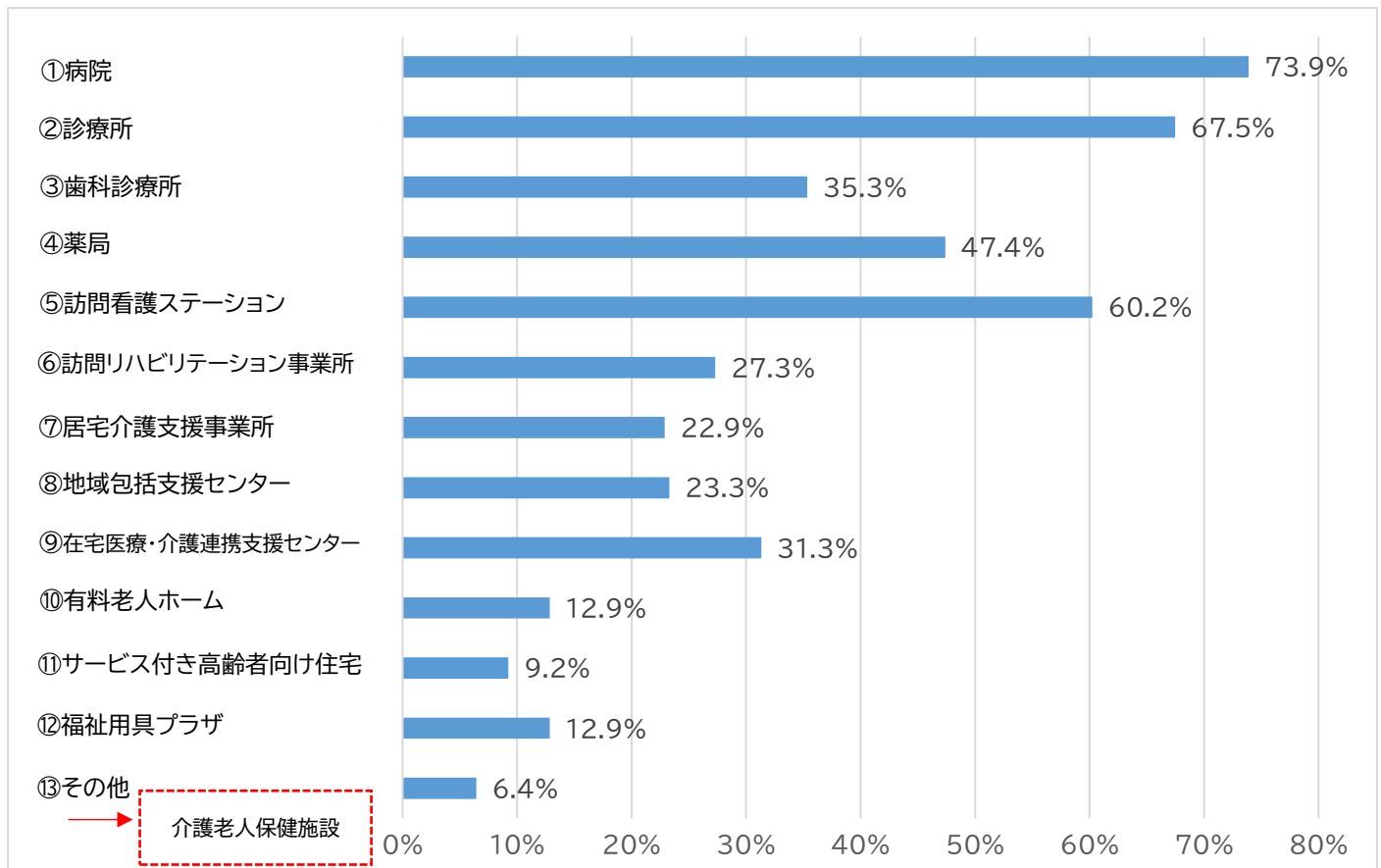
【問3 “⑬その他”記載内容】

- ヤングケアラーの方や、民生委員の方も担当者会議に参加されたりと声をかけています
- 介護老人保健施設
- 成年後見人や保護課、福祉タクシー事業者、ボランティア団体など
- 訪問歯科、薬局、管理栄養士、配食など、主でない事業所への連絡が遅くなる
- 管理栄養士を配置している薬局など 薬剤だけでなく管理栄養士にも同時に相談できているので助かっている 普及してもらいたい
- 障害福祉サービス事業所、保健所、権利擁護事業、司法書士、弁護士、動物愛護センター、ホームレス自立支援センター民生委員やボランティア団体、近隣の方等
- 福祉用具事業所

問4 協力・連携状況を今よりも強化したい事業所・施設について(複数回答可)

(n=249、未回答=13)

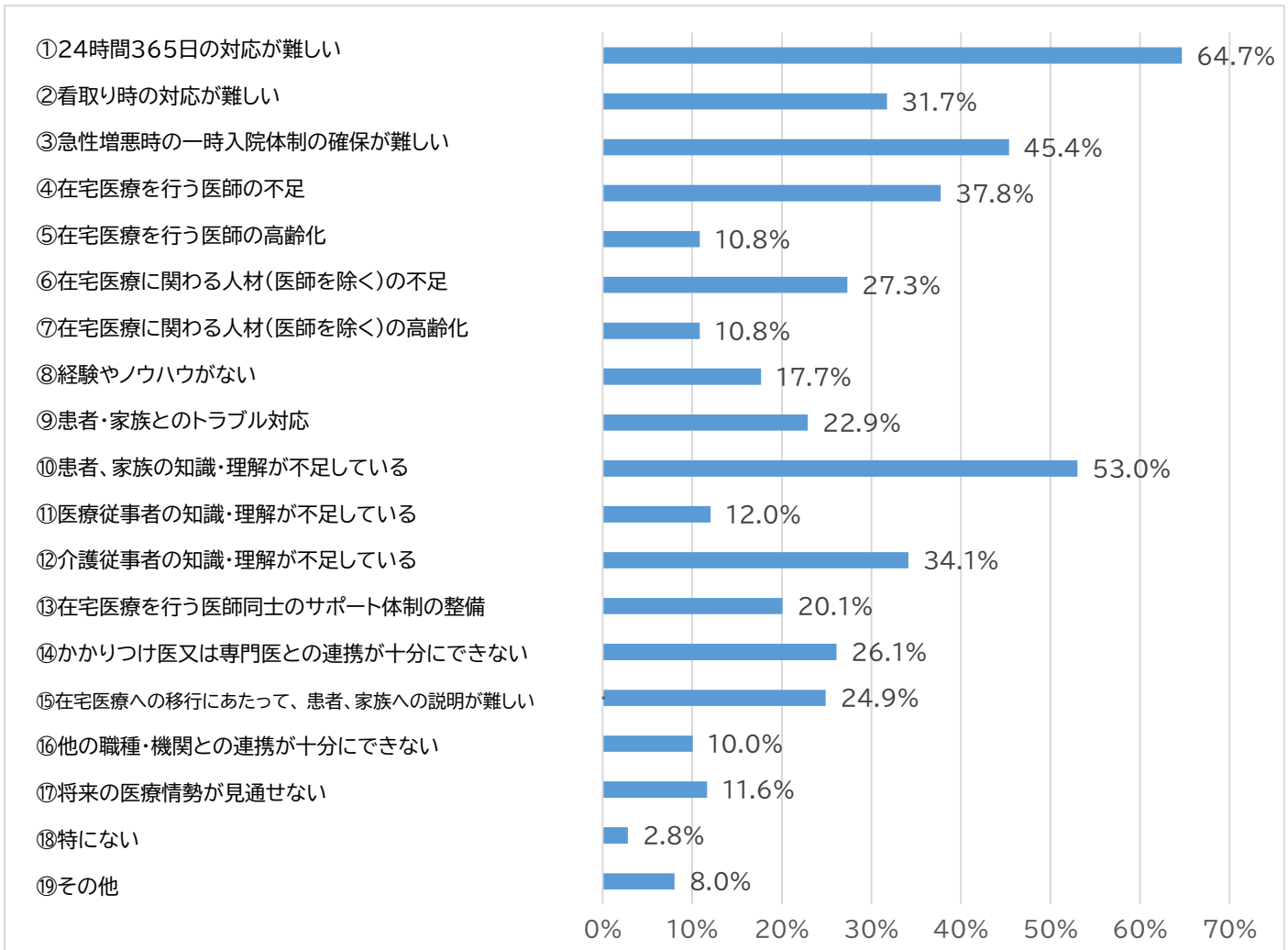
協力・連携を今よりも強化したい事業所・施設については、『病院』(73.9%)が最も高く、次いで『診療所』(67.5%)、『訪問看護ステーション』(60.2%)となっている。



問5 在宅医療を実施していく上での課題について(複数回答可)

(n=249、未回答=13)

『在宅医療を実施していく上での課題』としては、『24時間365日の対応が難しい』の64.7%が最も高く、次いで『患者、家族の知識・理解が不足している』が53.0%、『急性増悪時の一時入院体制の確保が難しい』が45.4%で続いている。



【問5 “⑱その他”記載内容】

- 退院前カンファレンスについては、加算算定が目的となっているのか、内容が伴っていないと感じることが多い
- お金がギリギリのかたの支援 KP いない人の支援
- 入院先から在宅医療への移行時の、患者家族の理解度と受け入れ意向の確認が病棟側で十分に出来ているとは言い難い また、入院期間を理由に在宅側の準備期間が不十分なタイミングで依頼や連絡がある
- 関わる人達の負荷が大きい
- 本人と家族の意向が異なる 喀痰吸引等の訪問介護員の不足
- 家族のマンパワー不足、家族の経済的サポートの弱さ
- 医師との連携における敷居の高さ 医師会の存在 医師会の訪問看護を勧めてくる、断れない 入院の方が費用も安く、医療行為を受けれるなど入院の方がメリットが多い
- 家族の年齢が若く就労している場合、自宅の看取りとなった際の日中の時間の対応が困難
- 在宅での看取りは住宅環境や家族の介護力の問題もあり、実際に看取りが出来るケースは少ない
- 在宅医療の考えと国民の要望があっていないようだから
- 本人・家族の意向があっても家族の十分なサポート体制がないと出来ないし経済面も大変だと思う
- 訪問介護事業所が少ないこと、ヘルパーの高齢化です
- 家族の所用などでの患者を看ってくれる場所(一時入院ショートステイ)が無い
- 十分な説明が必要 介護者の負担軽減できるサービスの利用、受け皿確保

各機関ごとの回答状況比較 (対象:共通の質問事項)

質問内容: **医療依存度の高い患者や独居高齢者、老老介護の方が在宅で生活するのは無理**

『訪問看護ステーション』は無理だと思っていない割合の方が高く、それ以外の機関は無理だと思っている割合の方が高い。

	そう思う	少しそう思う	あまり思わない	思わない	未回答
病院(n=42)	21.4%	33.3%	21.4%	19.0%	4.8%
診療所(n=433)	37.6%	43.4%	11.8%	5.8%	1.4%
歯科診療所(n=345)	32.5%	52.8%	11.9%	1.7%	1.2%
薬局(n=410)	32.9%	47.1%	16.1%	2.9%	1.0%
訪問看護ステーション(n=137)	10.9%	25.5%	42.3%	20.4%	0.7%
居宅介護支援事業所(n=262)	12.6%	45.8%	30.2%	10.7%	0.8%

質問内容: **在宅で緩和ケアや看取りの対応は困難**

『診療所』、『歯科診療所』、『薬局』は困難だと思っている割合の方が高い。一方、『病院』、『訪問看護ステーション』、『居宅介護支援事業所』は困難だと思っていない割合の方が高い。

	そう思う	少しそう思う	あまり思わない	思わない	未回答
病院(n=42)	14.3%	21.4%	28.6%	33.3%	2.4%
診療所(n=433)	19.2%	41.8%	23.1%	14.8%	1.2%
歯科診療所(n=345)	26.1%	45.2%	22.9%	4.6%	1.2%
薬局(n=410)	17.8%	46.6%	27.8%	7.6%	0.2%
訪問看護ステーション(n=137)	0.0%	14.6%	33.6%	51.8%	0.0%
居宅介護支援事業所(n=262)	4.6%	30.5%	40.1%	24.4%	0.4%

質問内容: 在宅での療養では十分な医療が提供できない

『診療所』、『歯科診療所』は十分な医療が提供できないと思っている割合が高い。一方、『病院』、『薬局』、『訪問看護ステーション』、『居宅介護支援事業所』は提供できないとは思っていない割合の方が高い。

	そう思う	少し思う	あまり思わない	思わない	未回答
病院(n=42)	9.5%	26.2%	38.1%	23.8%	2.4%
診療所(n=433)	18.5%	47.6%	23.6%	8.8%	1.6%
歯科診療所(n=345)	33.0%	47.0%	15.9%	2.6%	1.4%
薬局(n=410)	12.0%	35.1%	45.1%	7.1%	0.7%
訪問看護ステーション(n=137)	3.6%	29.9%	39.4%	27.0%	0.0%
居宅介護支援事業所(n=262)	6.1%	34.0%	40.5%	18.7%	0.8%

質問内容: 在宅での療養は医療費など患者・家族の経済的負担が大きい

全ての機関で、患者・家族の経済的負担が大きいと思っている割合の方が高い。

	そう思う	少し思う	あまり思わない	思わない	未回答
病院(n=42)	19.0%	40.5%	31.0%	4.8%	4.8%
診療所(n=433)	29.3%	41.8%	23.1%	5.3%	0.5%
歯科診療所(n=345)	37.1%	44.3%	14.8%	2.3%	1.4%
薬局(n=410)	23.2%	43.4%	28.3%	4.6%	0.5%
訪問看護ステーション(n=137)	16.1%	48.2%	27.0%	8.8%	0.0%
居宅介護支援事業所(n=262)	21.0%	40.5%	32.4%	5.7%	0.4%

質問内容:在宅での療養は家族の介護負担が大きい

全ての機関で、患者・家族の介護負担が大きいと思っている割合の方が高い。

	そう思う	少しそう思う	あまり思わない	思わない	未回答
病院(n=42)	59.5%	38.1%	0.0%	0.0%	2.4%
診療所(n=433)	63.0%	32.6%	1.8%	1.4%	1.2%
歯科診療所(n=345)	67.2%	29.3%	1.4%	1.4%	0.6%
薬局(n=410)	67.1%	27.6%	4.9%	0.5%	0.0%
訪問看護ステーション(n=137)	45.3%	44.5%	8.0%	2.2%	0.0%
居宅介護支援事業所(n=262)	58.0%	37.0%	4.2%	0.0%	0.8%

質問内容:今後在宅医療は推進すべき

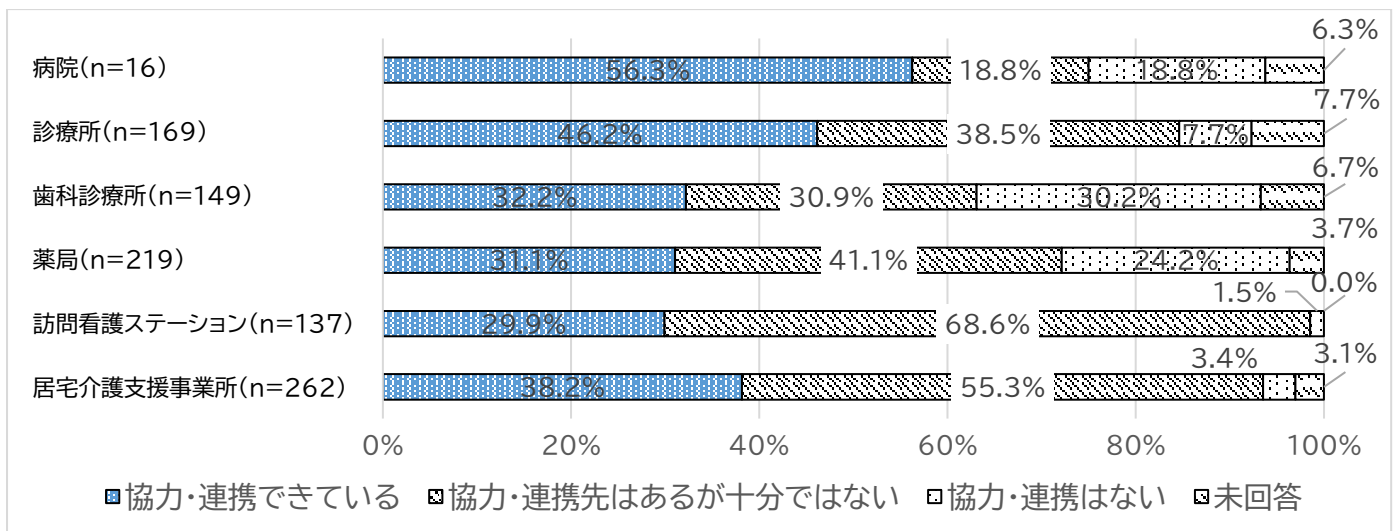
全ての機関で、今後、在宅医療は推進すべきであると思っている割合の方が高い。

	そう思う	少しそう思う	あまり思わない	思わない	未回答
病院(n=42)	42.9%	38.1%	11.9%	2.4%	4.8%
診療所(n=433)	33.7%	48.5%	13.2%	3.0%	1.6%
歯科診療所(n=345)	55.7%	35.7%	6.1%	1.2%	1.4%
薬局(n=410)	48.0%	43.4%	6.8%	1.5%	0.2%
訪問看護ステーション(n=137)	80.3%	18.2%	1.5%	0.0%	0.0%
居宅介護支援事業所(n=262)	49.6%	40.8%	8.0%	1.1%	0.4%

質問内容：在宅医療を実施するにあたり、各事業所・施設との協力・連携状況について

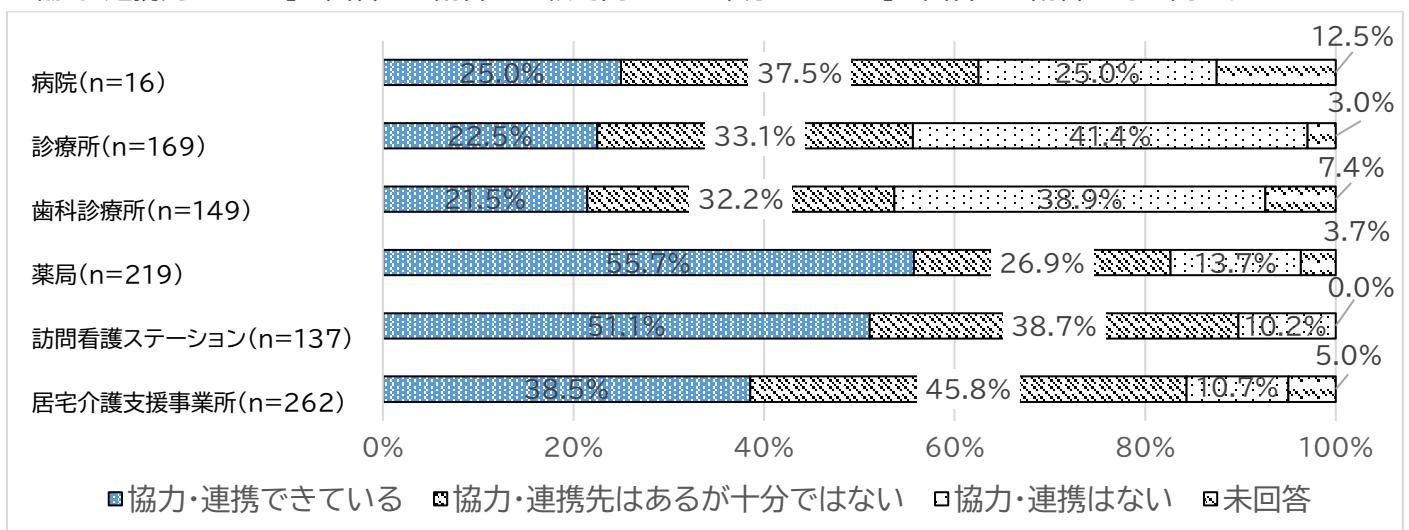
①病院との協力・連携状況

『病院』、『診療所』は協力・連携が「できている」と回答している割合が高い。一方で、『訪問看護ステーション』や『居宅介護支援事業所』は協力・連携先ではあるが「十分ではない」と回答している割合が高い。



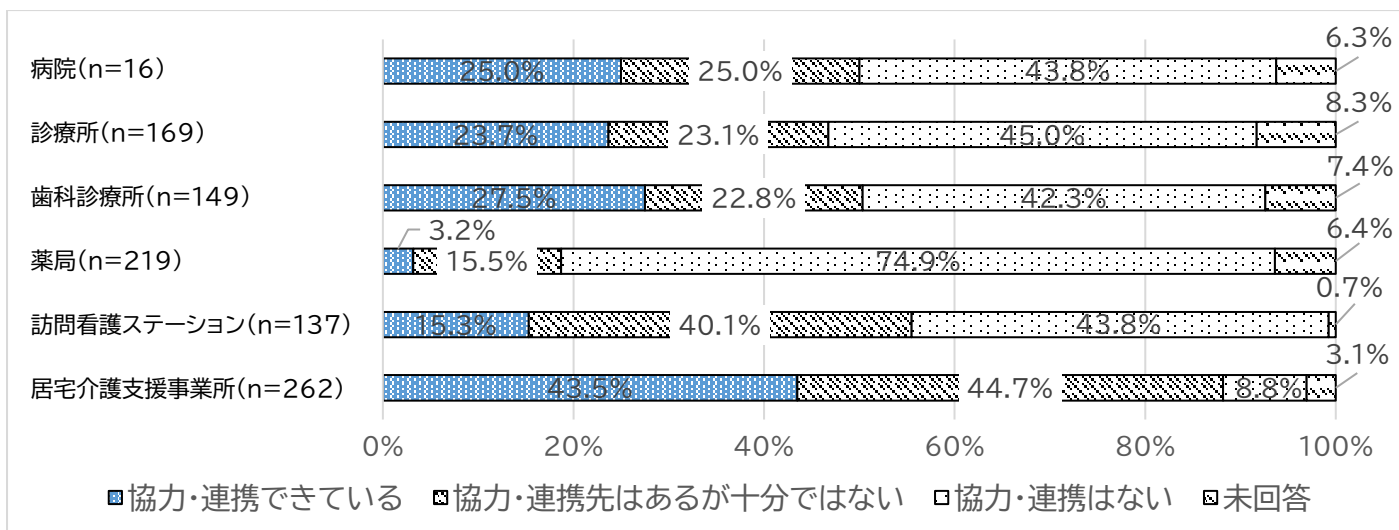
②診療所との協力・連携状況

『薬局』、『訪問看護ステーション』は協力・連携が「できている」と回答している割合が高い。『居宅介護支援事業所』は協力・連携先は「ある」と回答した割合は比較的高いが、「十分ではない」と回答した割合の方が高い。



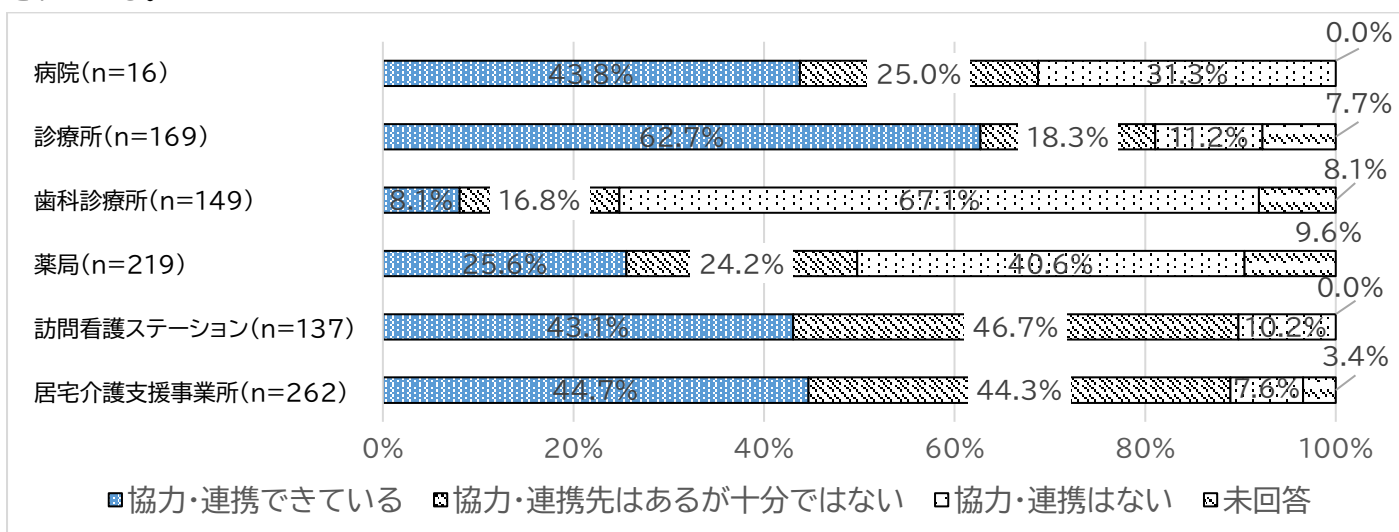
③ 歯科診療所との協力・連携状況

『薬局』は協力・連携先が「ない」と回答した割合が高い。『居宅介護支援事業所』は協力・連携先は「ある」と回答した割合は高いが、協力・連携が「できている」と「十分ではない」との回答に二分されている。



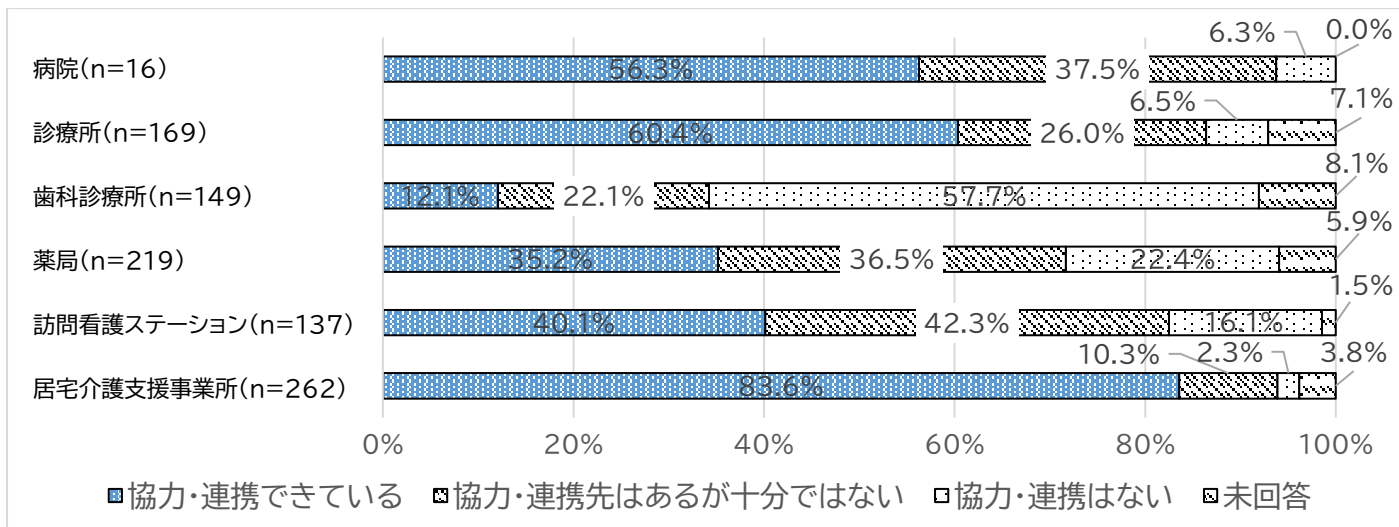
④ 薬局との協力・連携状況

『診療所』は協力・連携が「できている」と回答している割合が高い。『訪問看護ステーション』と『居宅介護支援事業所』は協力・連携先は「ある」と回答した割合は高いが、協力・連携が「できている」と「十分ではない」との回答に二分されている。



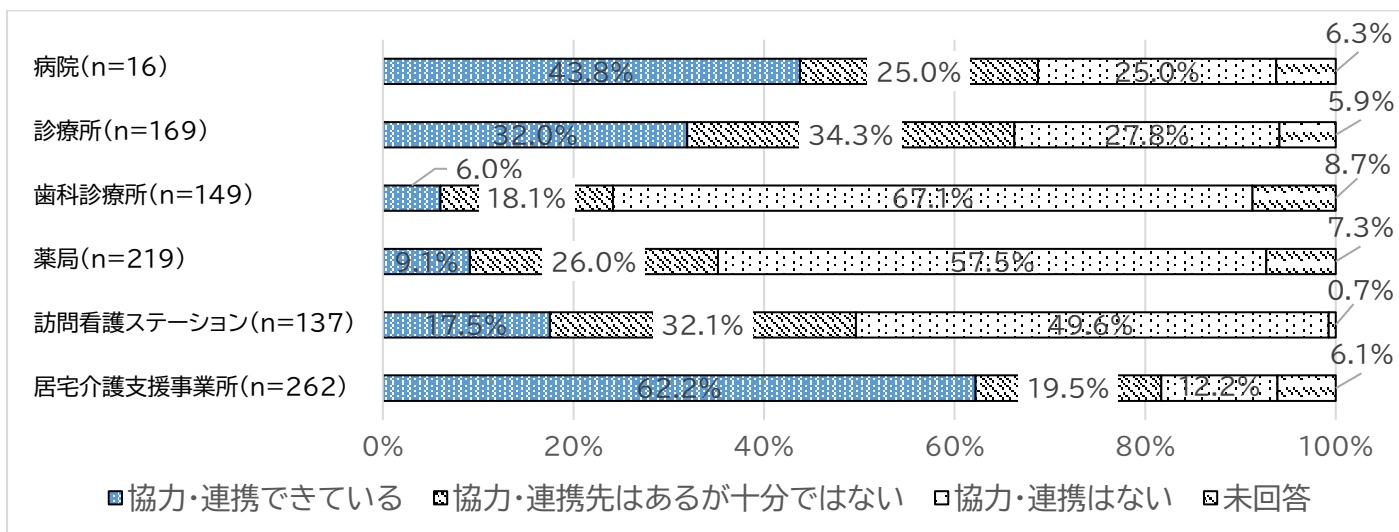
⑤訪問看護ステーションとの協力・連携状況

『居宅介護支援事業所』は協力・連携が「できている」と回答した割合が非常に高く、『病院』や『診療所』も高い。『薬局』や『訪問看護ステーション』は協力・連携先は「ある」と回答した割合は高いが、協力・連携が「できている」と「十分ではない」との回答に二分されている。



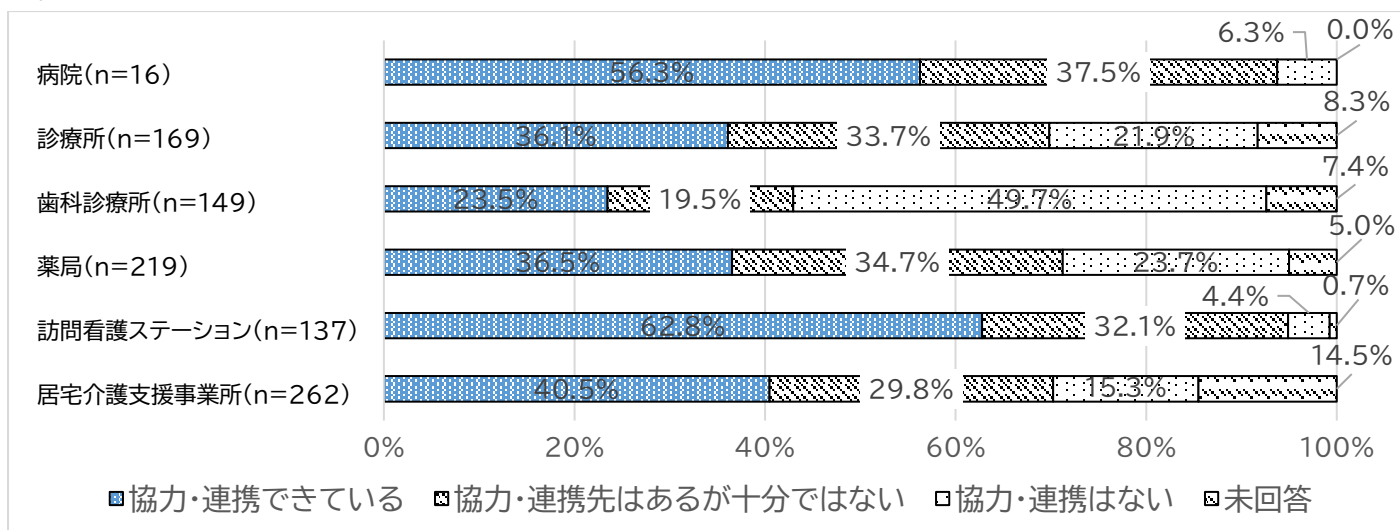
⑥訪問リハビリテーション事業所との協力・連携状況

『居宅介護支援事業所』は協力・連携が「できている」と回答した割合が高い。一方、『歯科診療所』や『薬局』は協力・連携は「ない」と回答した割合が高い。



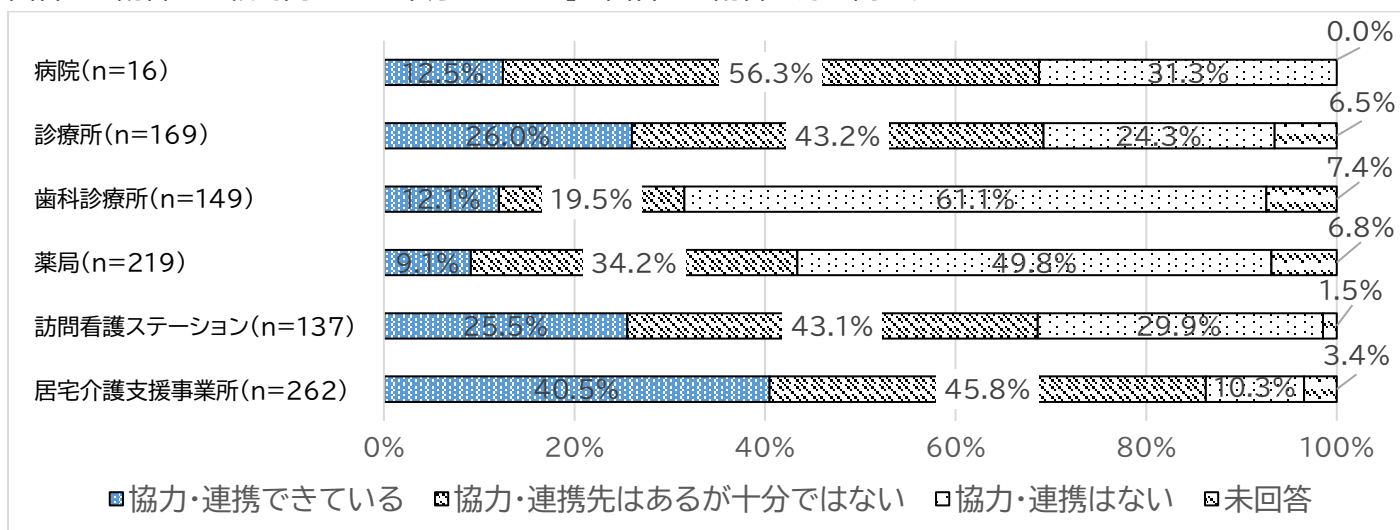
⑦ 居宅介護支援事業所との協力・連携状況

『訪問看護ステーション』や『病院』は協力・連携が「できている」と回答した割合が高い。『診療所』や『薬局』、『居宅介護支援事業所』についても比較的高いが、協力・連携が「できている」と「十分ではない」との回答に二分されている。



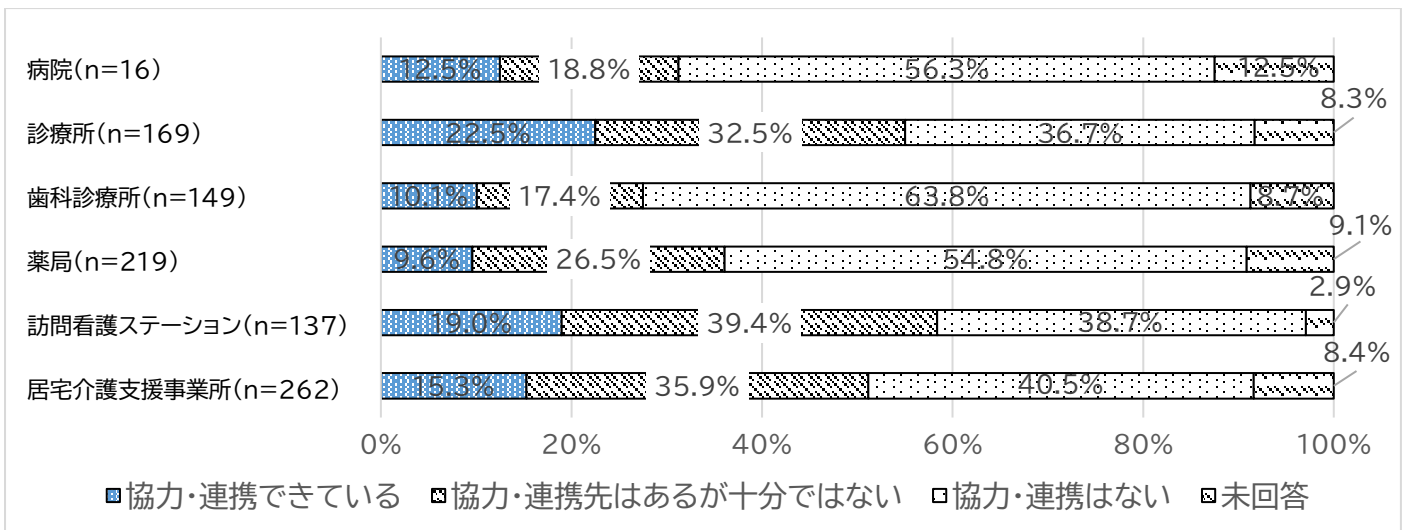
⑧ 地域包括支援センターとの協力・連携状況

『居宅介護支援事業所』は協力・連携先は「ある」と回答した割合は高いが、協力・連携が「できている」と「十分ではない」との回答に二分されている。『病院』や『診療所』、『訪問看護ステーション』についても協力・連携先は「ある」と回答した割合は比較的高いが、「十分ではない」と回答した割合の方が高い。



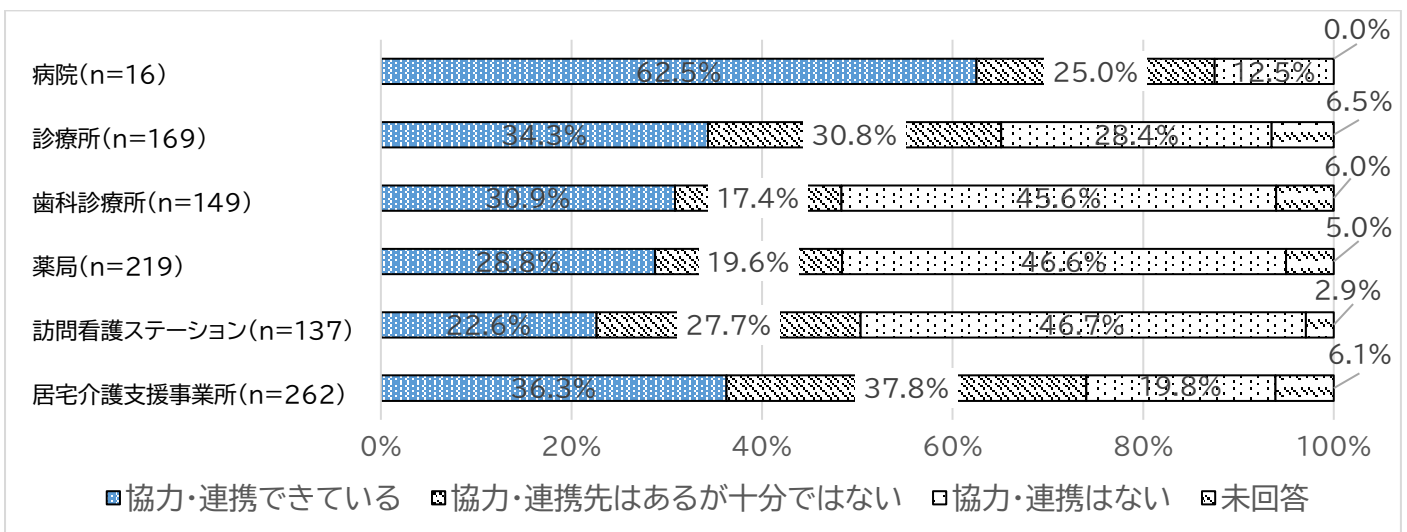
⑨在宅医療・介護連携支援センターとの協力・連携状況

『訪問看護ステーション』や『診療所』、『居宅介護支援事業所』の半数程度が協力・連携先は「ある」と回答しているが、いずれも協力・連携が「十分ではない」と回答している割合の方が高い。



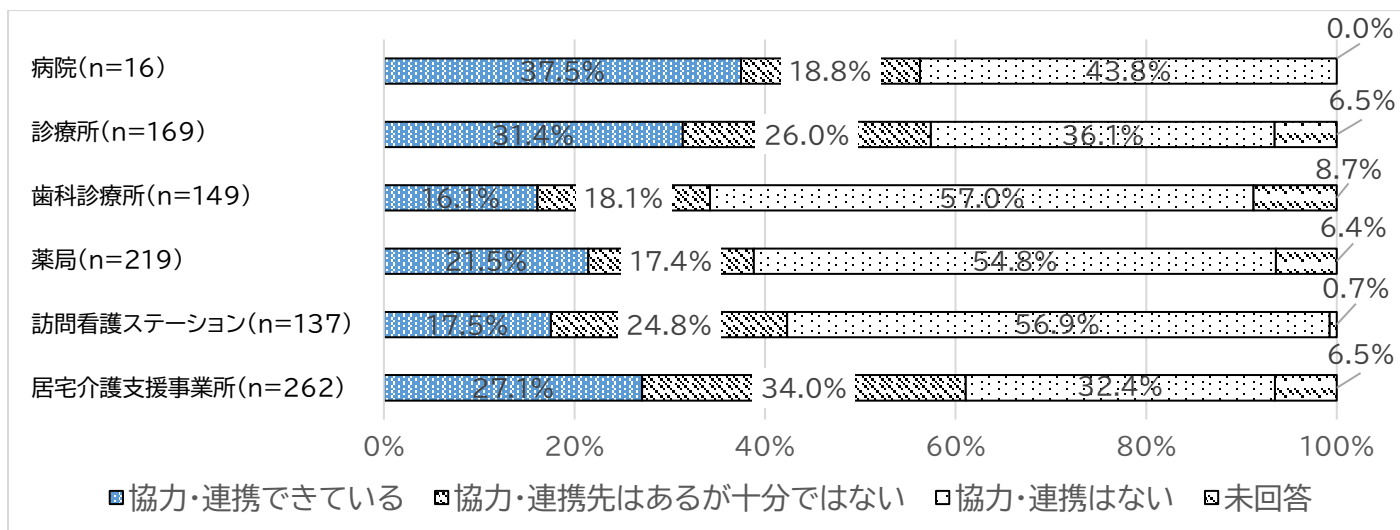
⑩有料老人ホームとの協力・連携状況

『病院』は協力・連携が「できている」と回答した割合が高い。『居宅介護支援事業所』や『診療所』は協力・連携先は「ある」と回答した割合は比較的高いが、協力・連携が「できている」と「十分ではない」との回答に二分されている。



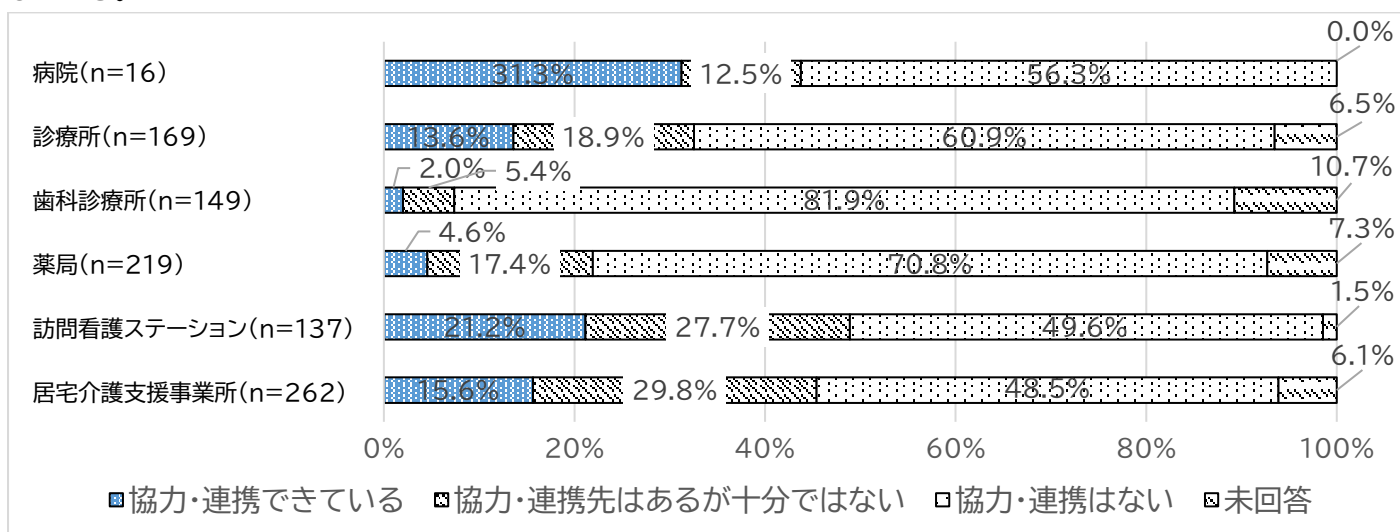
⑪サービス付き高齢者向け住宅との協力・連携状況

『居宅介護支援事業所』や『診療所』、『病院』の約6割が協力・連携先は「ある」と回答している。一方、『歯科診療所』や『薬局』、『訪問看護ステーション』の半数以上が協力・連携は「ない」と回答している。



⑫福祉用具プラザとの協力・連携状況

『訪問看護ステーション』や『居宅介護支援事業所』は協力・連携が「ある」と「ない」の回答に二分されている。『病院』については協力・連携が「できている」と回答した割合は3割を超えるものの、半数以上は協力・連携は「ない」と回答している。



質問内容: **協力・連携状況を今よりも強化したい事業所・施設について**

『病院』との協力・連携を強化したいと回答した機関が多く、特に『訪問看護ステーション』は9割を超えている。『病院』においても『訪問看護ステーション』との強化を希望する回答が8割を超えている。

	協力・連携先						
	病院	診療所	歯科診療所	薬局	訪問看護ステーション	訪問リハビリテーション事業所	居宅介護支援事業所
病院 (n=15、未回答=1)	20.0%	46.7%	13.3%	33.3%	86.7%	13.3%	33.3%
診療所 (n=162、未回答=7)	66.0%	37.7%	17.9%	17.9%	59.3%	24.7%	27.8%
歯科診療所 (n=125、未回答=24)	54.4%	38.4%	15.2%	13.6%	32.8%	25.6%	44.0%
薬局 (n=194、未回答=25)	69.1%	67.0%	19.1%	22.7%	63.4%	24.7%	51.0%
訪問看護ステーション (n=132、未回答=5)	90.2%	74.2%	27.3%	53.0%	51.5%	23.5%	58.3%
居宅介護支援事業所 (n=249、未回答=13)	73.9%	67.5%	35.3%	47.4%	60.2%	27.3%	22.9%

	協力・連携先					
	地域包括支援センター	在宅医療・介護連携支援センター	有料老人ホーム	高齢者向け住宅	サービス付き	福祉用具プラザ
病院 (n=15、未回答=1)	26.7%	33.3%	20.0%	13.3%	6.7%	0.0%
診療所 (n=162、未回答=7)	29.0%	25.9%	14.2%	13.0%	8.6%	3.7%
歯科診療所 (n=125、未回答=24)	37.6%	41.6%	29.6%	23.2%	7.2%	3.2%
薬局 (n=194、未回答=25)	54.6%	39.7%	29.4%	28.4%	11.3%	2.1%
訪問看護ステーション (n=132、未回答=5)	38.6%	28.8%	21.2%	20.5%	16.7%	3.8%
居宅介護支援事業所 (n=249、未回答=13)	23.3%	31.3%	12.9%	9.2%	12.9%	6.4%

質問内容: **在宅医療を実施していく上での課題について**

いずれの機関も『24時間365日の対応が難しい』との回答が上位を占めている。また、『在宅医療を行う医師や関わる人材の不足』や『急性増悪時の一時入院体制の確保』を課題として挙げている機関も多い。

	24時間365日の対応が難しい	看取り時の対応が難しい	急性増悪時の一時入院体制の確保が難しい	在宅医療を行う医師の不足	在宅医療を行う医師の高齢化	在宅医療に関わる人材(医師を除く)の不足	在宅医療に関わる人材(医師を除く)の高齢化	経験やノウハウがない	患者・家族とのトラブル対応	患者・家族の知識・理解が不足している
病院 (n=40、未回答=2)	70.0%	50.0%	37.5%	65.0%	12.5%	45.0%	5.0%	20.0%	10.0%	30.0%
診療所 (n=409、未回答=24)	88.3%	52.3%	59.9%	55.7%	33.5%	46.0%	20.8%	36.9%	44.3%	39.9%
歯科診療所 (n=314、未回答=31)	72.0%	30.9%	32.8%	36.3%	21.3%	51.3%	17.2%	36.0%	36.3%	34.1%
薬局 (n=312、未回答=98)	88.5%	45.2%	23.7%	22.4%	7.4%	47.8%	7.7%	29.5%	31.4%	23.7%
訪問看護ステーション (n=133、未回答=4)	38.3%	14.3%	38.3%	48.9%	16.5%	46.6%	17.3%	17.3%	20.3%	34.6%
居宅介護支援事業所 (n=249、未回答=13)	64.7%	31.7%	45.4%	37.8%	10.8%	27.3%	10.8%	17.7%	22.9%	53.0%

	医療従事者の知識・理解が不足している	介護従事者の知識・理解が不足している	在宅医療を行う医師同士のサポート体制の整備	かかりつけ医又は専門医との連携が十分にできない	在宅医療への移行にあたって、患者・家族への説明が難しい	ほかの職種・機関との連携が十分にできない	将来の医療情勢が見通せない	特になし	その他
病院 (n=40、未回答=2)	32.5%	20.0%	30.0%	15.0%	12.5%	10.0%	15.0%	2.5%	5.0%
診療所 (n=409、未回答=24)	24.0%	23.7%	46.2%	24.7%	17.8%	22.0%	32.5%	2.4%	4.6%
歯科診療所 (n=314、未回答=31)	28.7%	23.6%	29.3%	31.8%	13.7%	29.6%	21.7%	1.0%	4.8%
薬局 (n=312、未回答=98)	21.2%	11.5%	13.8%	19.9%	19.9%	29.5%	16.7%	1.0%	3.5%
訪問看護ステーション (n=133、未回答=4)	27.8%	25.6%	28.6%	21.1%	18.0%	9.0%	18.0%	2.3%	4.5%
居宅介護支援事業所 (n=249、未回答=13)	12.0%	34.1%	20.1%	26.1%	24.9%	10.0%	11.6%	2.8%	8.0%

【参考】調査票

※病院用

在宅医療に関する現状調査

～下記のアンケートへのご協力をお願い致します～

問 1-1 貴院について

医療機関名	
-------	--

問 1-2 ご記入いただいた方の情報

お名前		部署	
役職		職種	
ご連絡先(TEL)			

問2 在宅医療に対するイメージ等について、該当するところの口を“√”でご回答ください。

		そう思う	少し そう思う	あまり 思わない	思わない
院 連 携	①地域医療連携担当部署と病棟の連携は うまくいっている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	②退院支援の要否に関わる医療従事者の アセスメントの質を向上させる必要がある	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
退 院 支 援	③病棟医師の介護保険制度の理解不足を 感じることがある	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	④病棟看護師の介護保険制度の理解不足を 感じることがある	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑤地域医療連携担当部署の介護保険制度の 理解不足を感じることがある	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑥連携がとれる医療機関が限られているため、 退院調整に苦労している	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑦医療的な処置が必要な患者を受け入れてくれる ケアマネジャーを把握していないため、 退院調整に苦労している	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑧医療的な処置が必要な患者を受け入れてくれる 介護事業所(ケアマネジャーを除く)を 把握していないため、退院調整に苦労している	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑨在宅移行する患者にかかりつけ医やケアマネジャー がおらず、調整に苦労したことがある	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑩患者・家族が、選択肢の一つとして在宅医療が あることを知っている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

		そう思う	少し そう思う	あまり 思わない	思わない
イメージ	⑪医療依存度の高い患者や独居高齢者、 老老介護の方が在宅で生活するのは無理	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑫在宅で緩和ケアや看取りの対応は困難	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑬在宅での療養では十分な医療が提供できない	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑭在宅での療養は医療費など患者・家族の 経済的負担が大きい	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑮在宅での療養は家族の介護負担が大きい	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
認知	⑯地域における在宅での療養に対するニーズが 増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
現状	⑰病棟医師の在宅移行への意識は高まっている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑱病棟看護師の在宅移行への意識は高まっている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑲地域医療連携担当部署の人員は不足している	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑳院内の医療従事者が在宅医療・介護に関する 情報を得る機会・ツールは十分である	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	㉑入院患者や家族に在宅での生活・医療について 説明できている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
今後	㉒今後在宅医療は推進すべき	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

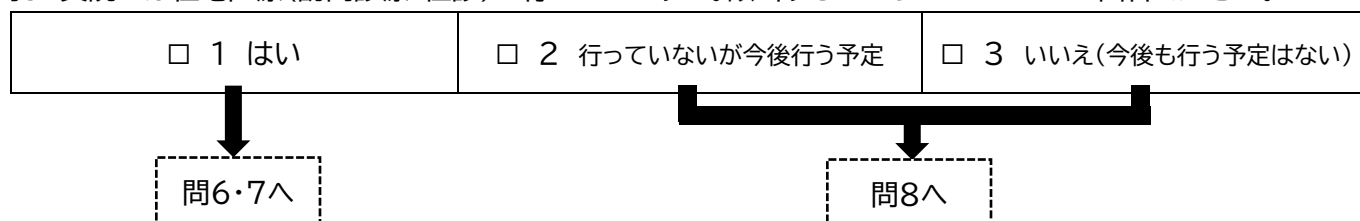
問3 令和4年度の1年間に、以下のような要因で在宅移行が困難であったケースの有無と件数について
該当するところの口を“√”でご回答ください。

	あり			なし
	年10件未満	年10～30件	年31件以上	
①本人は在宅を望んでいるが、 家族は望んでいなかった	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
②在宅医療を提供してくれる医師の確保が できなかった	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
③在宅医療の訪問看護が確保できなかった	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
④在宅介護サービスを十分そろえられなかった	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
⑤在宅のマンパワー(医師・訪問看護・在宅 介護サービスを除く)がそろわなかった	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
⑥住環境が整わなかった (例:バリアフリー化が困難)	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
⑦適切なケアマネジメントができなかった	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
⑧その他()	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

問4 退院時カンファレンスの各専門職の参加状況について該当するところの□を“√”でご回答ください。

		必ず参加	可能な範囲で参加	参加していない
院内参加者	①主治医	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
	②看護師	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
	③MSW	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
	④リハビリ職	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
	⑤その他 ()	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
院外参加者	⑥かかりつけ医・在宅医	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
	⑦歯科医師	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
	⑧薬剤師	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
	⑨訪問看護師	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
	⑩ケアマネジャー	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
	⑪介護サービス事業所	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
	⑫入所施設	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
	⑬その他 ()	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3

問5 貴院では在宅医療(訪問診療・往診)を行っていますか。該当するところの□を“√”でご回答ください。



【問6・7は在宅医療を行っている場合のみお答えください】

問6 在宅医療を実施するにあたって、各事業所・施設との協力・連携状況について該当するところの□を“√”でご回答いただき、選択した理由や連携の内容を自由にご記載ください。

①病院	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている) <input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない) <input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:
②診療所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている) <input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない) <input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:
③歯科診療所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている) <input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない) <input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:

④薬局	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑤訪問看護ステーション	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑥訪問リハビリテーション 事業所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑦居宅介護支援事業所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑧地域包括支援センター	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑨在宅医療・介護連携支援 センター	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑩有料老人ホーム	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑪サービス付き 高齢者向け住宅	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑫福祉用具プラザ	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑬その他 ()	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		

問7 在宅医療を実施するにあたって、以下のうち、協力・連携状況を今よりも強化したい事業所・施設はどこですか。該当するところの□を“✓”でご回答ください。(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 1. 病院 <input type="checkbox"/> 2. 診療所 <input type="checkbox"/> 3. 歯科診療所 <input type="checkbox"/> 4. 薬局 <input type="checkbox"/> 5. 訪問看護ステーション <input type="checkbox"/> 6. 訪問リハビリテーション事業所 <input type="checkbox"/> 7. 居宅介護支援事業所 <input type="checkbox"/> 8. 地域包括支援センター <input type="checkbox"/> 9. 在宅医療・介護連携支援センター <input type="checkbox"/> 10. 有料老人ホーム <input type="checkbox"/> 11. サービス付き高齢者向け住宅 <input type="checkbox"/> 12. 福祉用具プラザ <input type="checkbox"/> 13. その他()
--

【問8・9は皆様お答えください】

問8 在宅医療を実施していく上での課題は何だと思えますか。(複数回答可)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 24時間365日の対応が難しい | <input type="checkbox"/> 2. 看取り時の対応が難しい |
| <input type="checkbox"/> 3. 急性増悪時の一時入院体制の確保が難しい | <input type="checkbox"/> 4. 在宅医療を行う医師の不足 |
| <input type="checkbox"/> 5. 在宅医療を行う医師の高齢化 | <input type="checkbox"/> 6. 在宅医療に関わる人材(医師を除く)の不足 |
| <input type="checkbox"/> 7. 在宅医療に関わる人材(医師を除く)の高齢化 | <input type="checkbox"/> 8. 経験やノウハウがない |
| <input type="checkbox"/> 9. 患者・家族とのトラブル対応 | <input type="checkbox"/> 10. 患者、家族の知識・理解が不足している |
| <input type="checkbox"/> 11. 医療従事者の知識・理解が不足している | <input type="checkbox"/> 12. 介護従事者の知識・理解が不足している |
| <input type="checkbox"/> 13. 在宅医療を行う医師同士のサポート体制の整備 | |
| <input type="checkbox"/> 14. かかりつけ医又は専門医との連携が十分にできない | |
| <input type="checkbox"/> 15. 在宅医療への移行にあたって、患者、家族への説明が難しい | |
| <input type="checkbox"/> 16. 他の職種・機関との連携が十分にできない | <input type="checkbox"/> 17. 将来の医療情勢が見通せない |
| <input type="checkbox"/> 18. 特にない | |
| <input type="checkbox"/> 19. その他() | |

問9 自由意見欄(在宅医療に関する意見などをご記入ください)

以上です。ご回答ありがとうございました。

こちらの回答用紙は、同封の返信用封筒(切手不要)にて**10月31日(火)まで**にご返送ください。

※診療所用

在宅医療に関する現状調査

～下記のアンケートへのご協力をお願い致します～

問 1-1 貴院について

医療機関名	
-------	--

問 1-2 ご記入いただいた方の情報

お名前		役職	
ご連絡先(TEL)			

問2 在宅医療に対するイメージ等について、該当するところの口を“√”でご回答ください。

		そう思う	少し そう思う	あまり 思わない	思わない
関心	①在宅医療に関心がある	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	イメージ	②医療依存度の高い患者や独居高齢者、 老老介護の方が在宅で生活するのは無理	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
③在宅で緩和ケアや看取りの対応は困難		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
④在宅での療養では十分な医療が提供できない		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
⑤在宅での療養は医療費など患者・家族の 経済的負担が大きい		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
⑥在宅での療養は家族の介護負担が大きい		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
認知	⑦在宅医療について理解している病院医師は 増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑧在宅医療へ従事する医師の満足度は高い	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑨在宅医療を受ける患者の満足度は高い	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑩在宅医療を受ける家族の満足度は高い	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑪在宅医療を望む患者は増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑫在宅医療について理解している患者、家族は 増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑬在宅医療をするには複数の医師で分担する 必要がある	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

		そう思う	少し そう思う	あまり 思わない	思わない
認知	⑭医療的な処置が必要な患者を受け入れてくれる ケアマネジャーを把握する必要がある	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑮医療的な処置が必要な患者を受け入れてくれる 介護事業所(ケアマネジャーを除く)を把握する 必要がある	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
現状	⑯在宅医療に取り組む人材が不足している	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑰自院の外来患者が在宅医療に移行した後も、 引き続き、自院で診療すべき	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑱入院先病院が入院患者や家族に在宅での 生活・医療について説明できていると感じる	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
今後	⑲今後在宅医療は推進すべき	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

問3 貴院では在宅医療(訪問診療・往診)を行っていますか。該当するところの□を“√”でご回答ください。

<input type="checkbox"/> 1 はい	<input type="checkbox"/> 2 行っていないが今後行う予定	<input type="checkbox"/> 3 いいえ(今後も行わない予定はない)
-------------------------------	--	--

【問4・5は在宅医療を行っている場合のみお答えください】

問4 在宅医療を実施するにあたって、各事業所・施設との協力・連携状況について該当するところの□を“√”でご回答いただき、選択した理由や連携の内容を自由にご記載ください。

①病院	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
②診療所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
③歯科診療所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
④薬局	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑤訪問看護ステーション	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		

⑥訪問リハビリテーション事業所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑦居宅介護支援事業所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑧地域包括支援センター	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑨在宅医療・介護連携支援センター	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑩有料老人ホーム	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑪サービス付き高齢者向け住宅	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑫福祉用具プラザ	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑬その他 ()	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		

問5 在宅医療を実施するにあたって、以下のうち、協力・連携状況を今よりも強化したい事業所・施設はどこですか。該当するところの□を“✓”でご回答ください。(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 1. 病院 <input type="checkbox"/> 2. 診療所 <input type="checkbox"/> 3. 歯科診療所 <input type="checkbox"/> 4. 薬局 <input type="checkbox"/> 5. 訪問看護ステーション <input type="checkbox"/> 6. 訪問リハビリテーション事業所 <input type="checkbox"/> 7. 居宅介護支援事業所 <input type="checkbox"/> 8. 地域包括支援センター <input type="checkbox"/> 9. 在宅医療・介護連携支援センター <input type="checkbox"/> 10. 有料老人ホーム <input type="checkbox"/> 11. サービス付き高齢者向け住宅 <input type="checkbox"/> 12. 福祉用具プラザ <input type="checkbox"/> 13. その他()

【問6・7は皆様お答えください】

問6 在宅医療を実施していく上での課題は何だと思えますか。(複数回答可)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 24時間365日の対応が難しい | <input type="checkbox"/> 2. 看取り時の対応が難しい |
| <input type="checkbox"/> 3. 急性増悪時の一時入院体制の確保が難しい | <input type="checkbox"/> 4. 在宅医療を行う医師の不足 |
| <input type="checkbox"/> 5. 在宅医療を行う医師の高齢化 | <input type="checkbox"/> 6. 在宅医療に関わる人材(医師を除く)の不足 |
| <input type="checkbox"/> 7. 在宅医療に関わる人材(医師を除く)の高齢化 | <input type="checkbox"/> 8. 経験やノウハウがない |
| <input type="checkbox"/> 9. 患者・家族とのトラブル対応 | <input type="checkbox"/> 10. 患者、家族の知識・理解が不足している |
| <input type="checkbox"/> 11. 医療従事者の知識・理解が不足している | <input type="checkbox"/> 12. 介護従事者の知識・理解が不足している |
| <input type="checkbox"/> 13. 在宅医療を行う医師同士のサポート体制の整備 | |
| <input type="checkbox"/> 14. かかりつけ医又は専門医との連携が十分にできない | |
| <input type="checkbox"/> 15. 在宅医療への移行にあたって、患者、家族への説明が難しい | |
| <input type="checkbox"/> 16. 他の職種・機関との連携が十分にできない | <input type="checkbox"/> 17. 将来の医療情勢が見通せない |
| <input type="checkbox"/> 18. 特にない | |
| <input type="checkbox"/> 19. その他() | |

問7 自由意見欄(在宅医療に関する意見などをご記入ください)

以上です。ご回答ありがとうございました。

こちらの回答用紙は、同封の返信用封筒(切手不要)にて**10月31日(火)まで**にご返送ください。

※歯科診療所用

在宅医療に関する現状調査

～下記のアンケートへのご協力をお願い致します～

問 1-1 貴院について

医療機関名	
-------	--

問 1-2 ご記入いただいた方の情報

お名前		役職	
ご連絡先(TEL)			

問2 在宅医療に対するイメージ等について、該当するところの口を“√”でご回答ください。

		そう思う	少し そう思う	あまり 思わない	思わない
関心	①在宅歯科医療に関心がある	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	イメージ	②医療依存度の高い患者や独居高齢者、 老老介護の方が在宅で生活するのは無理	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3
③在宅で緩和ケアや看取りの対応は困難		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
④在宅での療養では十分な医療が提供できない		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
⑤在宅での療養は医療費など患者・家族の 経済的負担が大きい		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
⑥在宅での療養は家族の介護負担が大きい		<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
認知	⑦在宅歯科医療の必要性について理解している 病院医師は増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑧在宅歯科医療の必要性について理解している 診療所医師は増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑨在宅歯科医療の必要性について理解している ケアマネジャーは増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑩在宅歯科医療へ従事する歯科医師の満足度は高い	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑪在宅歯科医療を受ける患者の満足度は高い	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑫在宅歯科医療を受ける家族の満足度は高い	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑬在宅歯科医療を望む患者は増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

④薬局	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑤訪問看護ステーション	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑥訪問リハビリテーション 事業所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑦居宅介護支援事業所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑧地域包括支援センター	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑨在宅医療・介護連携支援 センター	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑩在宅歯科医療連携室、 口腔管理推進室	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑪有料老人ホーム	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑫サービス付き 高齢者向け住宅	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑬福祉用具プラザ	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑭その他 ()	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		

※薬局用

在宅医療に関する現状調査

～下記のアンケートへのご協力をお願い致します～

問 1-1 薬局について

薬局名	
-----	--

問 1-2 ご記入いただいた方の情報

お名前		役職	
ご連絡先(TEL)			

問2 在宅医療に対するイメージ等について、該当するところの□を“√”でご回答ください。

		そう思う	少し そう思う	あまり 思わない	思わない
関 心	①在宅医療に関心がある	□ 1	□ 2	□ 3	□ 4
	イ メ ー ジ	②医療依存度の高い患者や独居高齢者、 老老介護の方が在宅で生活するのは無理	□ 1	□ 2	□ 3
③在宅で緩和ケアや看取りの対応は困難		□ 1	□ 2	□ 3	□ 4
④在宅での療養では十分な医療が提供できない		□ 1	□ 2	□ 3	□ 4
⑤在宅での療養は医療費など患者・家族の 経済的負担が大きい		□ 1	□ 2	□ 3	□ 4
⑥在宅での療養は家族の介護負担が大きい		□ 1	□ 2	□ 3	□ 4
認 知		⑦訪問薬剤管理指導の必要性を理解している 診療所医師は増えている	□ 1	□ 2	□ 3
	⑧訪問薬剤管理指導の必要性を理解している 病院医師は増えている	□ 1	□ 2	□ 3	□ 4
	⑨訪問薬剤管理指導の必要性を理解している 病院看護師は増えている	□ 1	□ 2	□ 3	□ 4
	⑩訪問薬剤管理指導の必要性を理解している ケアマネジャーは増えている	□ 1	□ 2	□ 3	□ 4
	⑪在宅医療・介護へ従事する薬剤師の満足度は高い	□ 1	□ 2	□ 3	□ 4
	⑫在宅医療を受ける患者の満足度は高い	□ 1	□ 2	□ 3	□ 4
	⑬在宅医療を受ける家族の満足度は高い	□ 1	□ 2	□ 3	□ 4

問5 訪問薬剤管理指導を実施するにあたって、各事業所・施設との協力・連携状況について該当するところの□を“√”でご回答いただき、選択した理由や連携の内容を自由にご記載ください。

①病院	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
②診療所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
③歯科診療所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
④薬局	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑤訪問看護ステーション	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑥訪問リハビリテーション事業所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑦居宅介護支援事業所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑧地域包括支援センター	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑨在宅医療・介護連携支援センター	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑩有料老人ホーム	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑪サービス付き高齢者向け住宅	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑫福祉用具プラザ	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		

⑬その他 ()	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		

問6 訪問薬剤管理指導を実施するにあたって、以下のうち、協力・連携状況を今よりも強化したい事業所・施設はどこですか。該当するところの□を“√”でご回答ください。(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 1. 病院 <input type="checkbox"/> 2. 診療所 <input type="checkbox"/> 3. 歯科診療所 <input type="checkbox"/> 4. 薬局 <input type="checkbox"/> 5. 訪問看護ステーション <input type="checkbox"/> 6. 訪問リハビリテーション事業所 <input type="checkbox"/> 7. 居宅介護支援事業所 <input type="checkbox"/> 8. 地域包括支援センター <input type="checkbox"/> 9. 在宅医療・介護連携支援センター <input type="checkbox"/> 10. 有料老人ホーム <input type="checkbox"/> 11. サービス付き高齢者向け住宅 <input type="checkbox"/> 12. 福祉用具プラザ <input type="checkbox"/> 13. その他()

【問7・8は皆様お答えください】

問7 在宅医療を実施していく上での課題は何だと思えますか。(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 1. 24時間365日の対応が難しい <input type="checkbox"/> 2. 看取り時の対応が難しい <input type="checkbox"/> 3. 急性増悪時の一時入院体制の確保が難しい <input type="checkbox"/> 4. 在宅医療を行う医師の不足 <input type="checkbox"/> 5. 在宅医療を行う医師の高齢化 <input type="checkbox"/> 6. 在宅医療に関わる人材(医師を除く)の不足 <input type="checkbox"/> 7. 在宅医療に関わる人材(医師を除く)の高齢化 <input type="checkbox"/> 8. 経験やノウハウがない <input type="checkbox"/> 9. 患者・家族とのトラブル対応 <input type="checkbox"/> 10. 患者、家族の知識・理解が不足している <input type="checkbox"/> 11. 医療従事者の知識・理解が不足している <input type="checkbox"/> 12. 介護従事者の知識・理解が不足している <input type="checkbox"/> 13. 在宅医療を行う医師同士のサポート体制の整備 <input type="checkbox"/> 14. かかりつけ医又は専門医との連携が十分にできない <input type="checkbox"/> 15. 在宅医療への移行にあたって、患者、家族への説明が難しい <input type="checkbox"/> 16. 他の職種・機関との連携が十分にできない <input type="checkbox"/> 17. 将来の医療情勢が見通せない <input type="checkbox"/> 18. 特にない <input type="checkbox"/> 19. その他()
--

問8 自由意見欄(在宅医療に関する意見などをご記入ください)

--

以上です。ご回答ありがとうございました。

こちらの回答用紙は、同封の返信用封筒(切手不要)にて10月31日(火)までにご返送ください。

※訪問看護ステーション用

在宅医療に関する現状調査

～下記のアンケートへのご協力をお願い致します～

問 1-1 貴事業所について

事業所名	
------	--

問 1-2 ご記入いただいた方の情報

お名前		役職	
ご連絡先(TEL)			

問2 24時間対応体制をどのようにつくったのかについて、該当するところの□を✓でチェックしてください。
(複数選択可)

- 1. 24時間対応をしていない
- 2. 看護職員を増員した
- 3. 看護職員は増員せず、ローテーションにより体制づくりをした
- 4. 他の訪問看護ステーションとの連携を強化した
- 5. 病院・診療所との連携を強化した
- 6. 情報共有するための ICT ツールを活用した
- 7. その他()

問3 在宅医療や訪問看護に対するイメージ等について、該当するところの□を“✓”でご回答ください。

		そう思う	少し そう思う	あまり 思わない	思わない
イメージ	①医療依存度の高い患者や独居高齢者、 老老介護の方が在宅で生活するのは無理	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	②在宅で緩和ケアや看取りの対応は困難	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	③在宅での療養では十分な医療が提供できない	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	④在宅での療養は医療費など患者・家族の 経済的負担が大きい	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑤在宅での療養は家族の介護負担が大きい	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
認知	⑥訪問看護導入の必要性を理解している 診療所医師は増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑦訪問看護導入の必要性を理解している 病院医師は増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑧訪問看護導入の必要性を理解している 病院看護師は増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

		そう思う	少し そう思う	あまり 思わない	思わない
認知	⑨訪問看護導入の必要性を理解している ケアマネジャーは増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑩在宅医療・介護へ従事する看護師の満足度は高い	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑪在宅医療を受ける患者の満足度は高い	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑫在宅医療を受ける家族の満足度は高い	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑬訪問看護の必要性を理解している 患者・家族は増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑭地域における在宅での療養に対する ニーズが増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
訪問看護の 導入	⑮医師やケアマネジャーは訪問看護を導入することの メリットを患者・家族に十分説明できている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑯医療依存度の高い患者の在宅医療・介護には、 退院前からの関わりを開始することが必要	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
現状	⑰訪問看護に取り組む人材が不足している	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑱入院先病院が入院患者や家族に在宅での 生活・医療について説明できていると感じる	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
今後	⑲今後在宅医療は推進すべき	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

問4 訪問看護を実施するにあたって、各事業所・施設との協力・連携状況について該当するところの□を“√”でご回答いただき、選択した理由や連携の内容を自由にご記載ください。

①病院	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
②診療所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
③歯科診療所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
④薬局	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		

⑤訪問看護ステーション	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑥訪問リハビリテーション事業所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑦居宅介護支援事業所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑧地域包括支援センター	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑨在宅医療・介護連携支援センター	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑩有料老人ホーム	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑪サービス付き高齢者向け住宅	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑫福祉用具プラザ	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑬その他 ()	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		

問5 訪問看護を実施するにあたって、以下のうち、協力・連携状況を今よりも強化したい事業所・施設はどこですか。該当するところの□を“√”でご回答ください。(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 1. 病院 <input type="checkbox"/> 2. 診療所 <input type="checkbox"/> 3. 歯科診療所 <input type="checkbox"/> 4. 薬局 <input type="checkbox"/> 5. 訪問看護ステーション <input type="checkbox"/> 6. 訪問リハビリテーション事業所 <input type="checkbox"/> 7. 居宅介護支援事業所 <input type="checkbox"/> 8. 地域包括支援センター <input type="checkbox"/> 9. 在宅医療・介護連携支援センター <input type="checkbox"/> 10. 有料老人ホーム <input type="checkbox"/> 11. サービス付き高齢者向け住宅 <input type="checkbox"/> 12. 福祉用具プラザ <input type="checkbox"/> 13. その他()

問6 在宅医療を実施していく上での課題は何だと思えますか。(複数回答可)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 24時間365日の対応が難しい | <input type="checkbox"/> 2. 看取り時の対応が難しい |
| <input type="checkbox"/> 3. 急性増悪時の一時入院体制の確保が難しい | <input type="checkbox"/> 4. 在宅医療を行う医師の不足 |
| <input type="checkbox"/> 5. 在宅医療を行う医師の高齢化 | <input type="checkbox"/> 6. 在宅医療に関わる人材(医師を除く)の不足 |
| <input type="checkbox"/> 7. 在宅医療に関わる人材(医師を除く)の高齢化 | <input type="checkbox"/> 8. 経験やノウハウがない |
| <input type="checkbox"/> 9. 患者・家族とのトラブル対応 | <input type="checkbox"/> 10. 患者、家族の知識・理解が不足している |
| <input type="checkbox"/> 11. 医療従事者の知識・理解が不足している | <input type="checkbox"/> 12. 介護従事者の知識・理解が不足している |
| <input type="checkbox"/> 13. 在宅医療を行う医師同士のサポート体制の整備 | |
| <input type="checkbox"/> 14. かかりつけ医又は専門医との連携が十分にできない | |
| <input type="checkbox"/> 15. 在宅医療への移行にあたって、患者、家族への説明が難しい | |
| <input type="checkbox"/> 16. 他の職種・機関との連携が十分にできない | <input type="checkbox"/> 17. 将来の医療情勢が見通せない |
| <input type="checkbox"/> 18. 特にない | |
| <input type="checkbox"/> 19. その他() | |

問7 自由意見欄(在宅医療に関する意見などをご記入ください)

以上です。ご回答ありがとうございました。

こちらの回答用紙は、同封の返信用封筒(切手不要)にて10月31日(火)までにご返送ください。

※居宅介護支援事業所用

在宅医療に関する現状調査

～下記のアンケートへのご協力をお願い致します～

問 1-1 貴事業所について

事業所名	
------	--

問 1-2 ご記入いただいた方の情報

お名前		役職	
ご連絡先(TEL)			

問2 在宅医療に対するイメージ等について、該当するところの□を“√”でご回答ください。

		そう思う	少し そう思う	あまり 思わない	思わない
イ メ ー ジ	①医療依存度の高い患者や独居高齢者、 老老介護の方が在宅で生活するのは無理	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	②在宅で緩和ケアや看取りの対応は困難	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	③在宅での療養では十分な医療が提供できない	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	④在宅での療養は医療費など患者・家族の 経済的負担が大きい	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑤在宅での療養は家族の介護負担が大きい	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
連 携	⑥医師との連携は敷居が高いので 最低限で済ませたい	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑦訪問看護との連携は敷居が高いので 最低限で済ませたい	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑧医療的な処置が必要な患者の介護サービス を受け入れるのは困難である	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑨地域医療連携室(連携担当者)のない病院との 連携は困難である	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑩入院初期から病院とケアマネジャーとの連携は必要	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑪在宅での療養を円滑にするには、医療と介護の 関係者が退院前から関わりを開始することが必要	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑫介護保険制度を理解している診療所医師は 増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑬介護保険制度を理解している病院医師は 増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

		そう思う	少し そう思う	あまり 思わない	思わない
連携	⑭介護保険制度を理解している病院看護師は 増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑮介護保険制度を理解している病院地域医療連携室 (連携担当者)は増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
認知	⑯在宅医療の導入の必要性を理解している ケアマネジャーは増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑰在宅医療の導入の必要性を理解している 患者・家族は増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑱ケアマネジャーは在宅医療を導入することの メリットを患者・家族に十分説明できている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑲在宅医療を受ける患者の満足度は高い	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	⑳在宅医療を受ける家族の満足度は高い	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	㉑地域における在宅での療養に対するニーズが 増えている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
教育	㉒ケアマネジャーの医療知識（用語を含む）の 向上が必要	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	㉓ケアプラン作成時には医師、看護師の意見を 十分もらっている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	㉔研修会や勉強会に参加している	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	㉕医療依存度の高いケースへの対応能力は 向上している	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
現状	㉖ケアマネジャー人材が不足している	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	㉗入院先病院が入院患者や家族に在宅での 生活・医療について説明できていると感じる	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	㉘困難事例において地域包括支援センターに 相談をしている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
	㉙困難事例において在宅医療・介護連携支援 センターに相談をしている	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4
今後	㉚今後在宅医療は推進すべき	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4

問3 在宅医療を実施するにあたって、各事業所・施設との協力・連携状況について該当するところの□を“√”でご回答いただき、選択した理由や連携の内容を自由にご記載ください。

①病院	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
②診療所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
③歯科診療所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
④薬局	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑤訪問看護ステーション	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑥訪問リハビリテーション 事業所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑦居宅介護支援事業所	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑧地域包括支援センター	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑨在宅医療・介護連携支援 センター	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑩有料老人ホーム	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑪サービス付き 高齢者向け住宅	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		
⑫福祉用具プラザ	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		

⑬その他 ()	<input type="checkbox"/> 1(協力・連携できている)	<input type="checkbox"/> 2(協力・連携先はあるが十分ではない)	<input type="checkbox"/> 3(協力・連携はない)
	理由・連携内容:		

問4 在宅医療を実施するにあたって、以下のうち、協力・連携状況を今よりも強化したい事業所・施設はどこですか。該当するところの□を“√”でご回答ください。(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 1. 病院 <input type="checkbox"/> 2. 診療所 <input type="checkbox"/> 3. 歯科診療所 <input type="checkbox"/> 4. 薬局 <input type="checkbox"/> 5. 訪問看護ステーション <input type="checkbox"/> 6. 訪問リハビリテーション事業所 <input type="checkbox"/> 7. 居宅介護支援事業所 <input type="checkbox"/> 8. 地域包括支援センター <input type="checkbox"/> 9. 在宅医療・介護連携支援センター <input type="checkbox"/> 10. 有料老人ホーム <input type="checkbox"/> 11. サービス付き高齢者向け住宅 <input type="checkbox"/> 12. 福祉用具プラザ <input type="checkbox"/> 13. その他()

問5 在宅医療を実施していく上での課題は何だと思えますか。(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 1. 24時間365日の対応が難しい <input type="checkbox"/> 2. 看取り時の対応が難しい <input type="checkbox"/> 3. 急性増悪時の一時入院体制の確保が難しい <input type="checkbox"/> 4. 在宅医療を行う医師の不足 <input type="checkbox"/> 5. 在宅医療を行う医師の高齢化 <input type="checkbox"/> 6. 在宅医療に関わる人材(医師を除く)の不足 <input type="checkbox"/> 7. 在宅医療に関わる人材(医師を除く)の高齢化 <input type="checkbox"/> 8. 経験やノウハウがない <input type="checkbox"/> 9. 患者・家族とのトラブル対応 <input type="checkbox"/> 10. 患者、家族の知識・理解が不足している <input type="checkbox"/> 11. 医療従事者の知識・理解が不足している <input type="checkbox"/> 12. 介護従事者の知識・理解が不足している <input type="checkbox"/> 13. 在宅医療を行う医師同士のサポート体制の整備 <input type="checkbox"/> 14. かかりつけ医又は専門医との連携が十分にできない <input type="checkbox"/> 15. 在宅医療への移行にあたって、患者、家族への説明が難しい <input type="checkbox"/> 16. 他の職種・機関との連携が十分にできない <input type="checkbox"/> 17. 将来の医療情勢が見通せない <input type="checkbox"/> 18. 特にない <input type="checkbox"/> 19. その他()
--

問6 自由意見欄(在宅医療に関する意見などをご記入ください)

--

以上です。ご回答ありがとうございました。

こちらの回答用紙は、同封の返信用封筒(切手不要)にて10月31日(火)までにご返送ください。